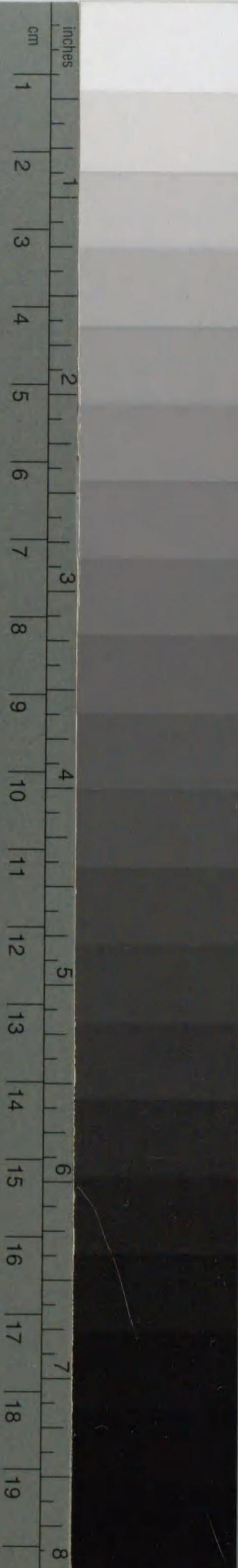


Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



Inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

Kodak Color Control Patches

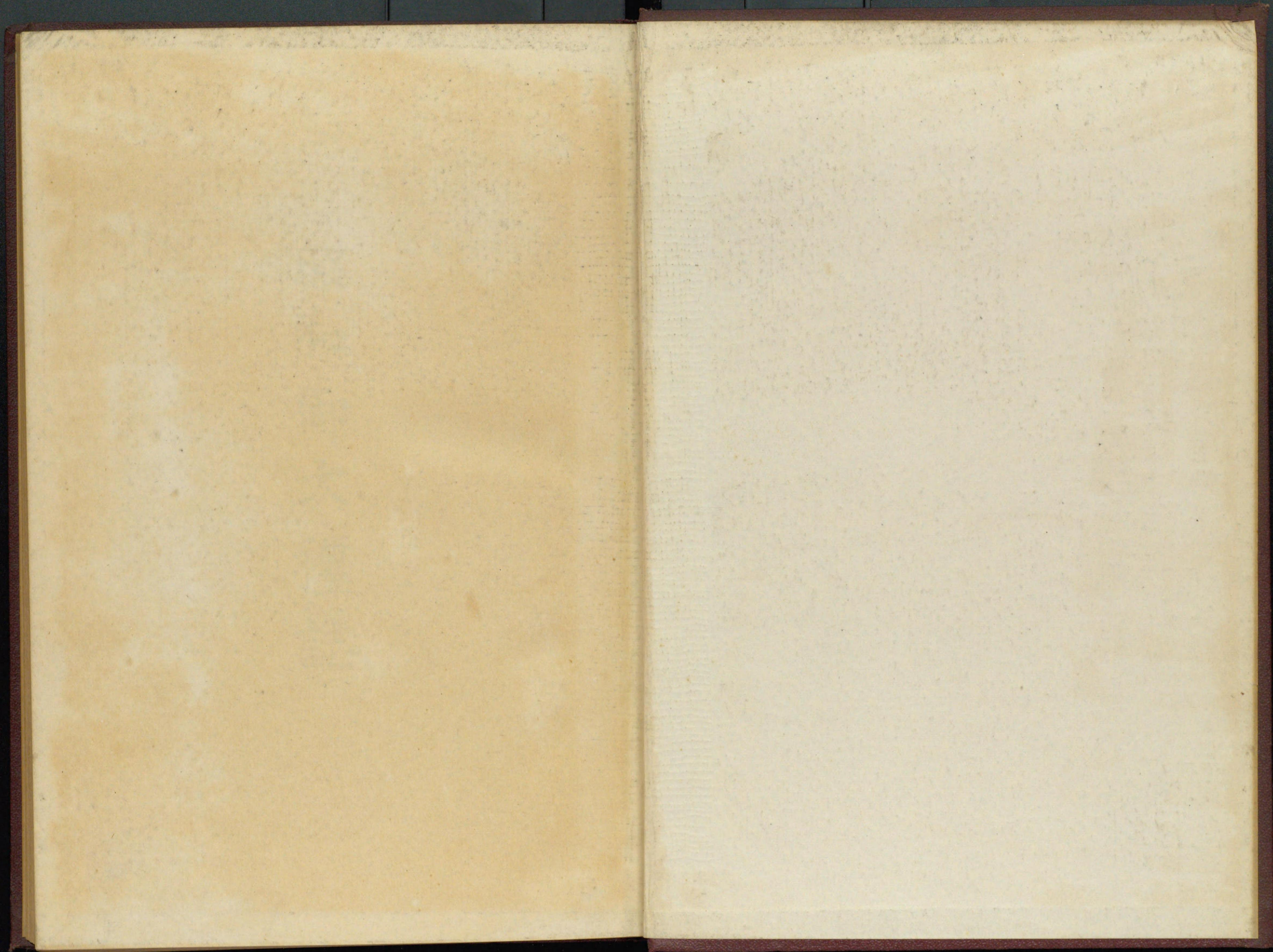
© Kodak, 2007 TM: Kodak



Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

558
3

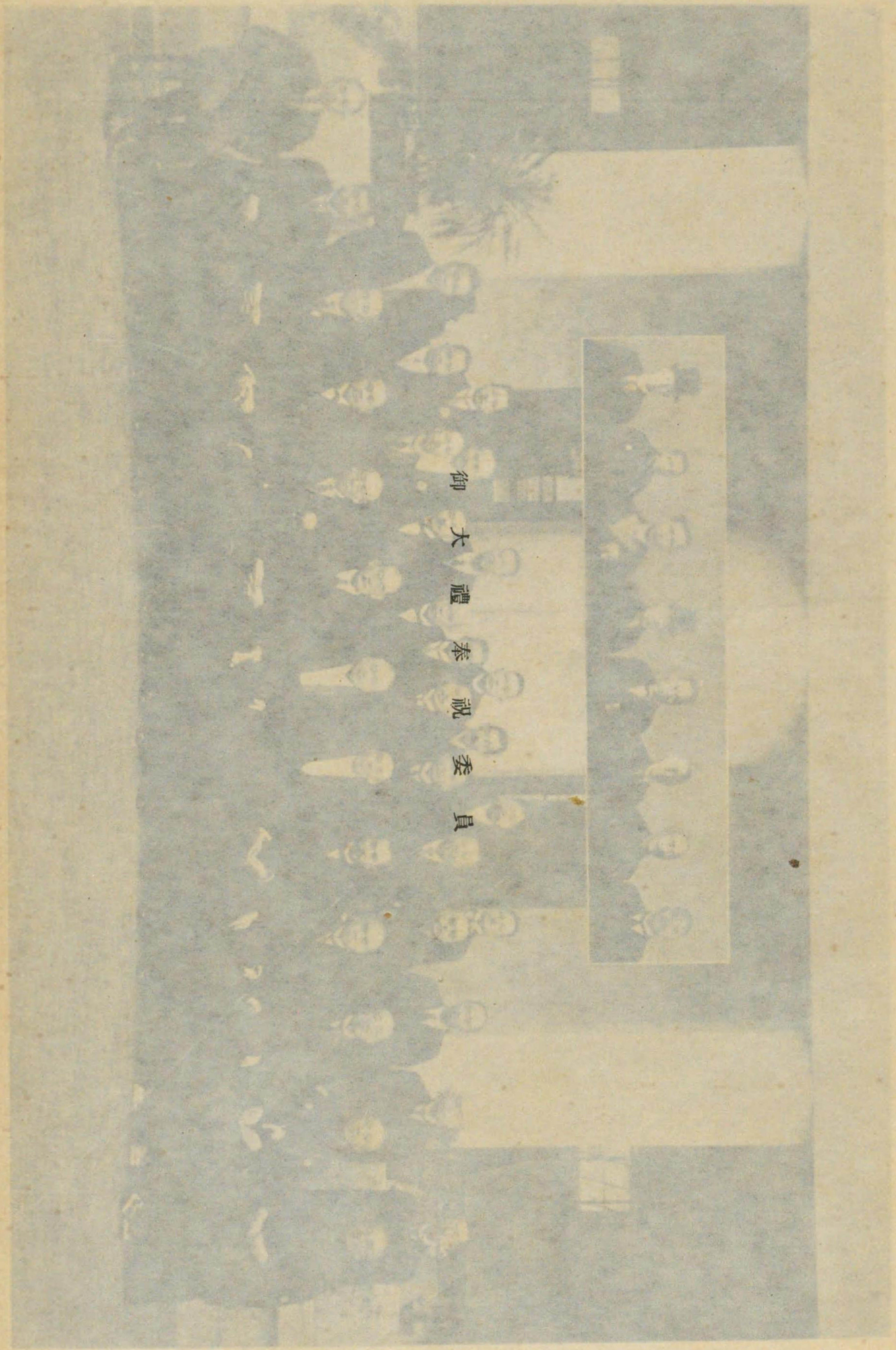
558-168
1200501511531





御大禮誌

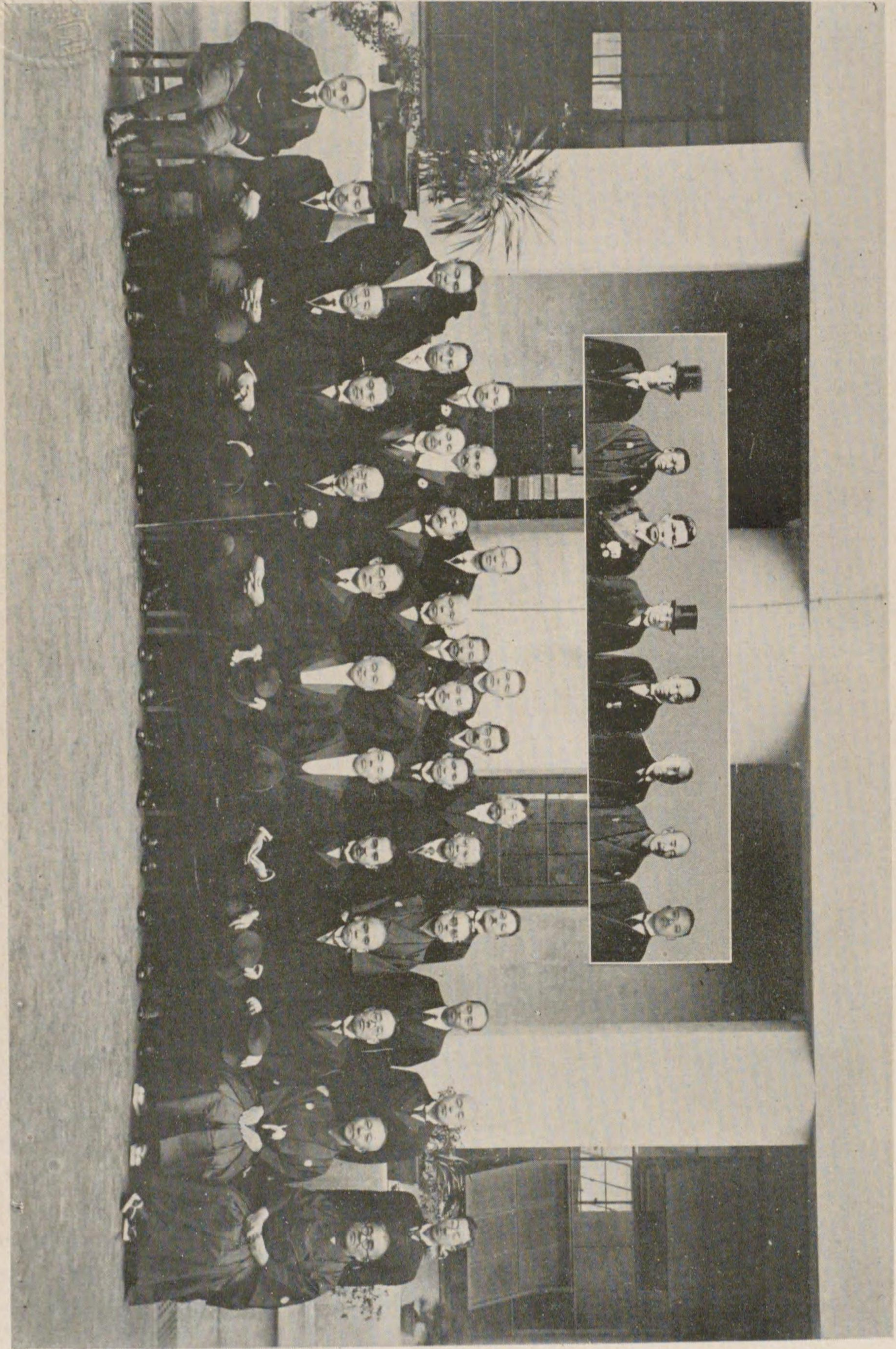




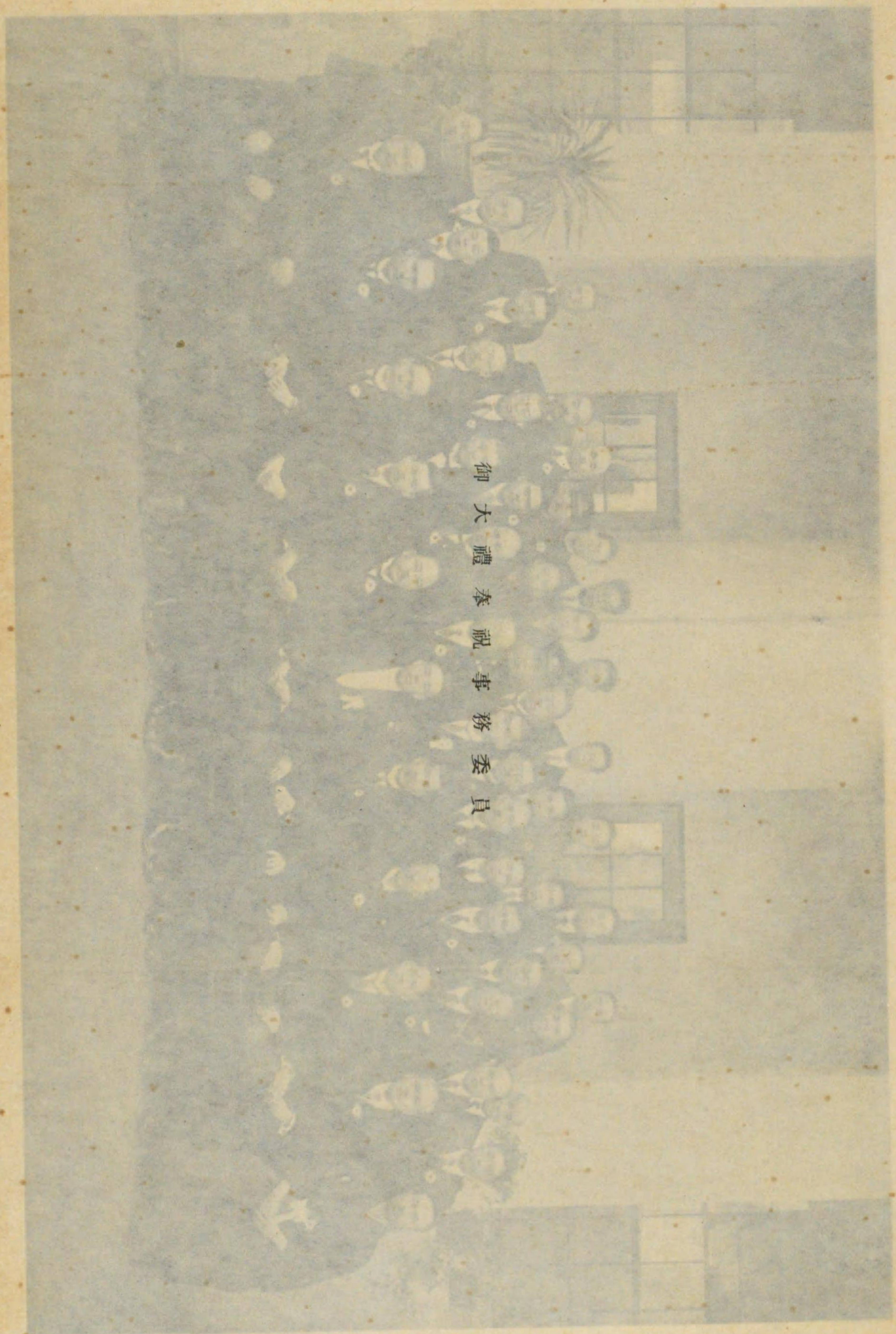
御 大 禮 奉 祝 委 員

詔 詠 嶺 大 豐 壽



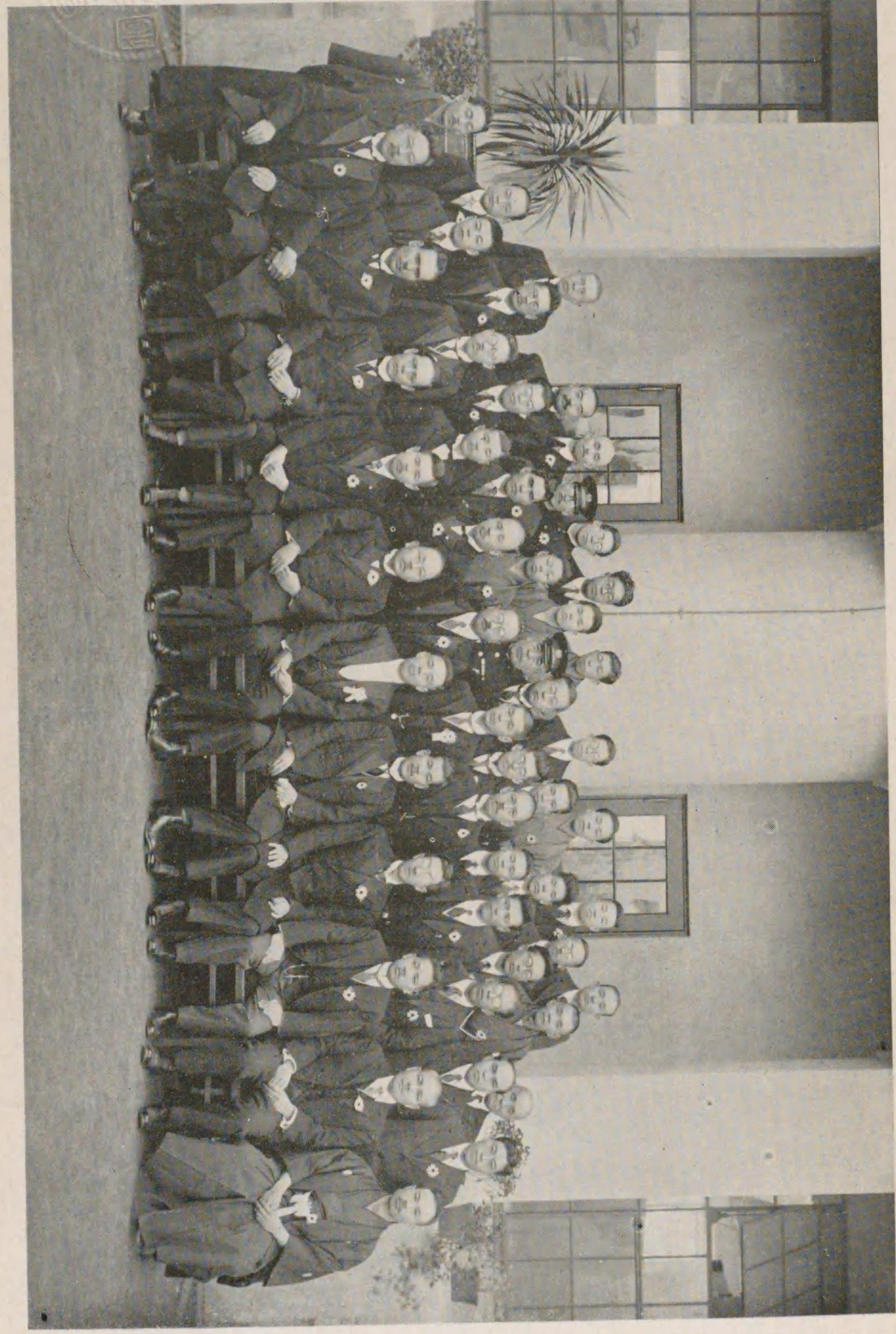


員委辦本露大特

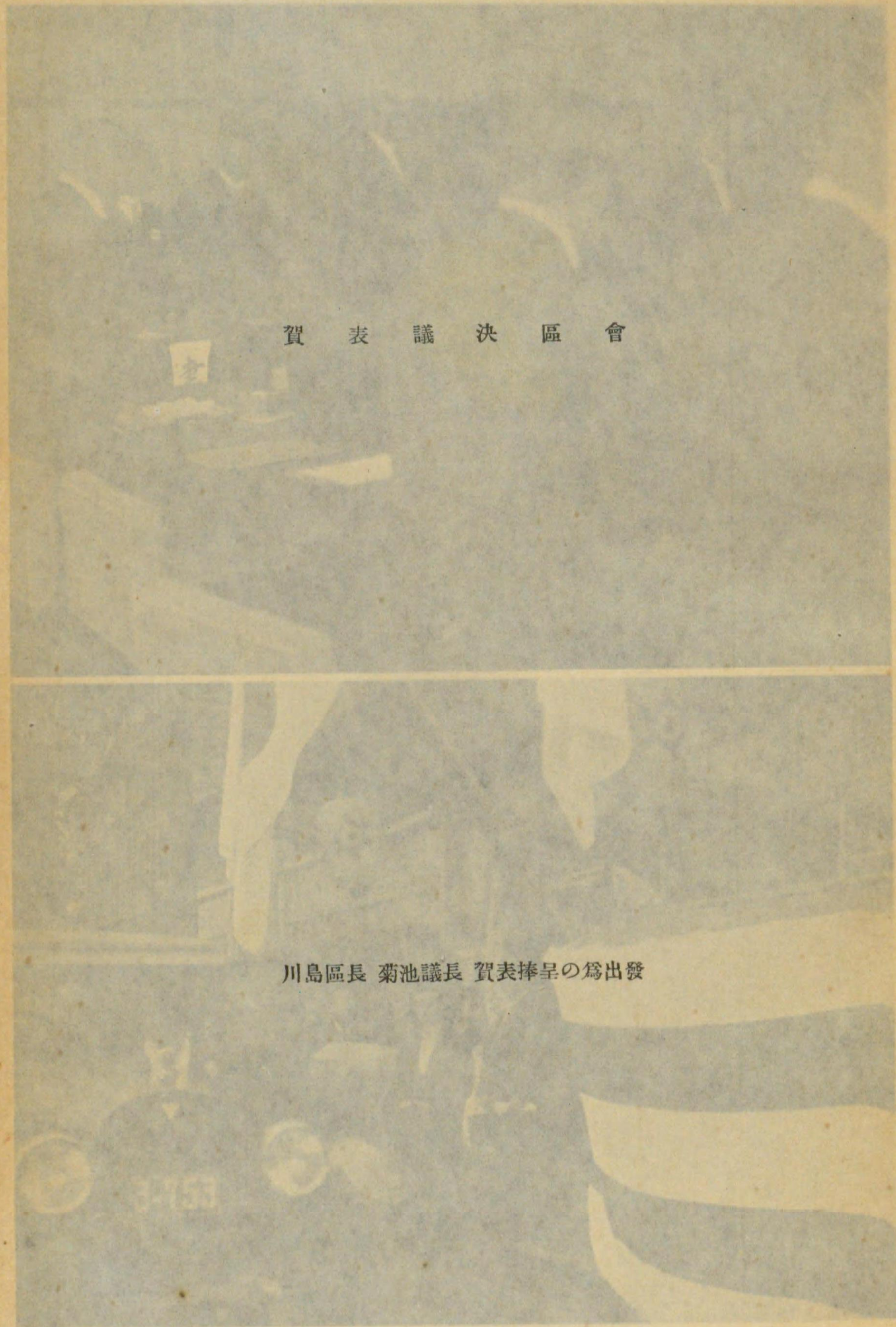


御大禮奉祝事務委員





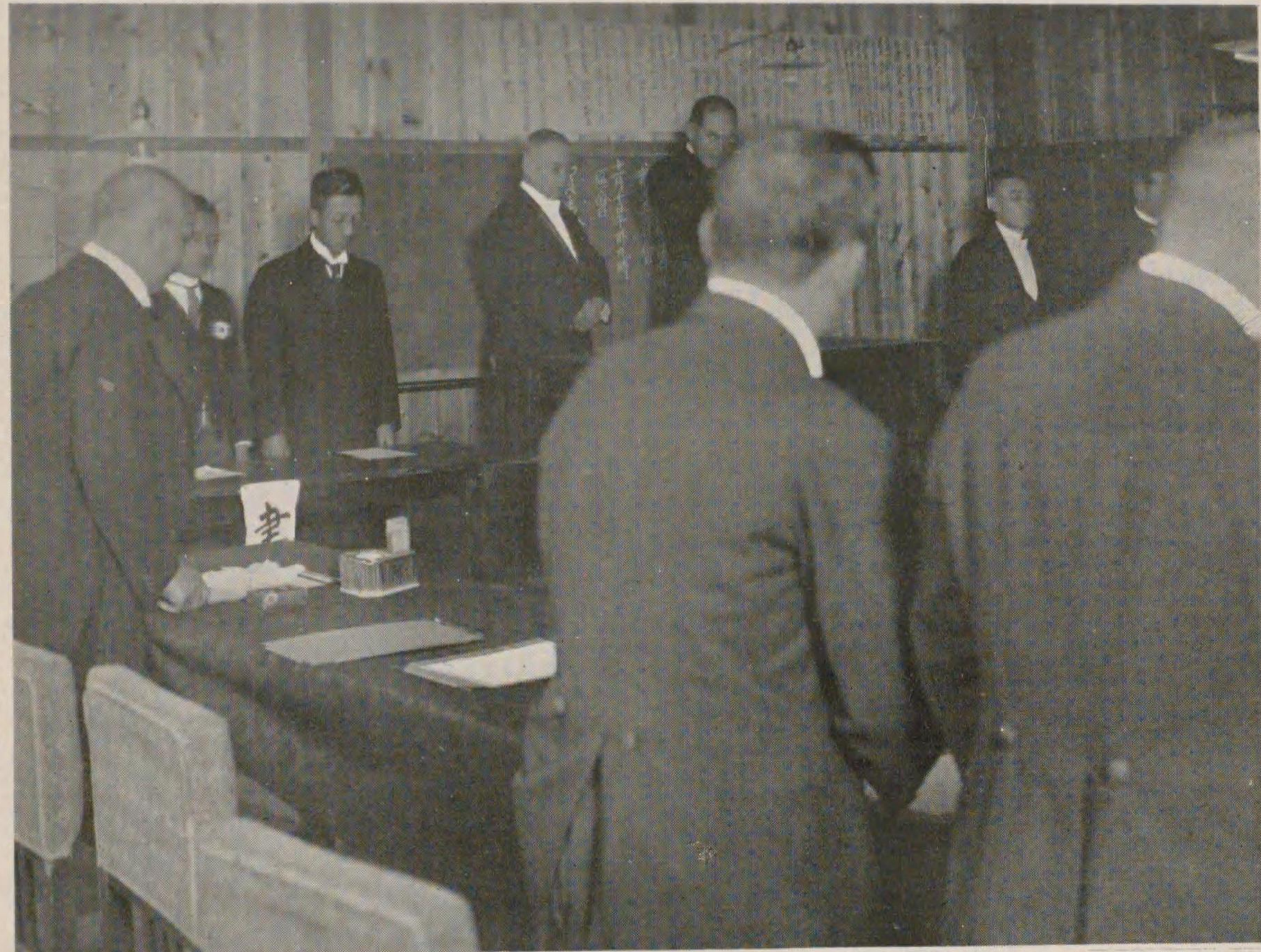
大 師 甄 奉 事 務 員



會 區 決 議 表 賀

川島區長 菊池議長 賀表捧呈の爲出發





會 員 共 同 表 演

船 出 發 の 呈 報 表 演 具 體 詳 況 具 圖 説 明

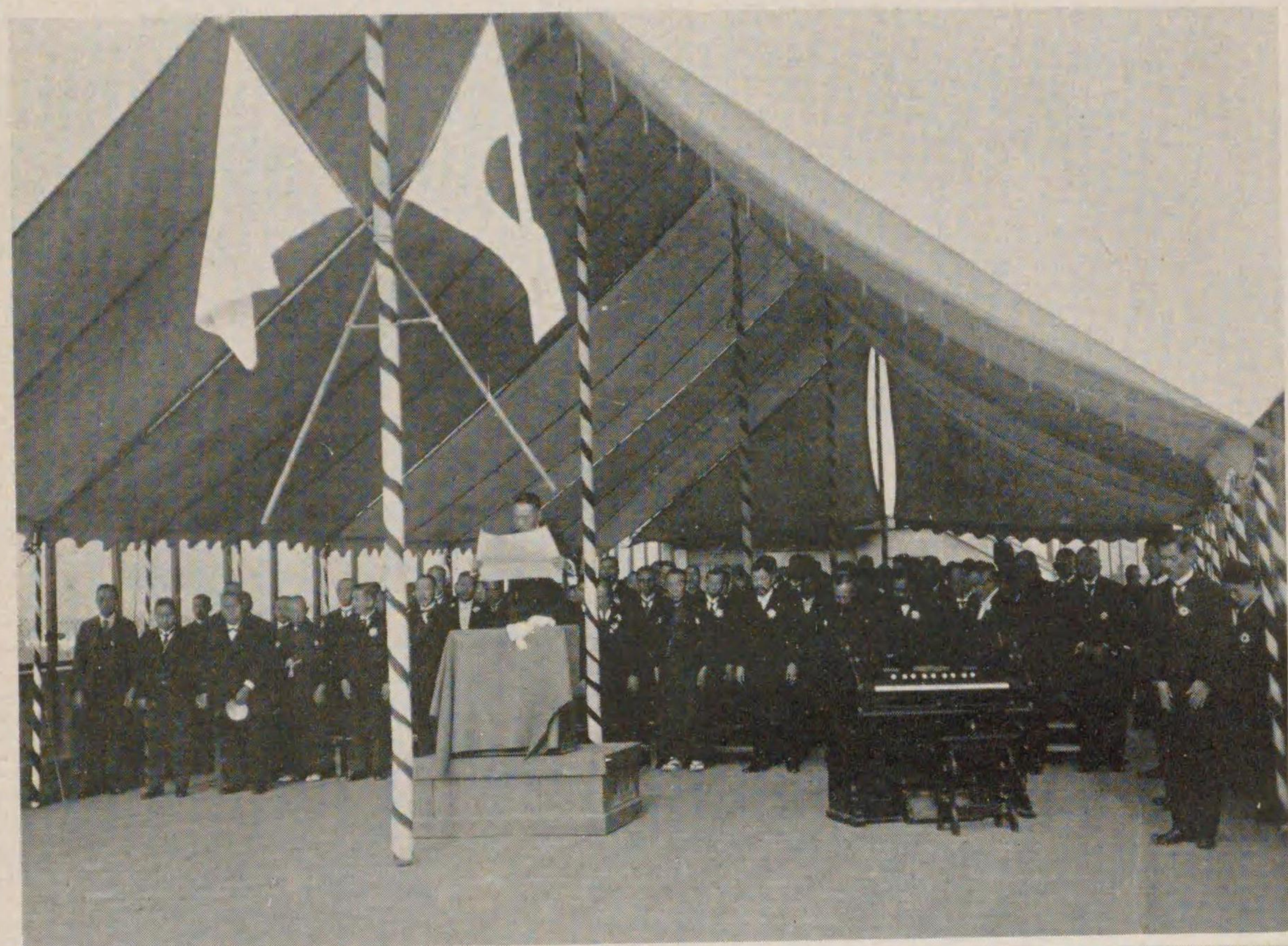


奉祝式場に於ける 川島區長 奉祝文奉讀

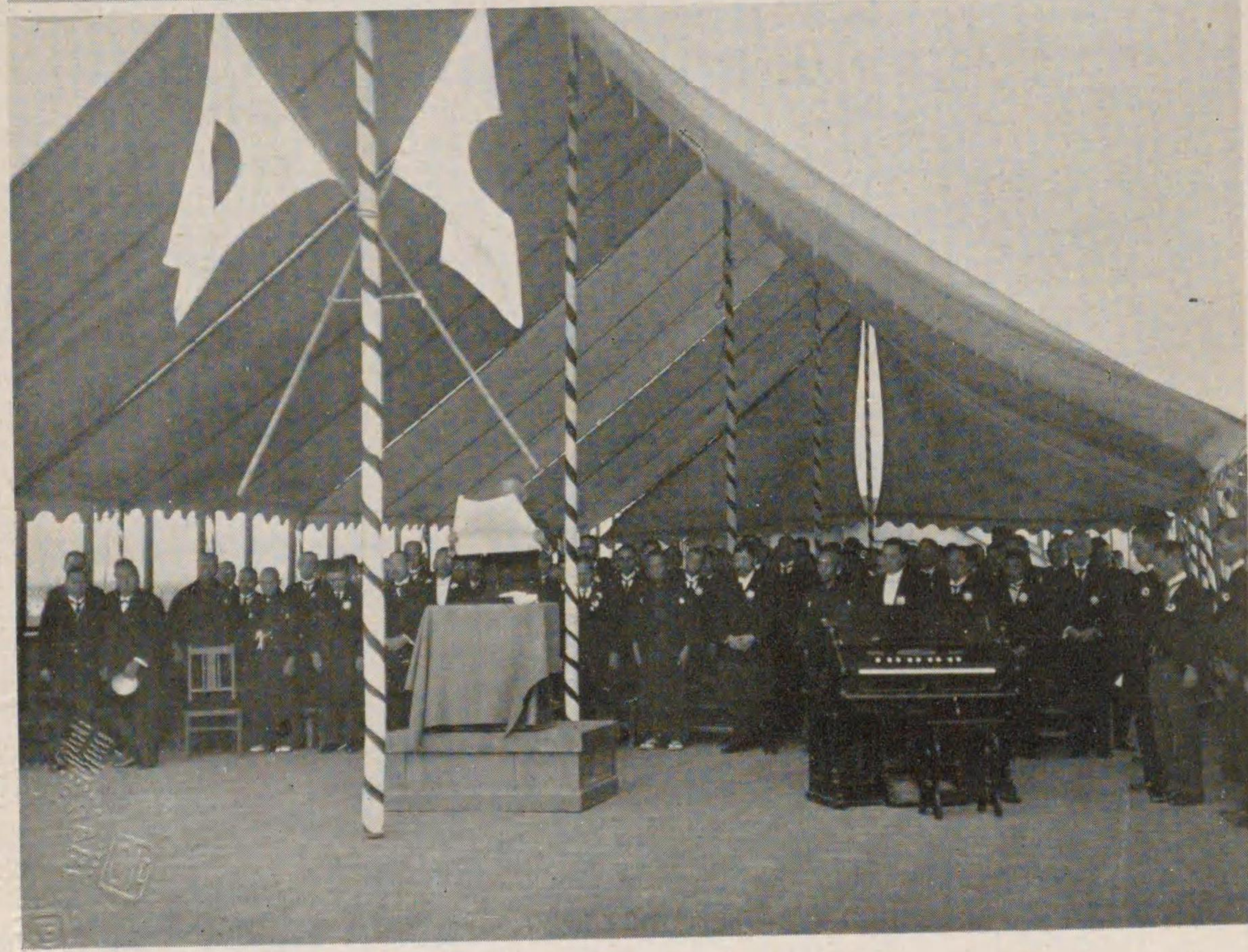


奉祝式場に於ける 菊池議長 奉祝文奉讀

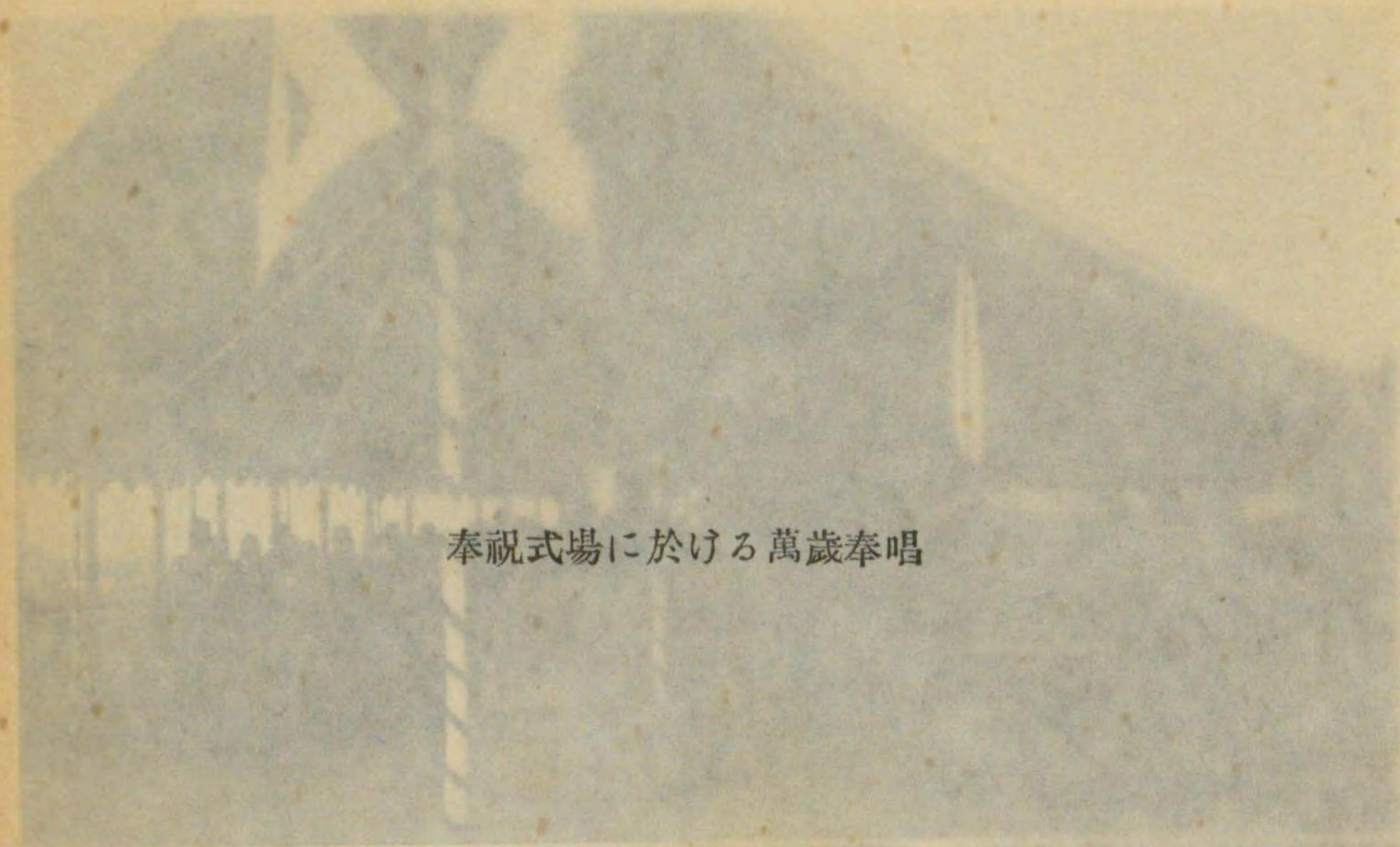




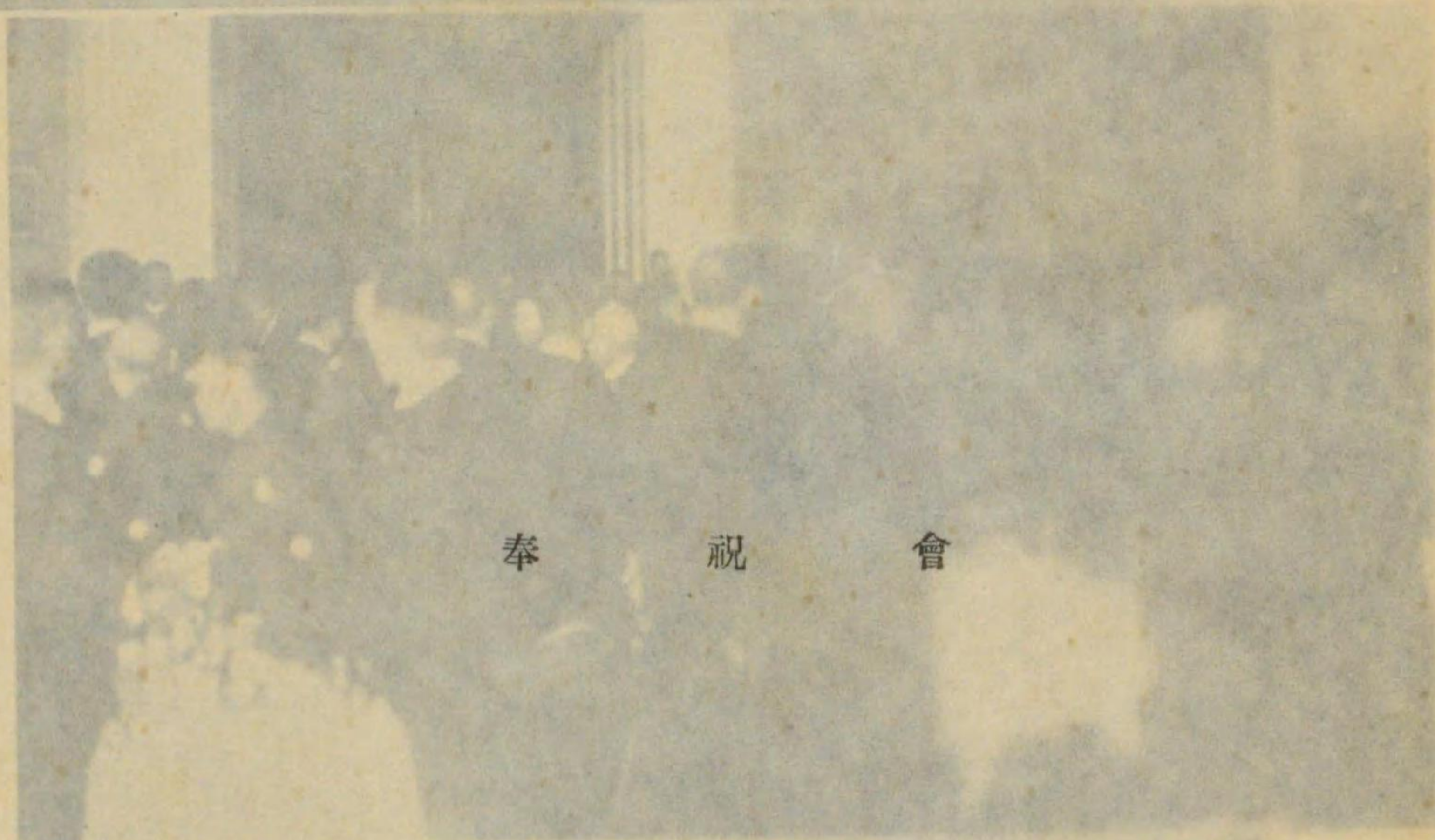
踏奉文臨奉 身副品俱 らむ飲ニ器先臨奉



踏奉文臨奉 員肅亦儀 らむ飲ニ器先臨奉



奉祝式場に於ける萬歳奉唱

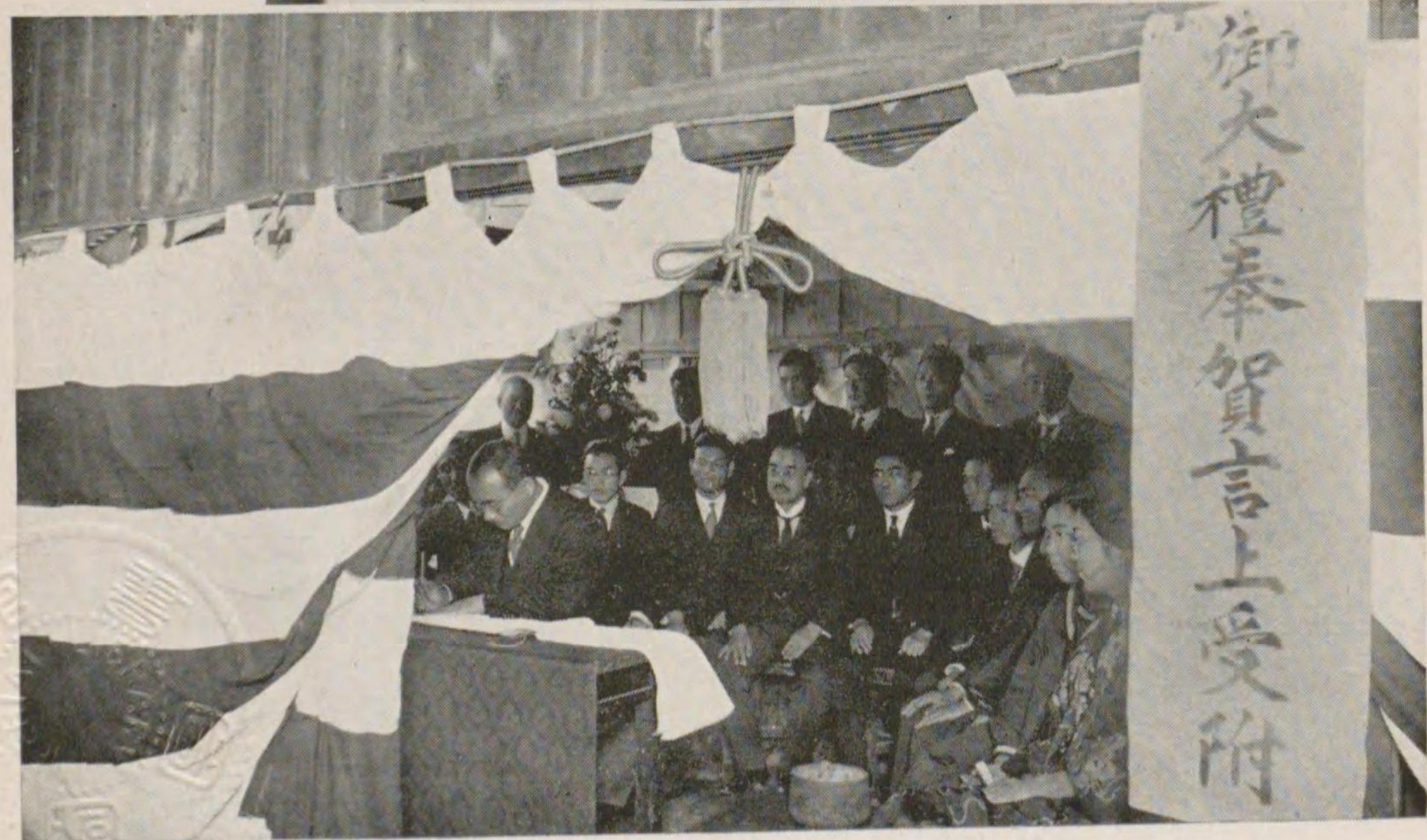
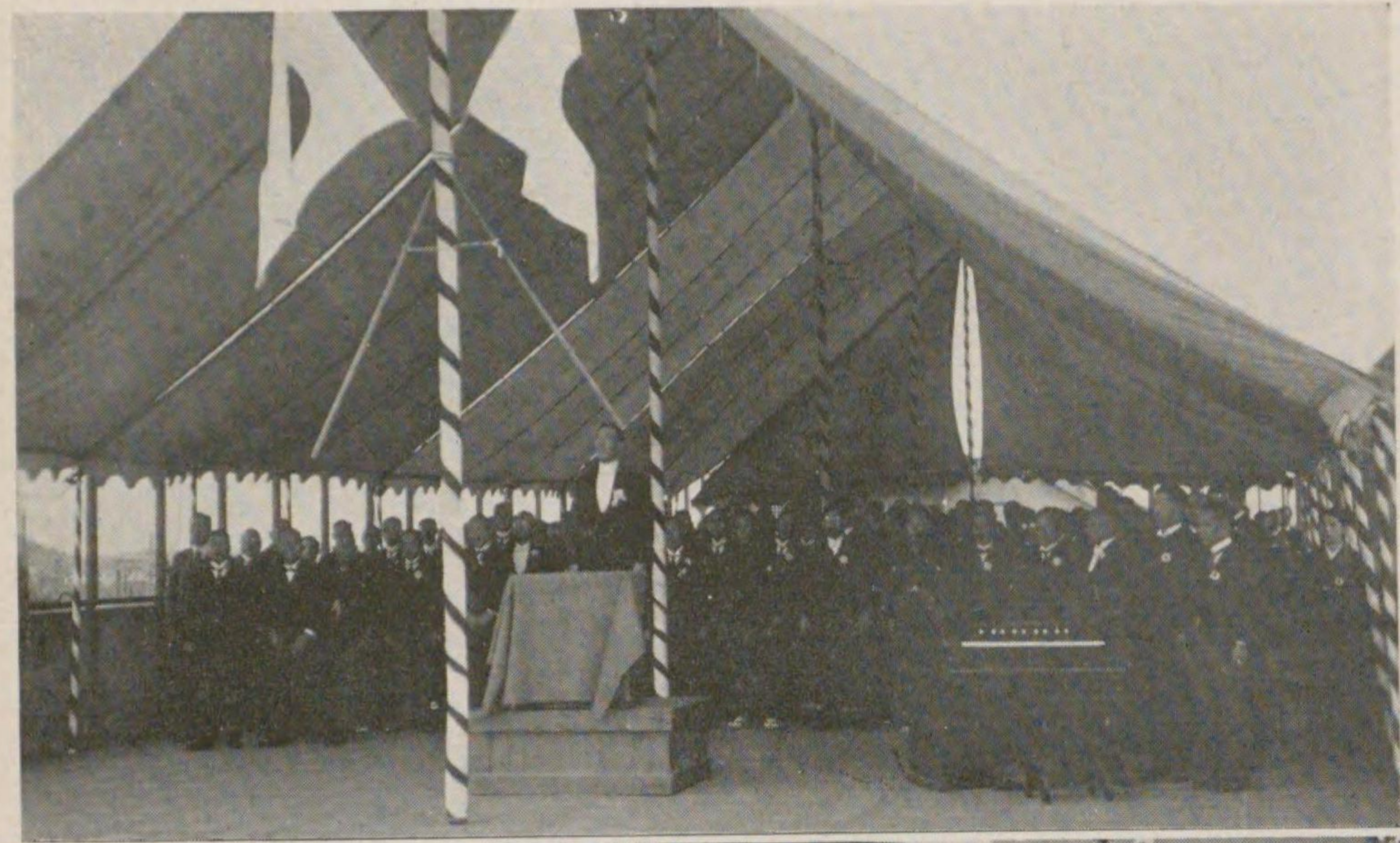


奉 祝 會



奉 賀 言 上 受 附

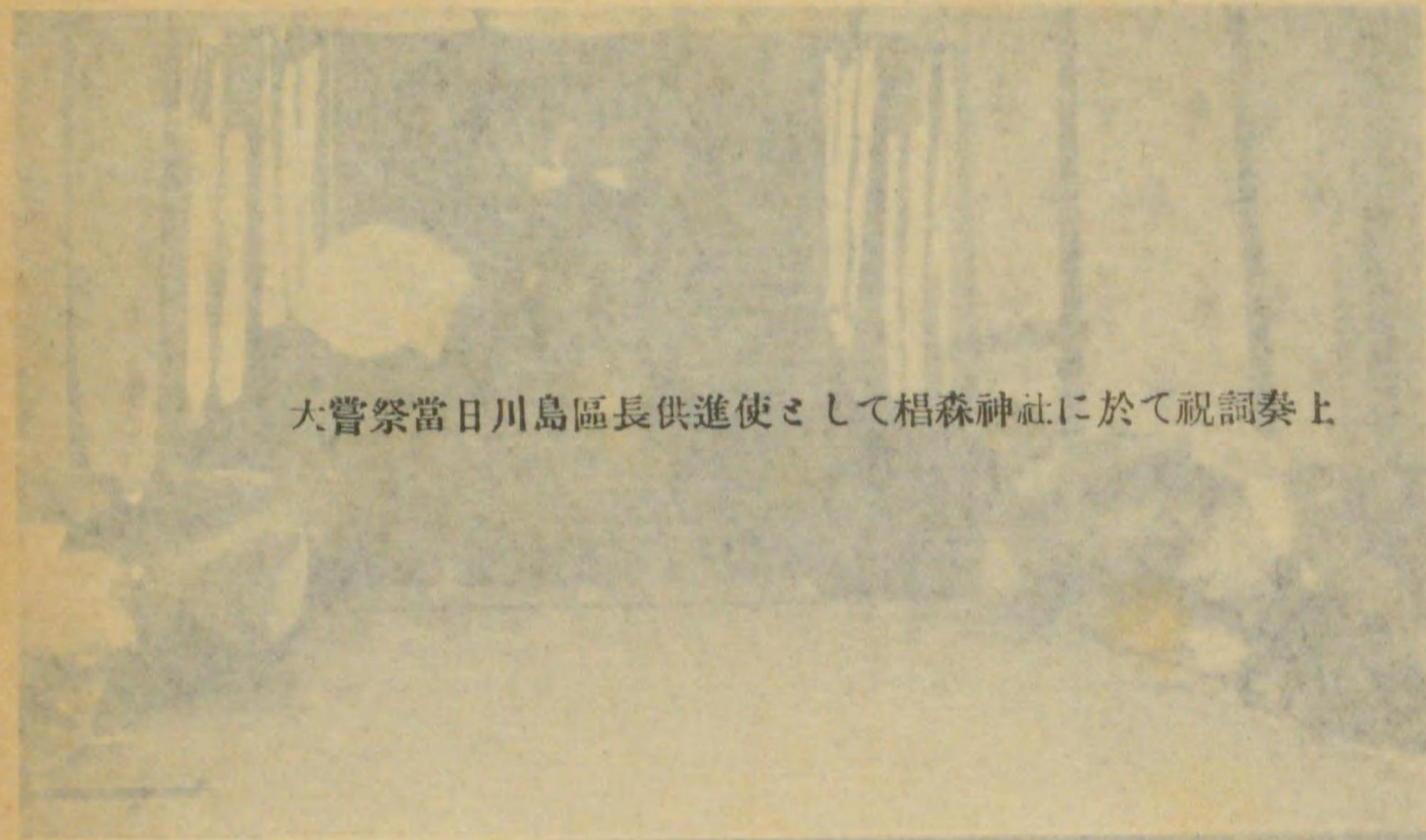




奉 臨 賜 儀 二 爲 儀 萬 歳 奉 即

奉 臨 會

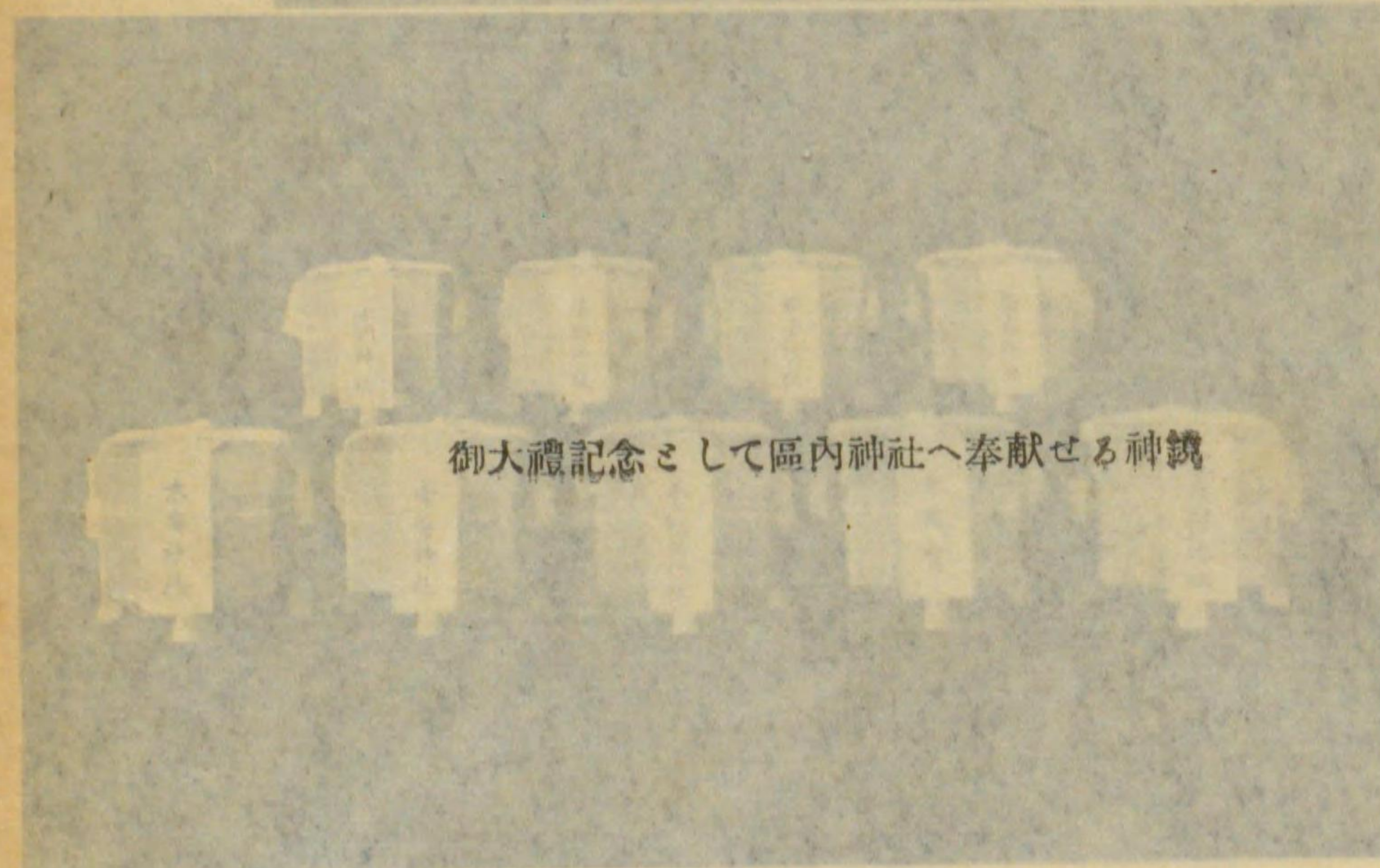
奉 賀 言 上 受 附



大嘗祭當日川島區長供進使として相森神社に於て祝詞奏上

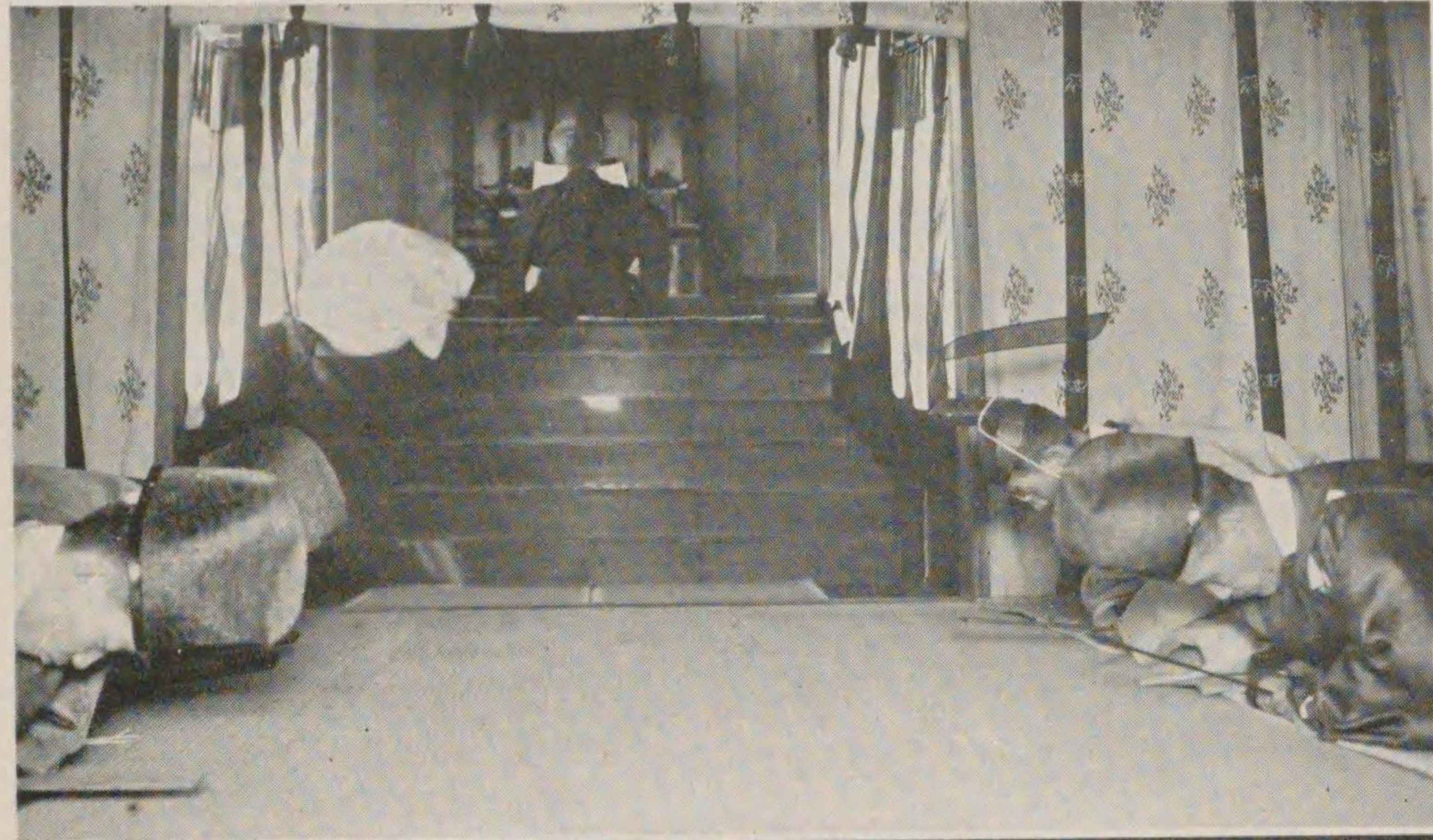


大嘗祭當日に於ける参列員



御大禮記念として区内神社へ奉獻せる神鏡

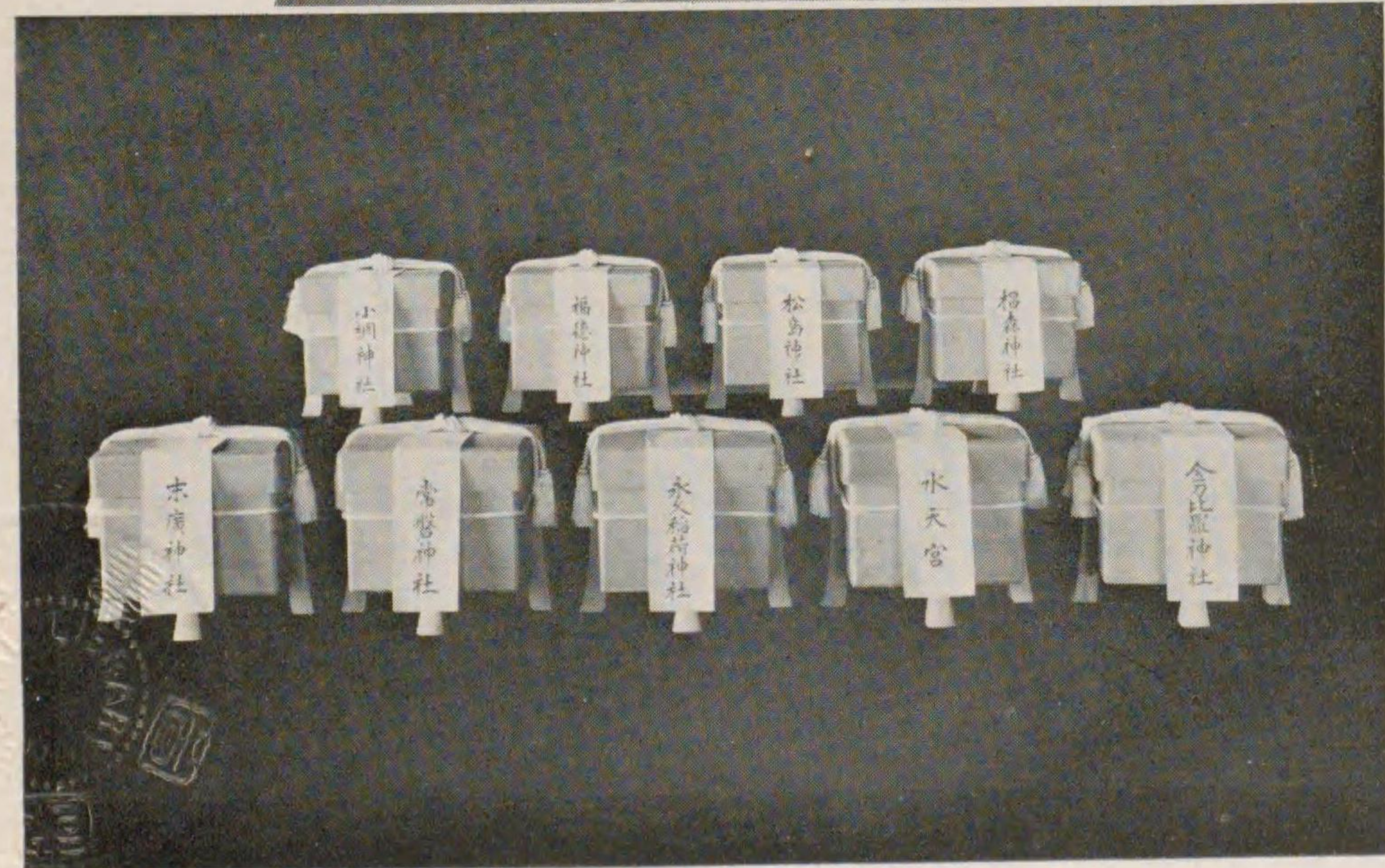




大嘗祭日皇御祭典に於ては神代卷の御祭典に於ては



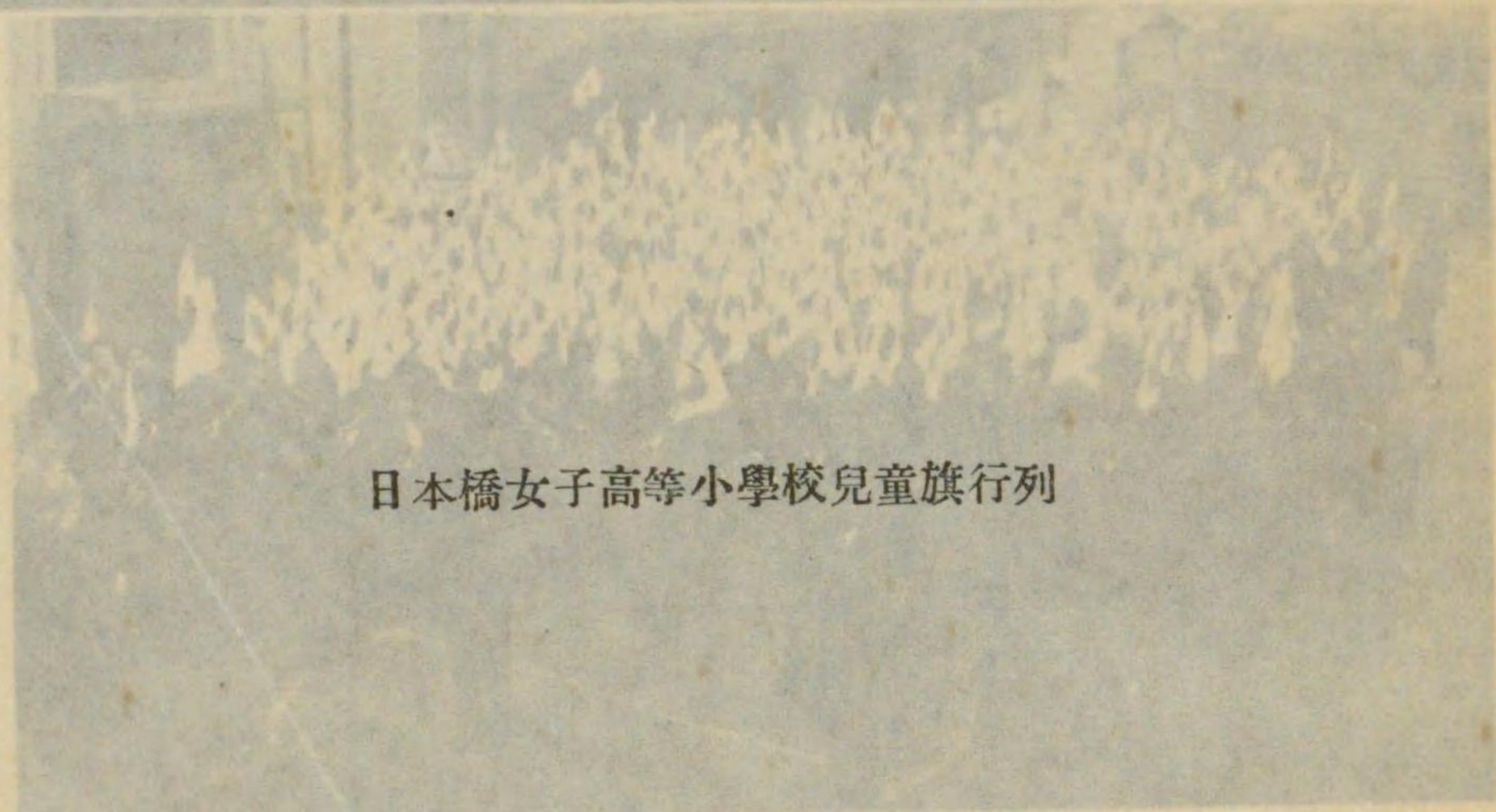
大嘗祭日皇御祭典に於ては神代卷の御祭典に於ては



大嘗祭日皇御祭典に於ては神代卷の御祭典に於ては



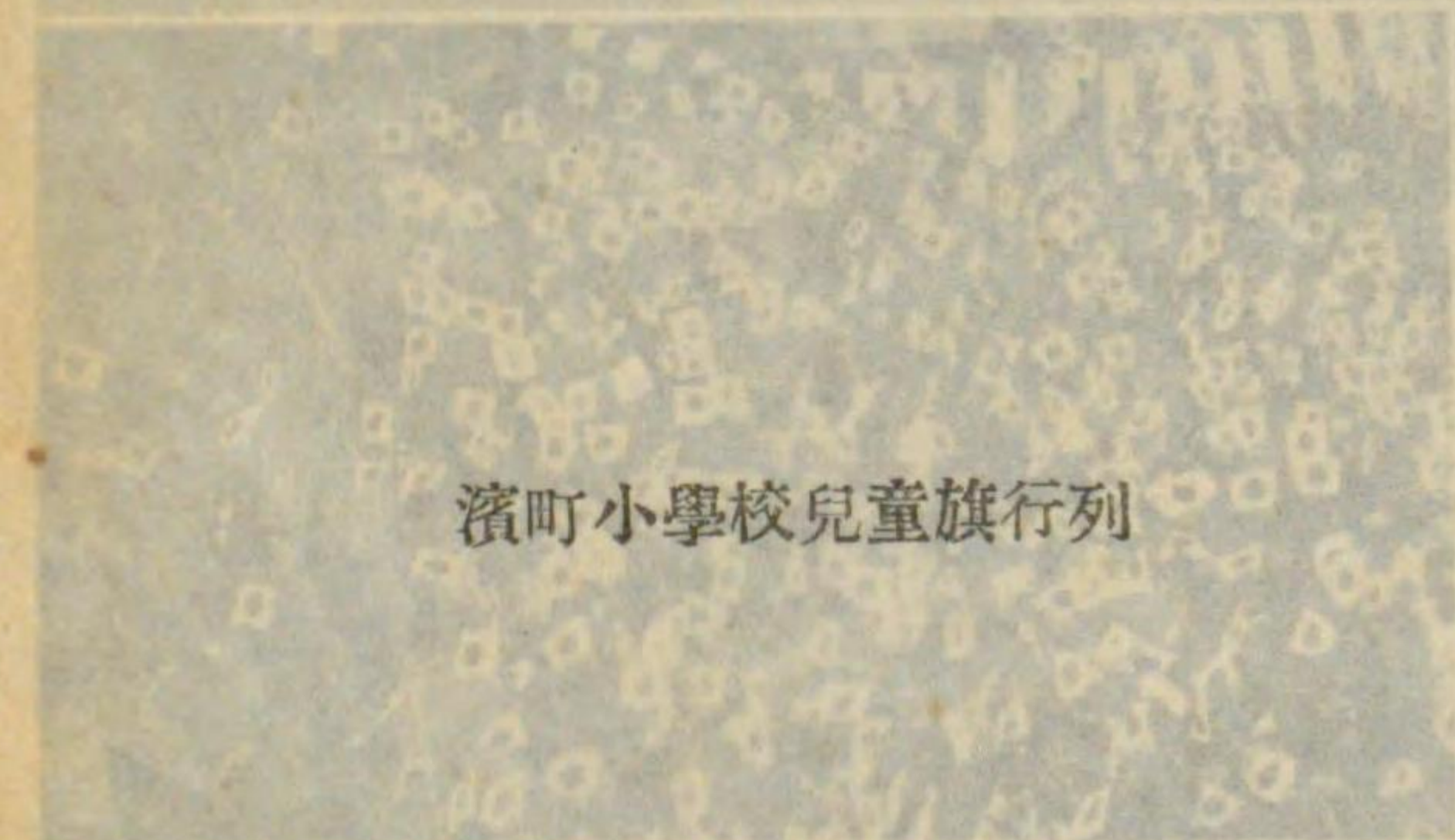
日本橋高等小學校兒童旗行列



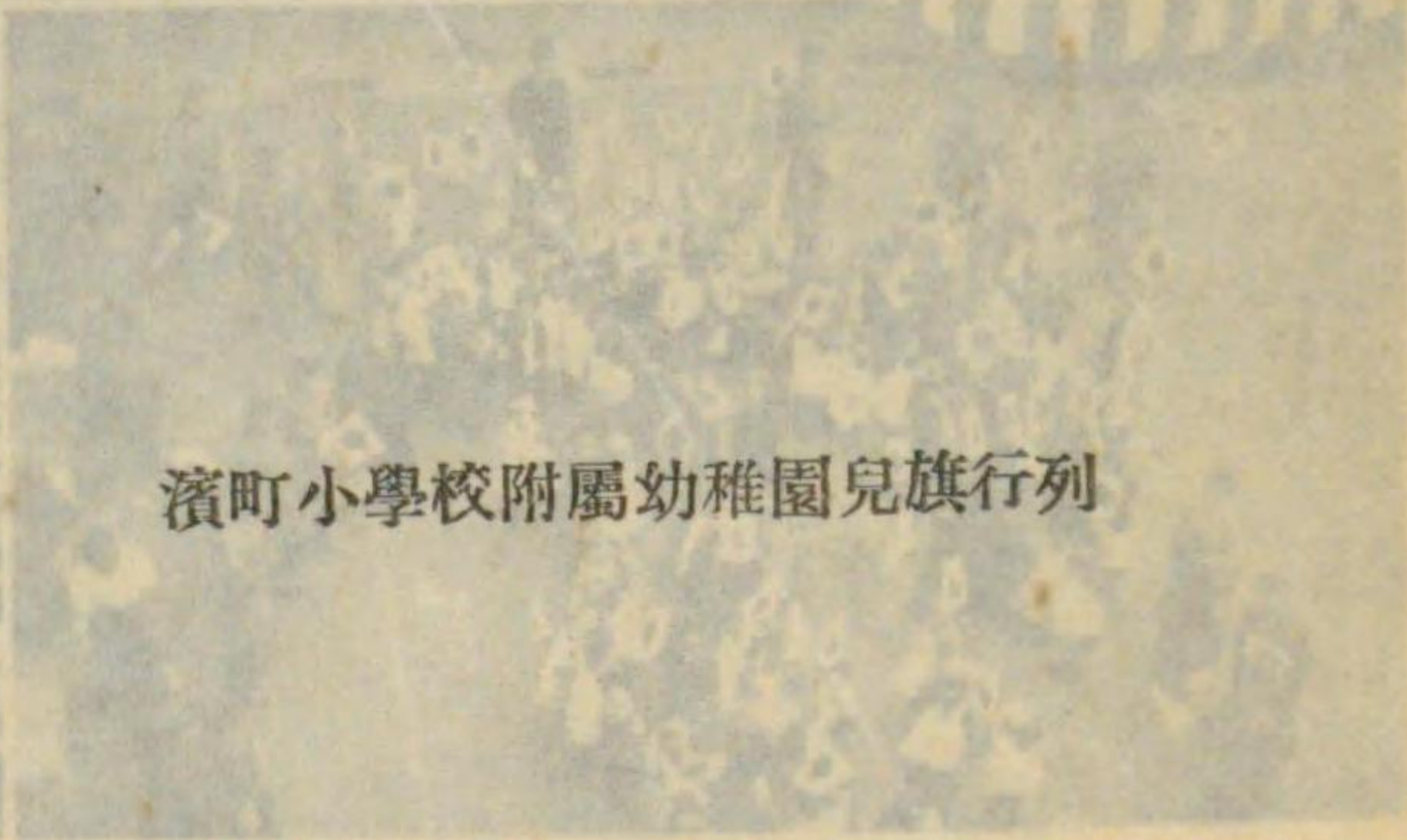
日本橋女子高等小學校兒童旗行列



有馬小學校兒童旗行列

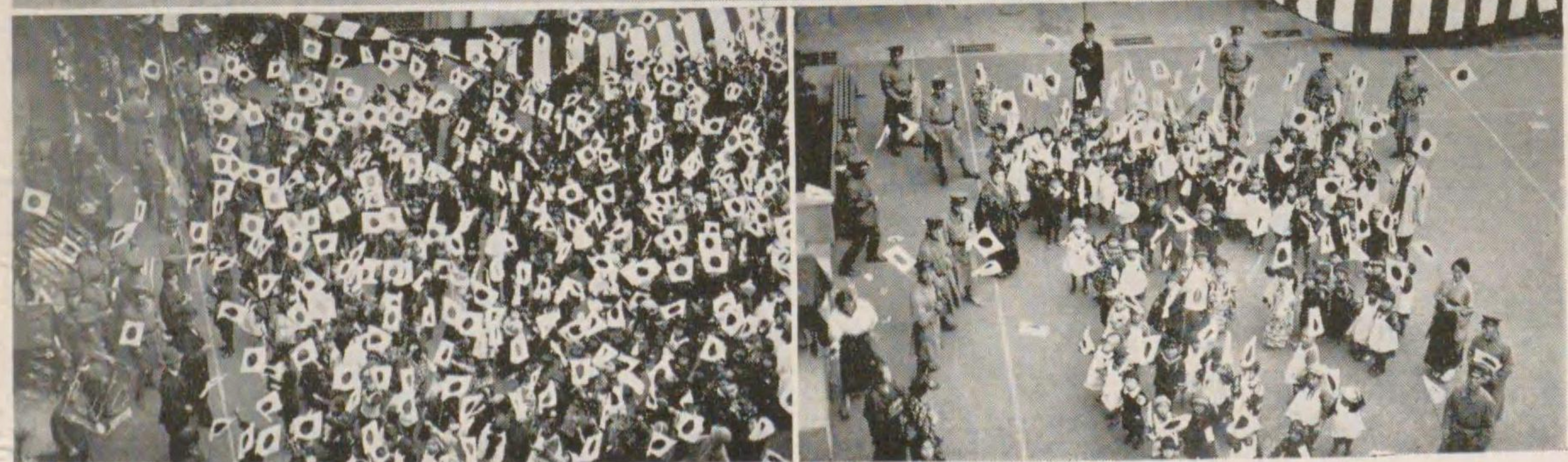


濱町小學校兒童旗行列



濱町小學校附屬幼稚園兒童旗行列





今日高小學生對童子團行

今日高小學生對童子團行

今日高小學生對童子團行

今日高小學生對童子團行

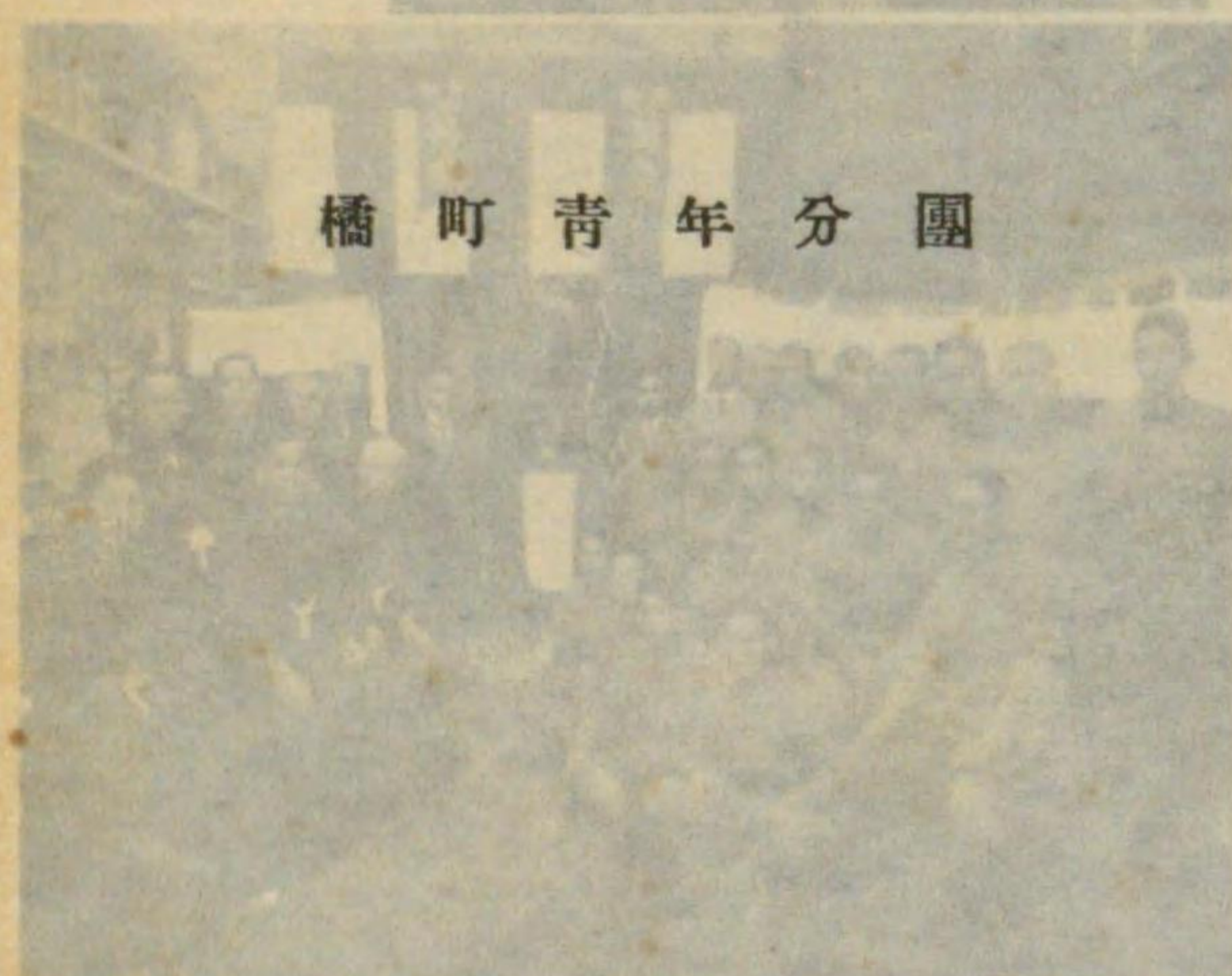
今日高小學生對童子團行



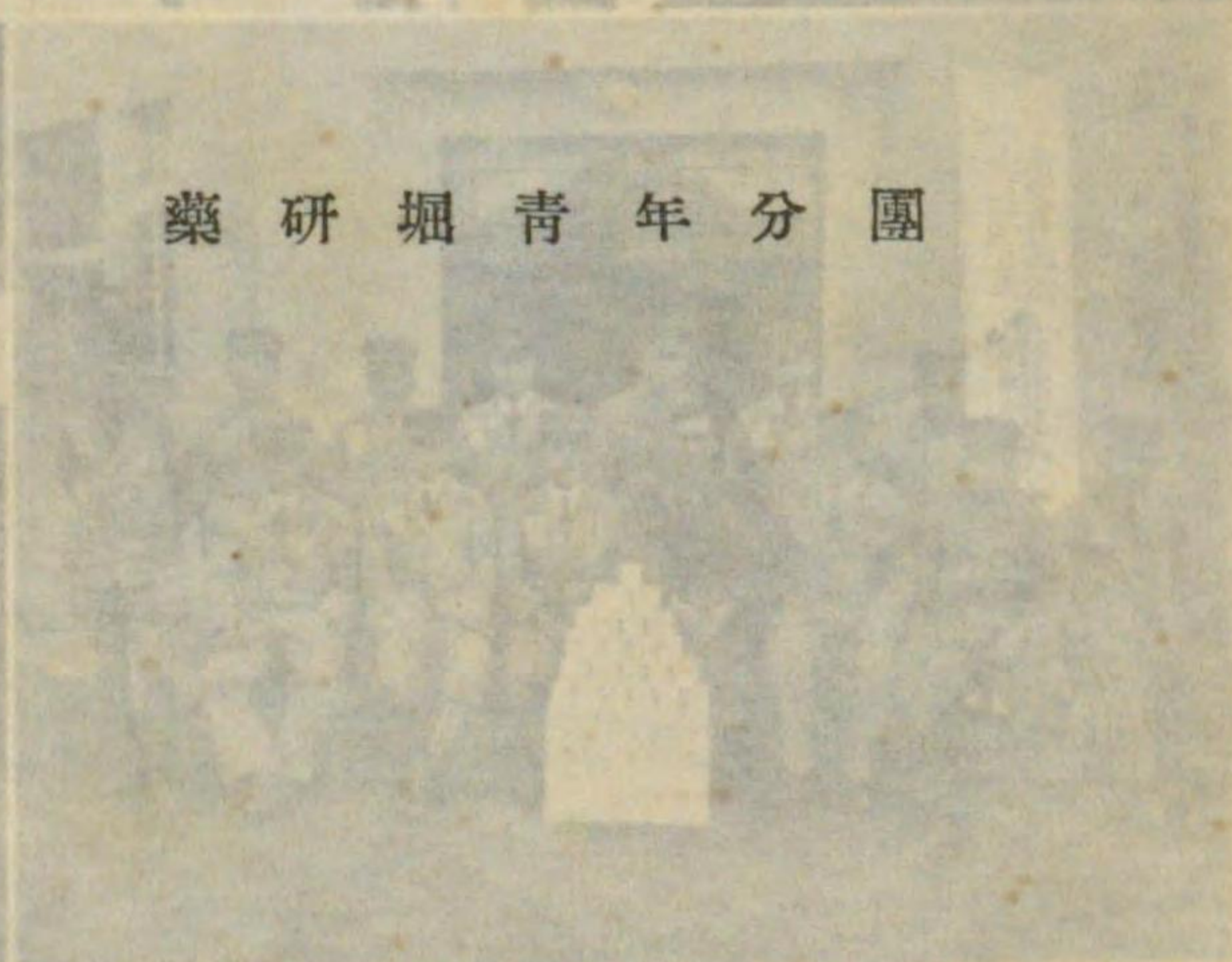
帝國在鄉軍人會日本橋區分會員遙拜式



日本橋區青年團表彰式



橋町青年分團



藥研堀青年分團

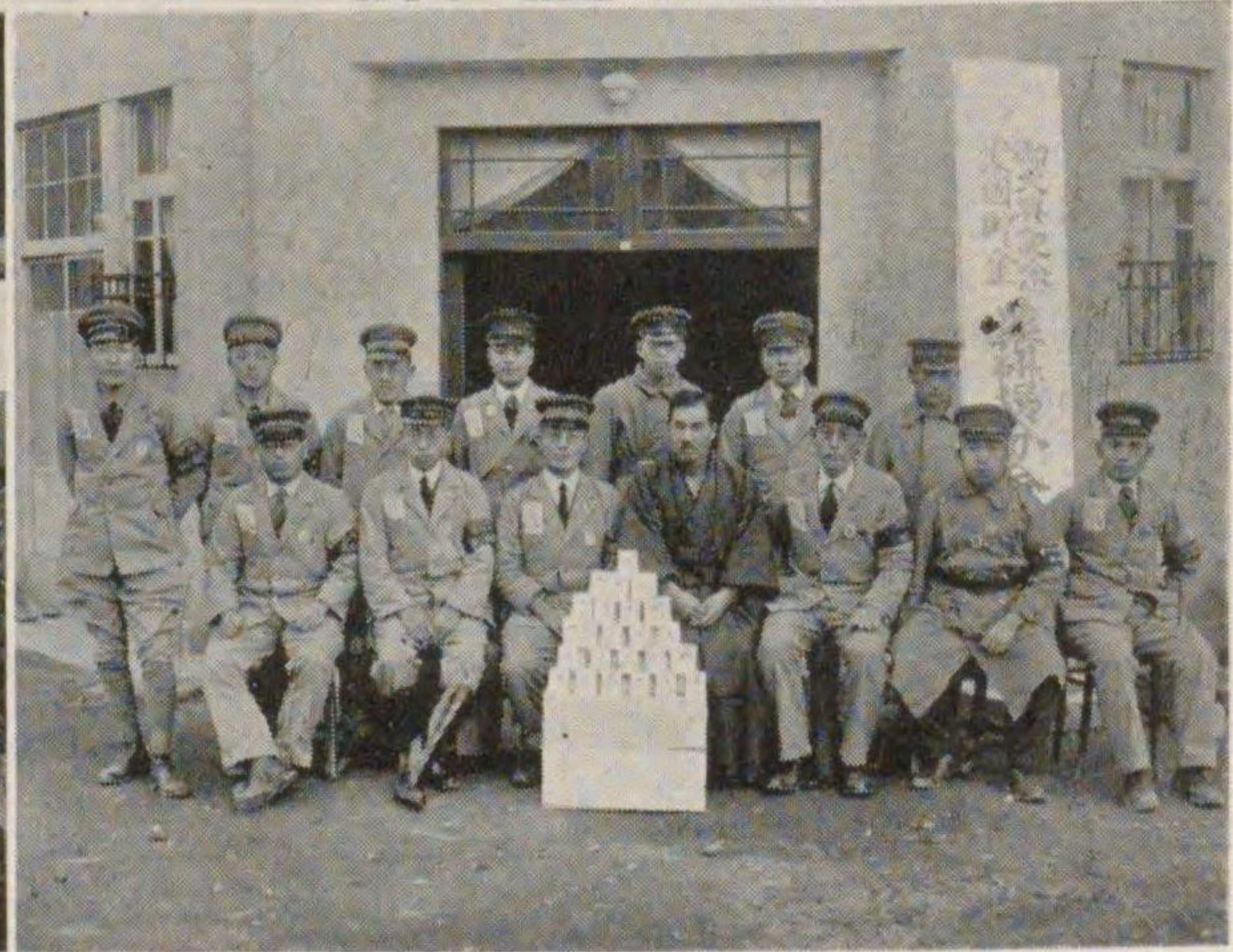




友邦委員會代表團本日會人軍聯赤國帝



友邦委員會代表團本日

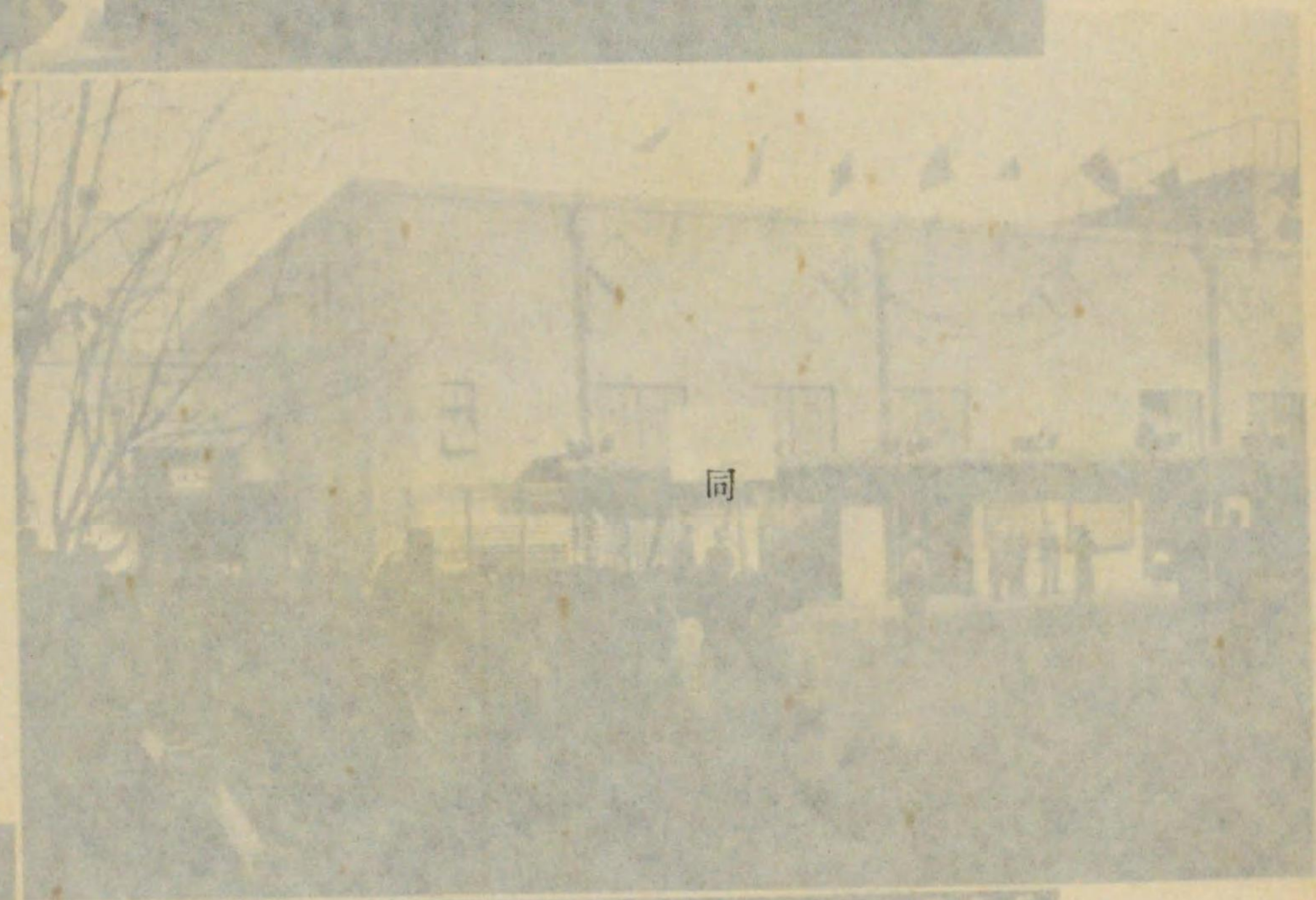


團友軍青聯探藥

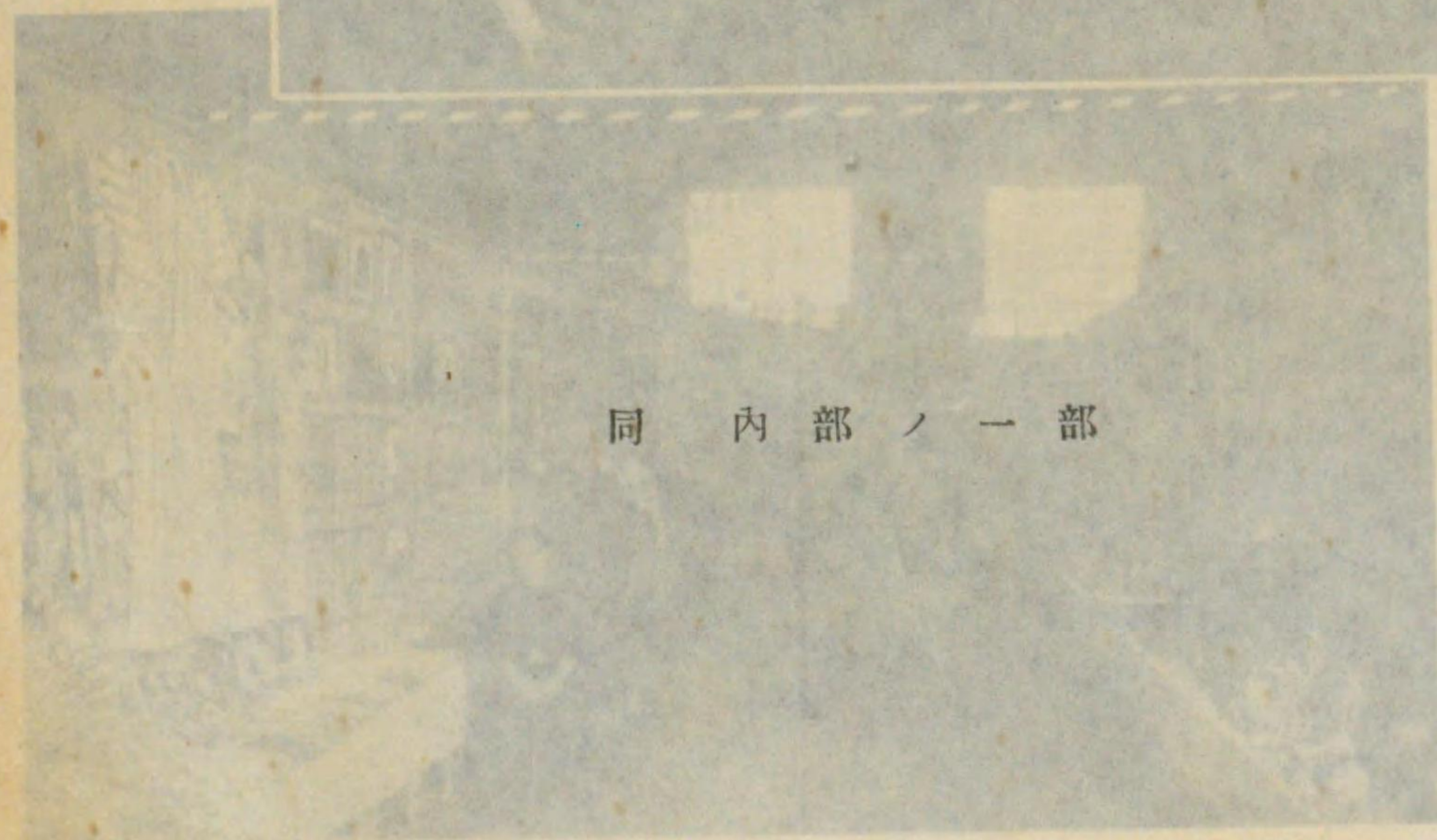
團友軍青四聯



日本橋小學校兒童成績展覽會場



同



同 内部ノ一部





本日小學生兒童及社會會

同

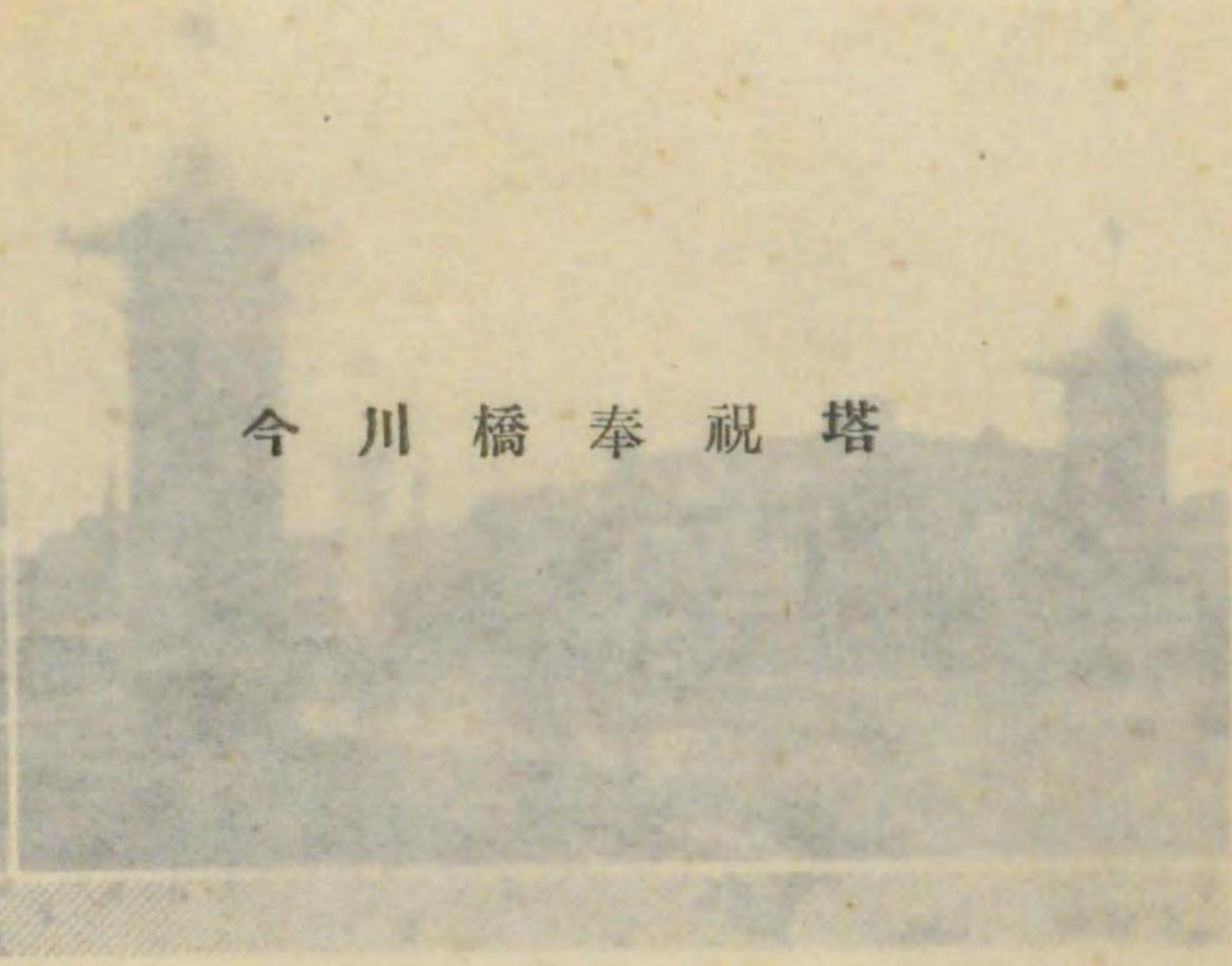
同內一



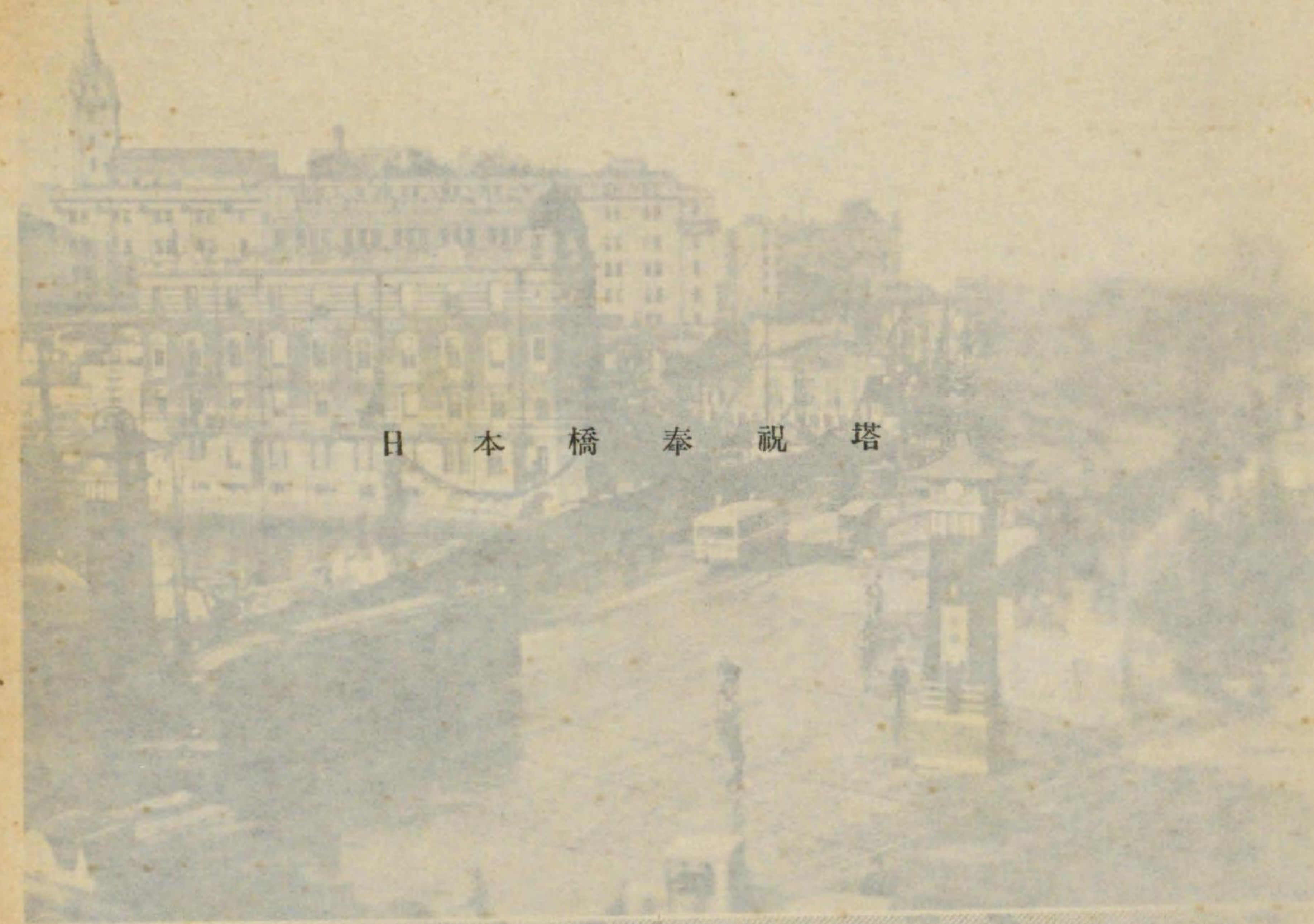
通四丁目奉祝塔



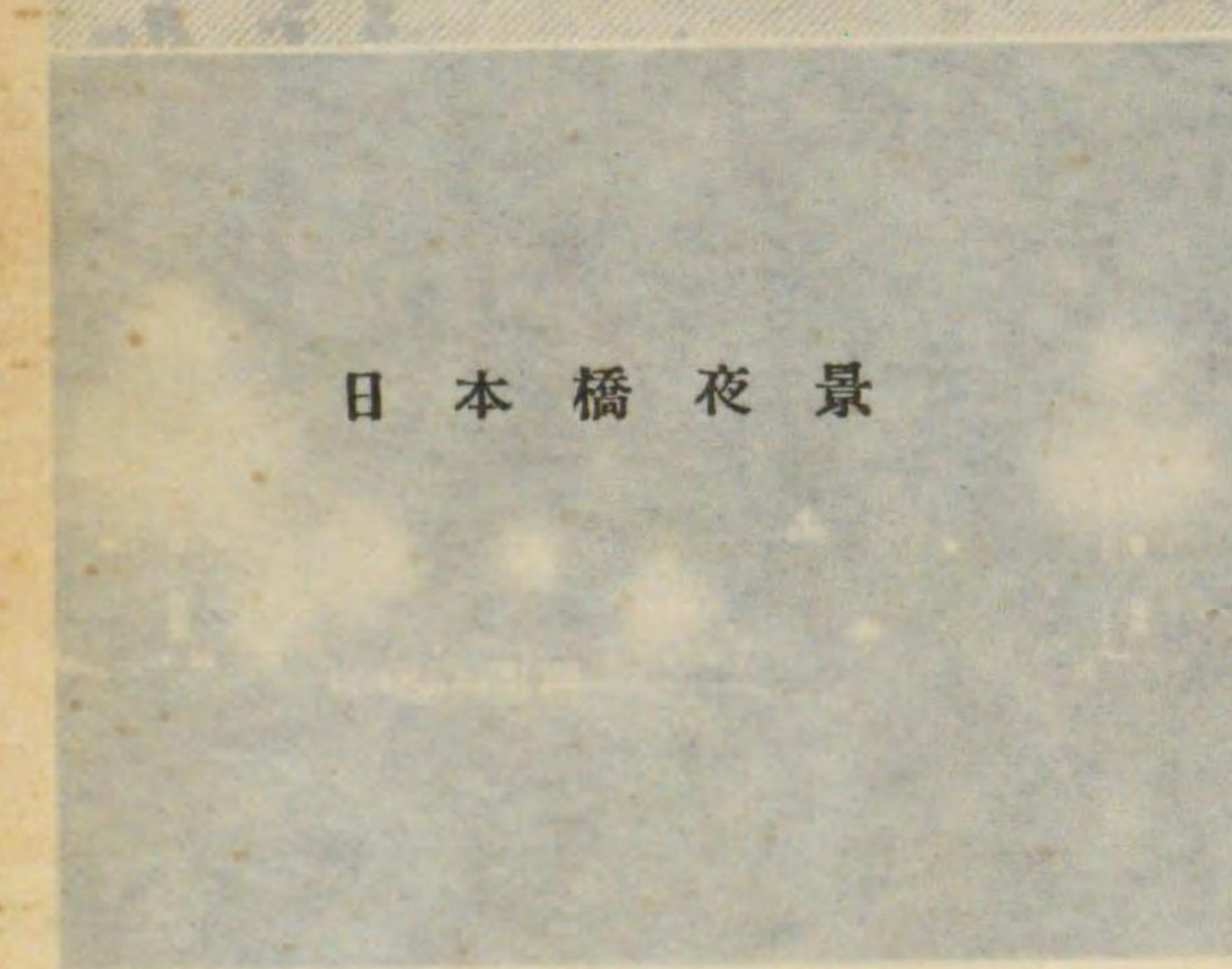
今川橋奉祝塔



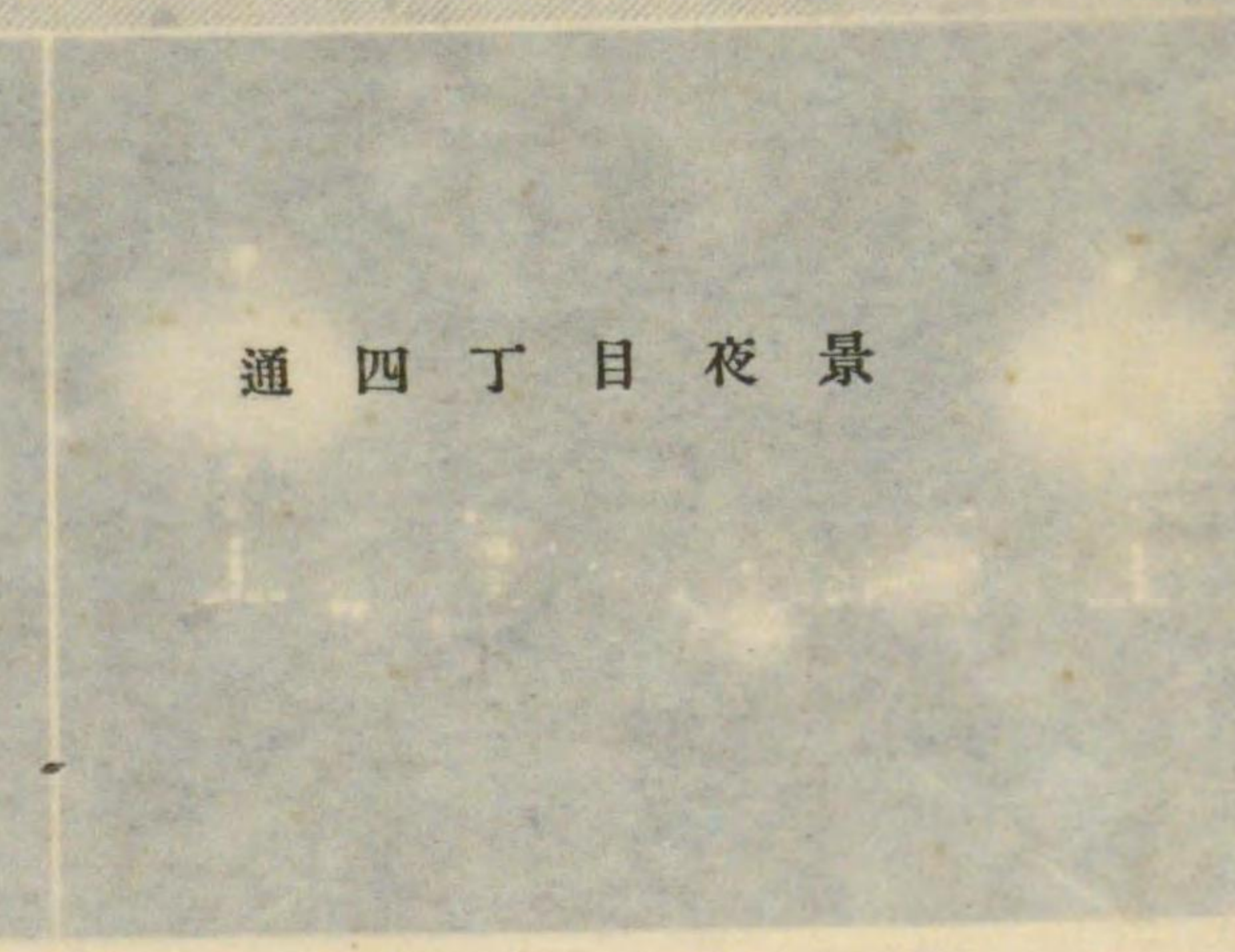
日本橋奉祝塔



日本橋夜景



通四丁目夜景



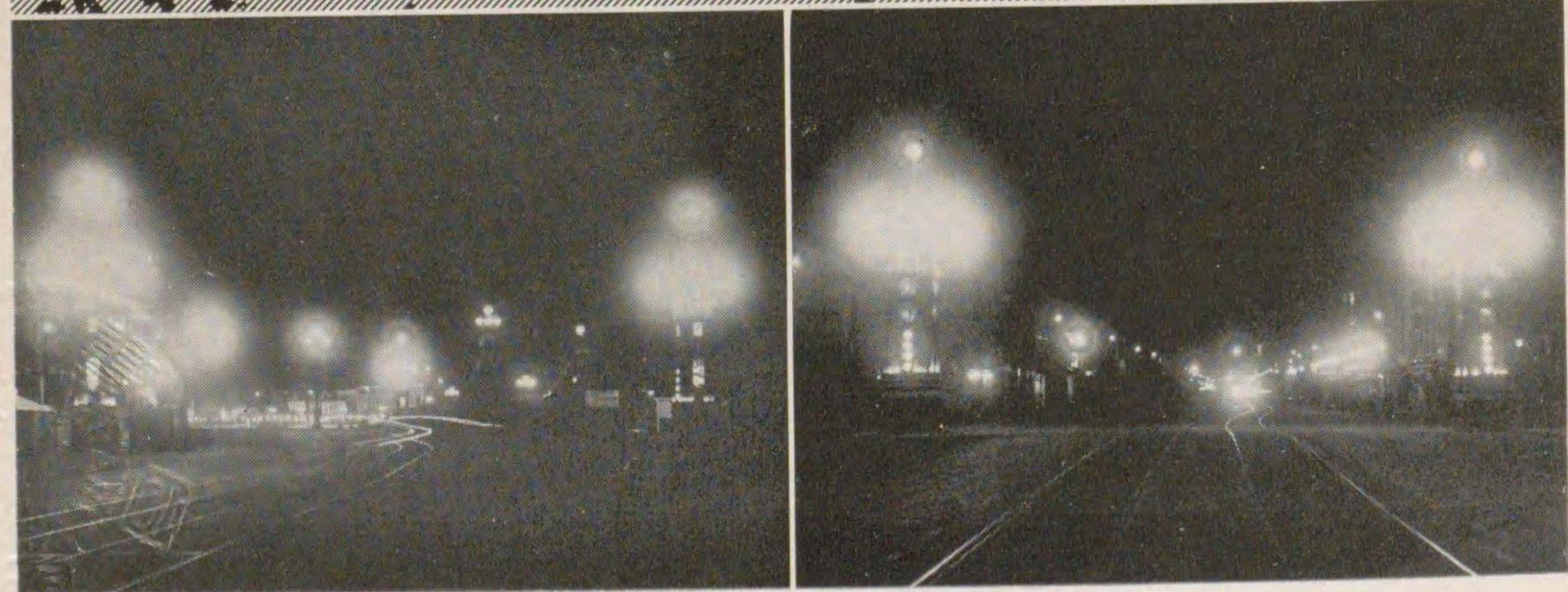


今 日 鐘 樓 景 觀

日 本 鐘 樓 景 觀

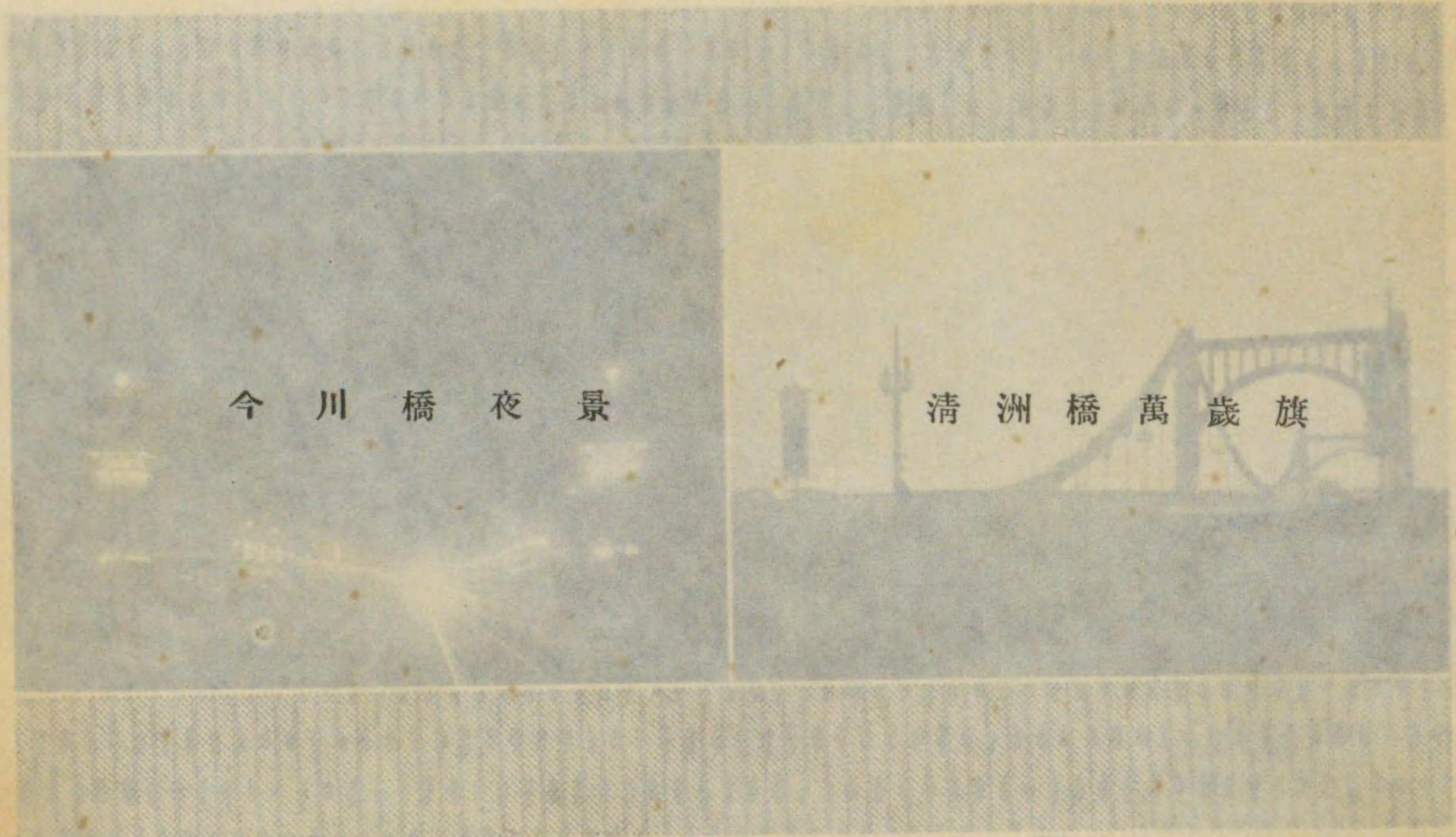


日 本 鐘 樓 景 觀



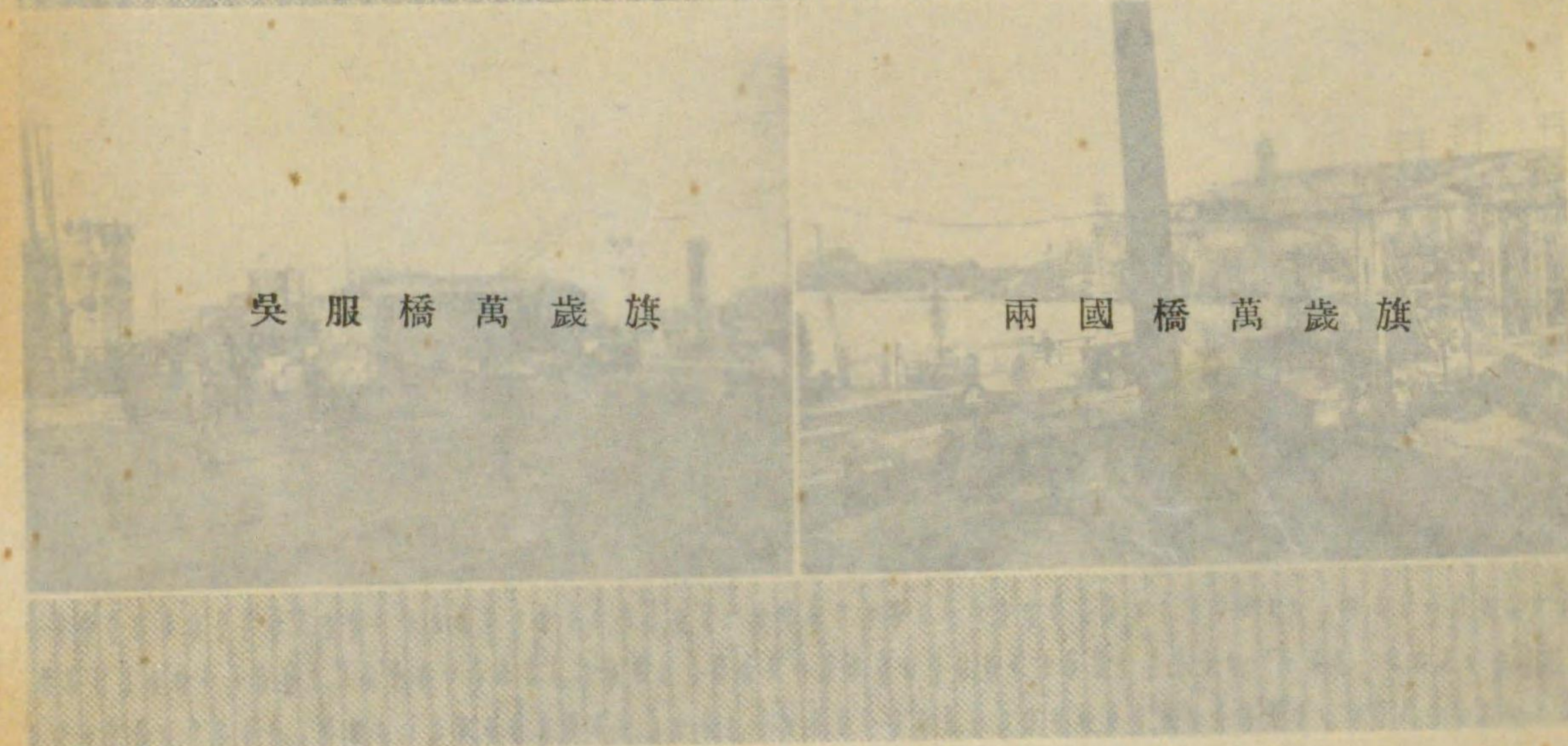
日 本 鐘 樓 景 觀

日 本 鐘 樓 景 觀



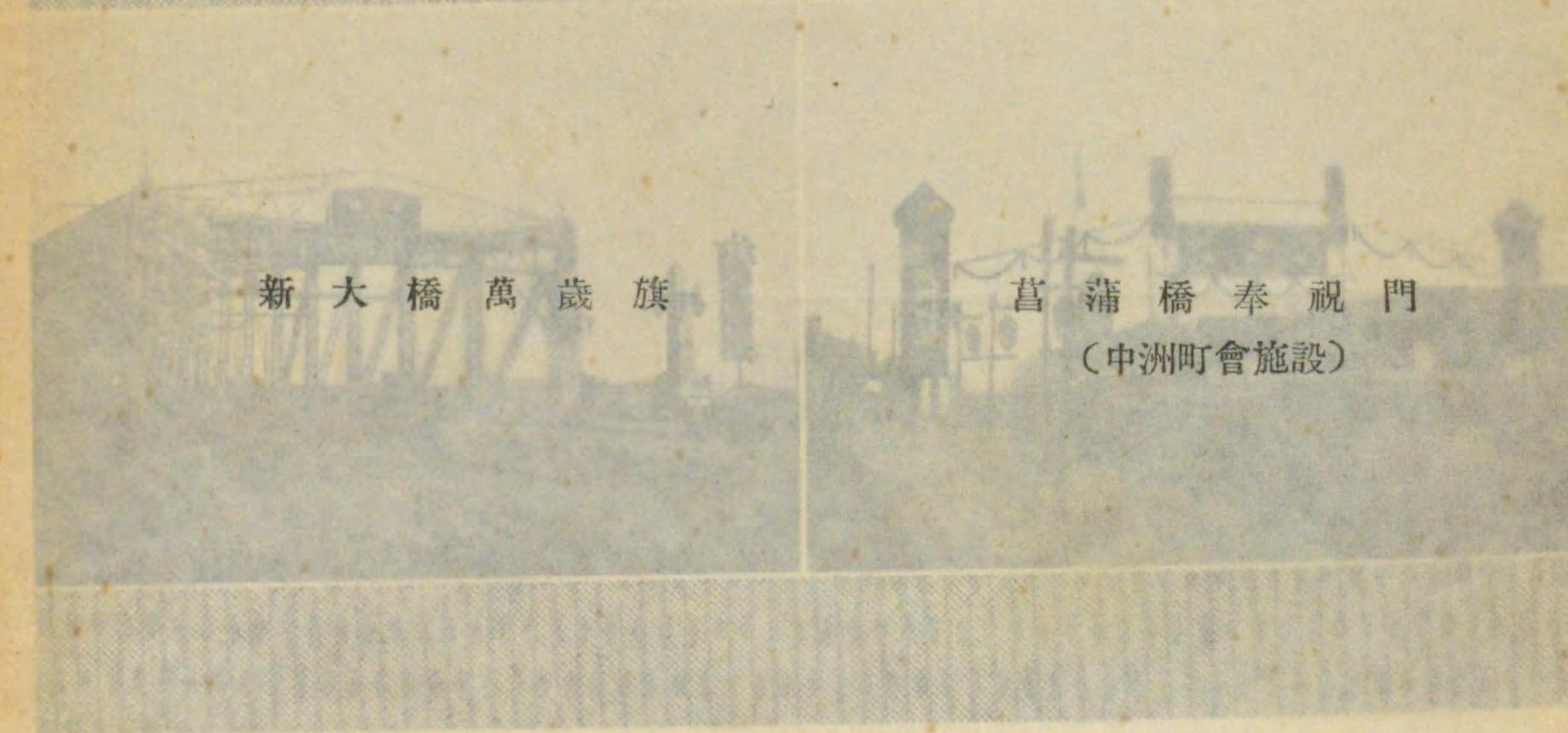
今川橋夜景

清洲橋萬歲旗



吳服橋萬歲旗

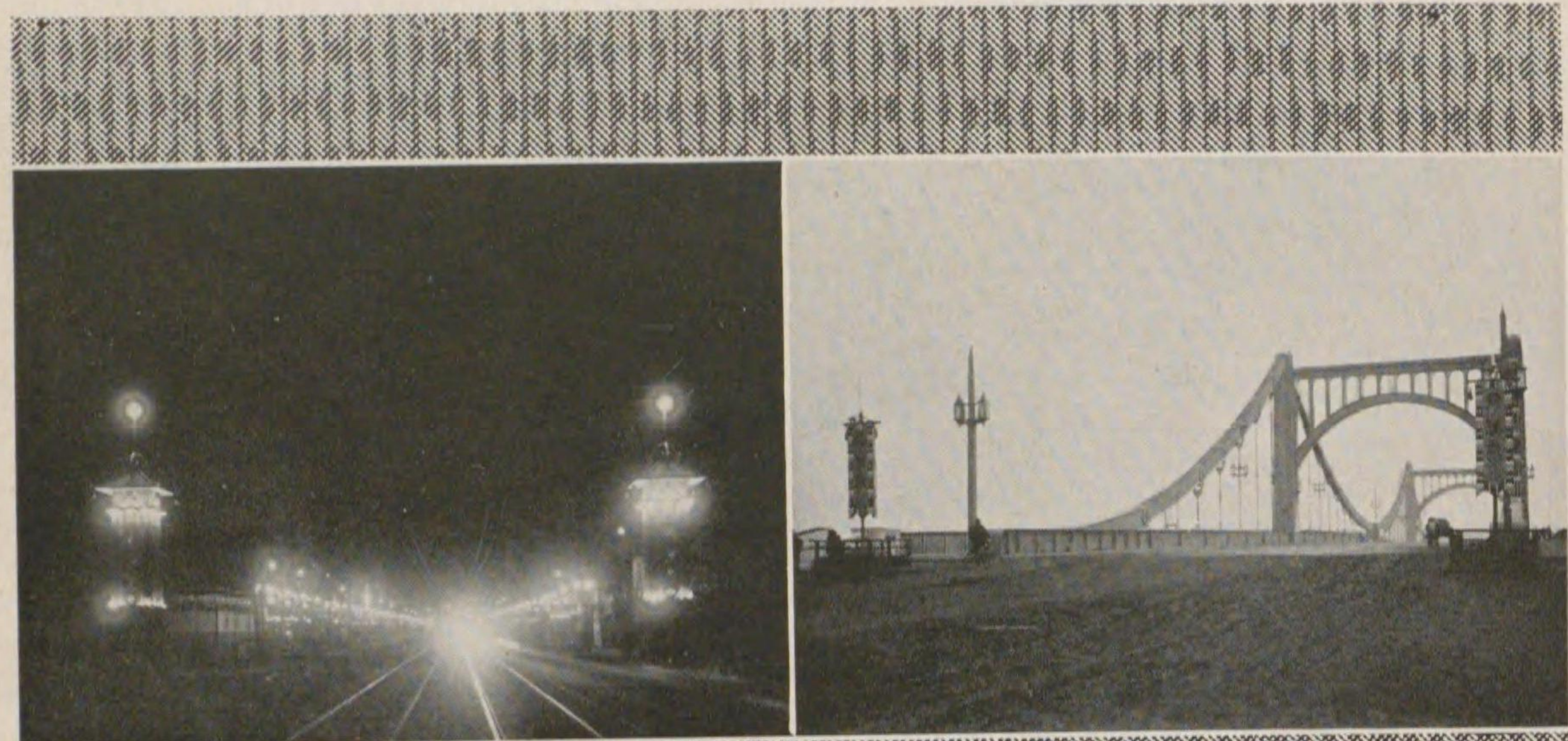
兩國橋萬歲旗



新大橋萬歲旗

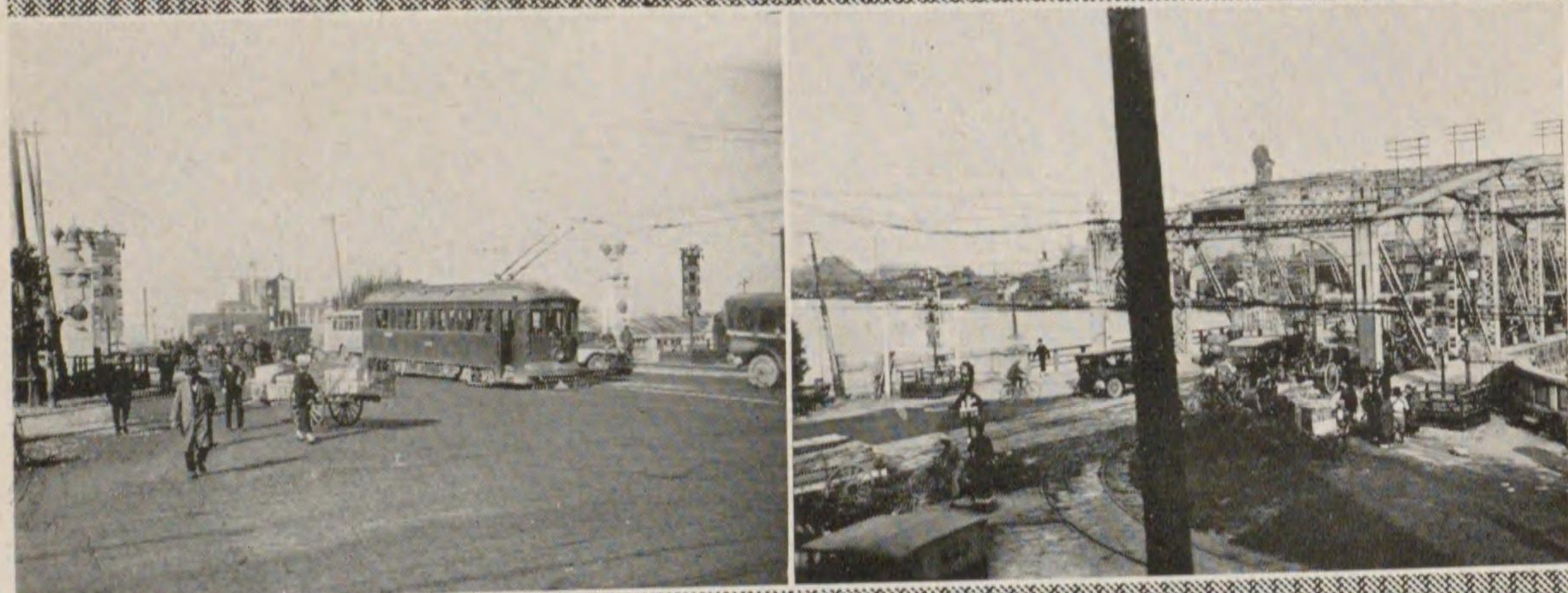
菖蒲橋奉祝門
(中洲町會施設)





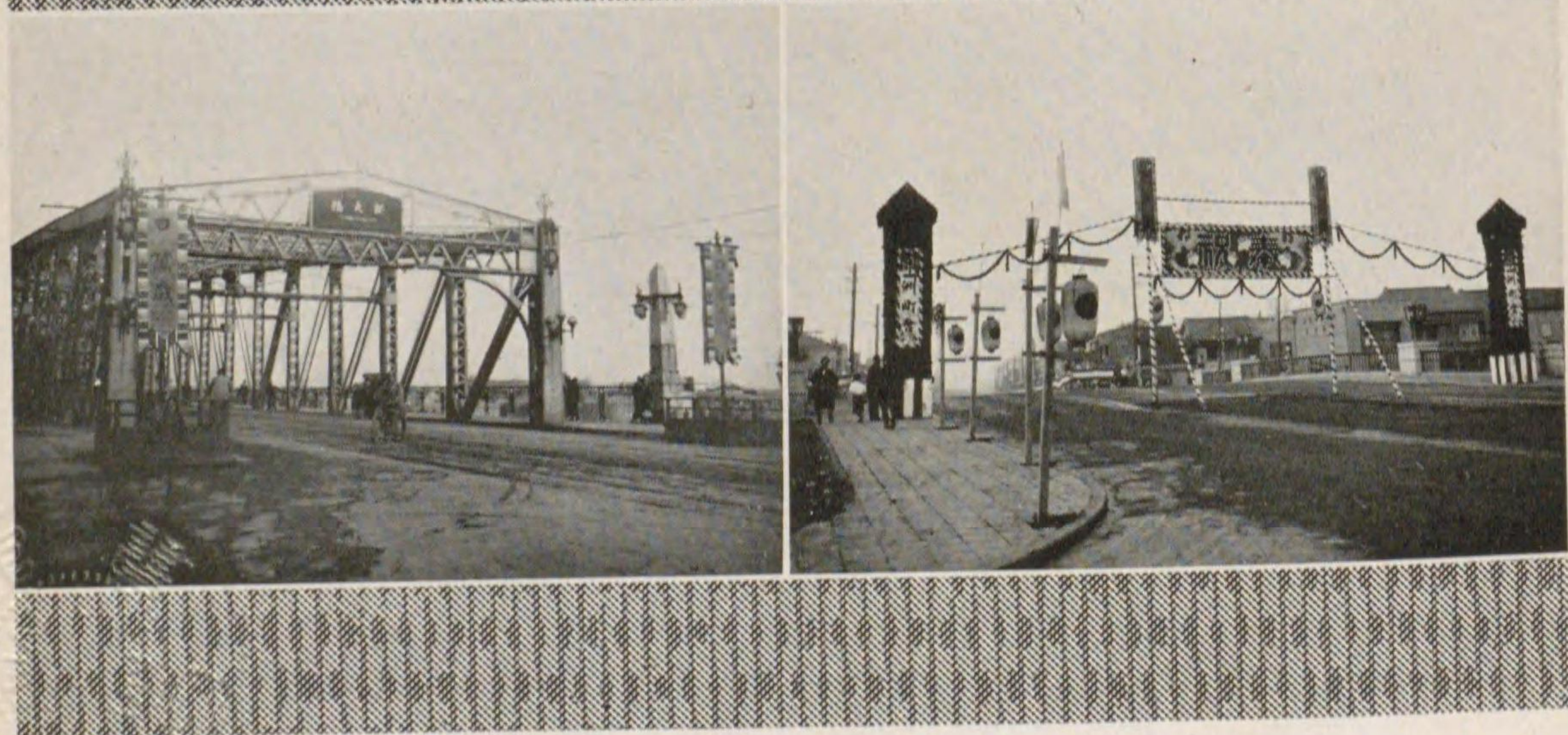
慈 翁 萬 壽 橋 街

景 奔 壽 川 全



慈 翁 萬 壽 園 兩

慈 翁 萬 壽 環 矣

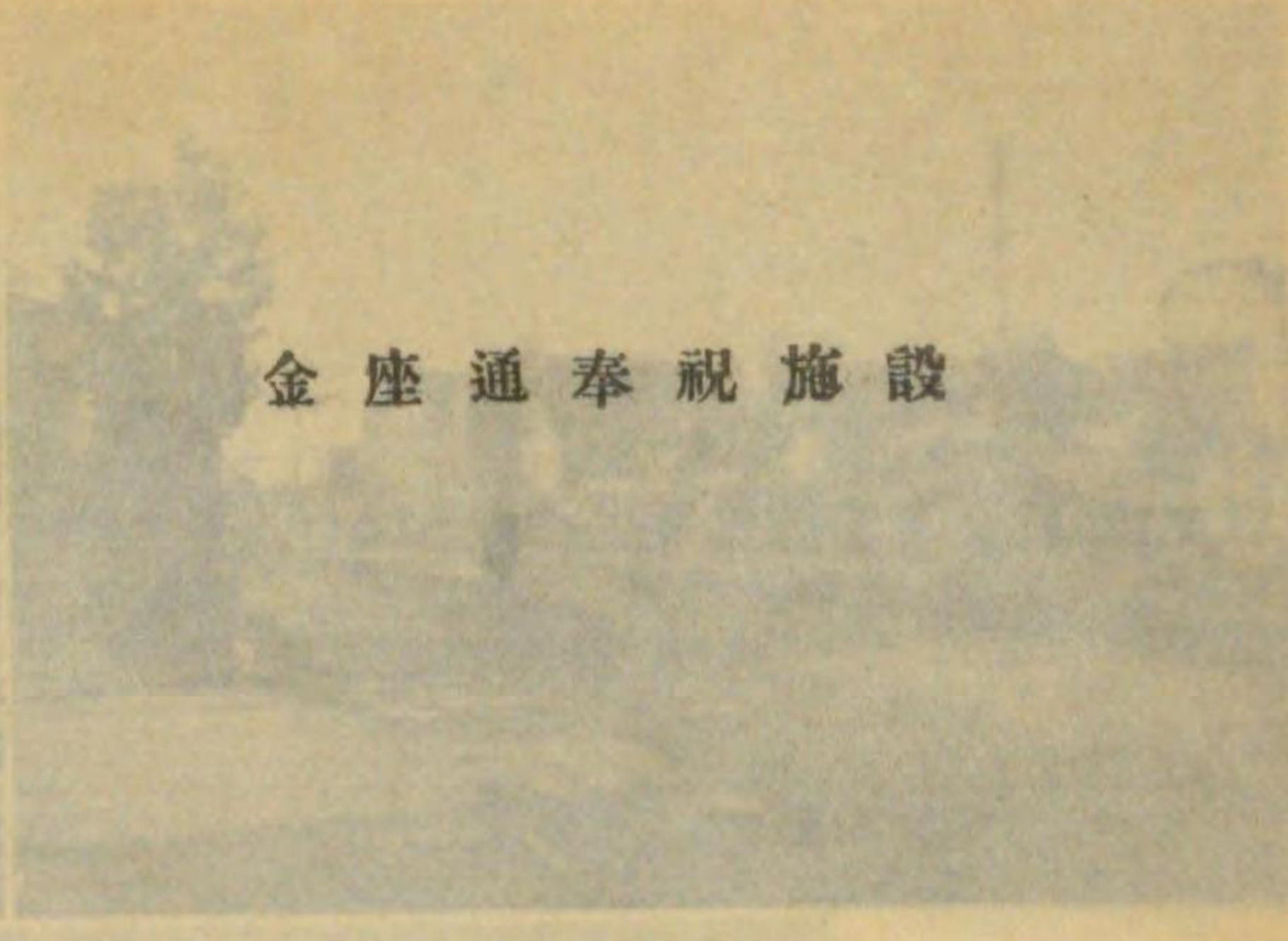


門 臨 奉 壽 壽 萬
(壽 壽 會 開 街 中)

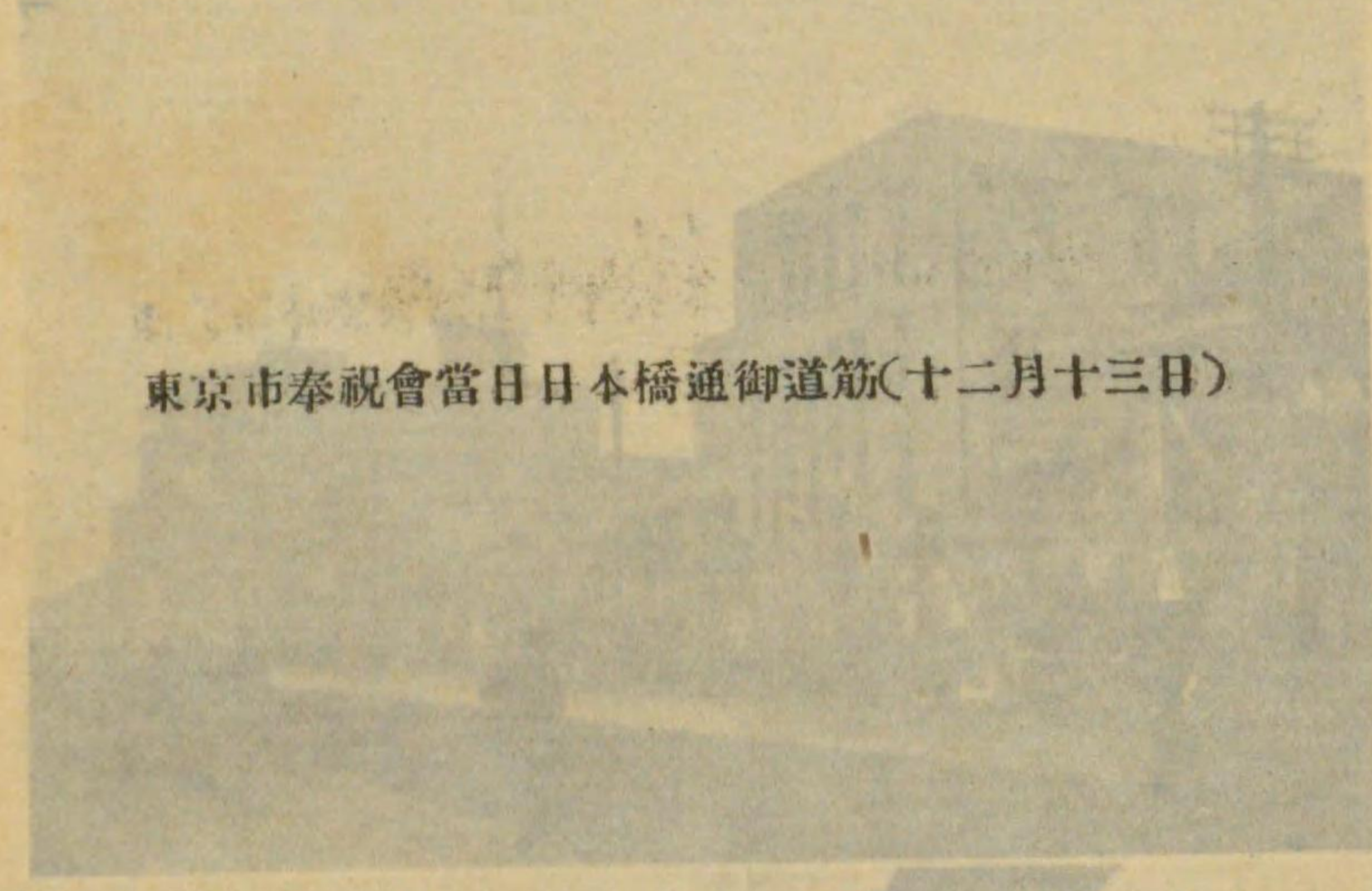
慈 翁 萬 壽 大 壽



日本橋通奉祝施設



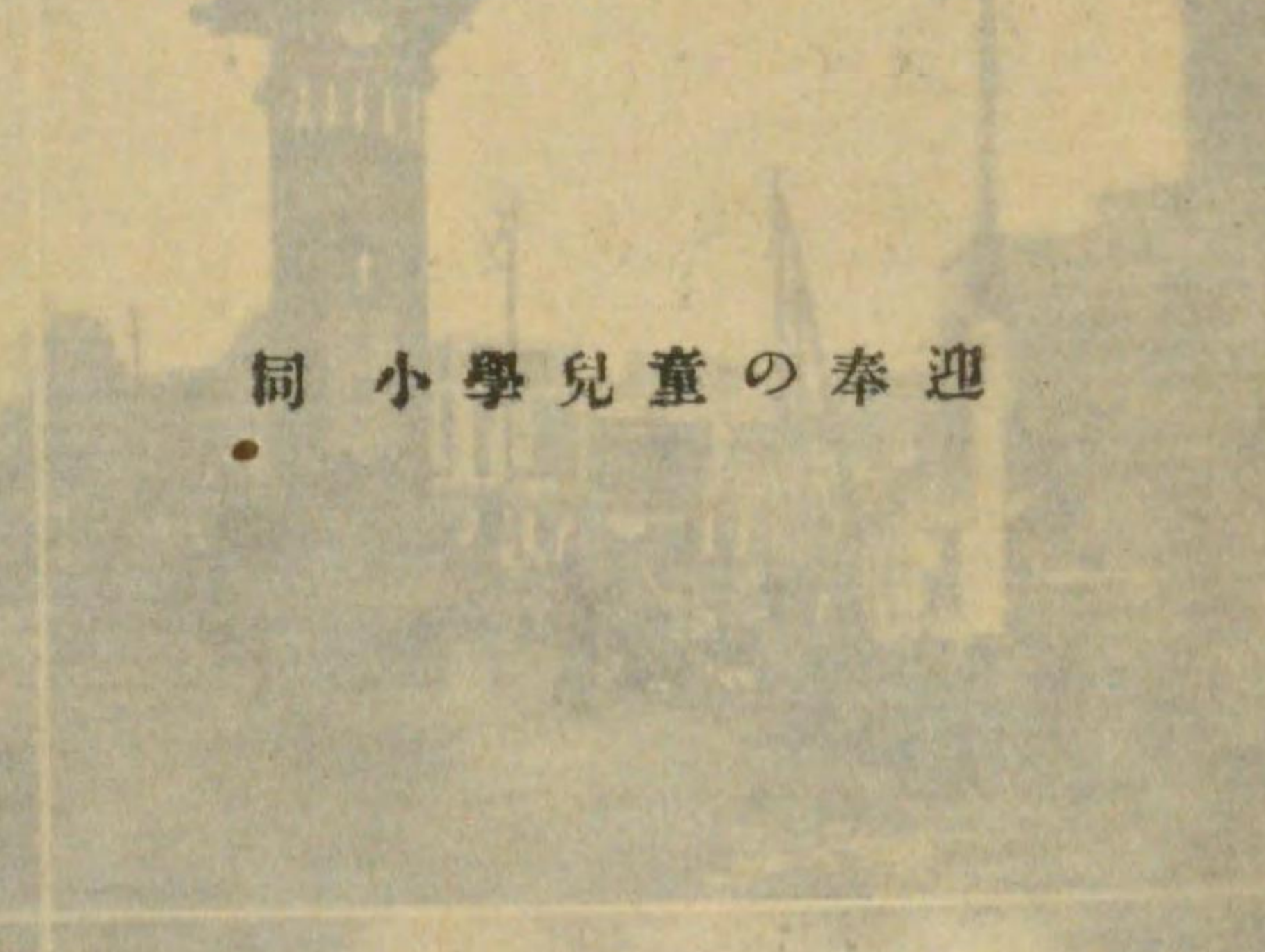
銀座通奉祝施設



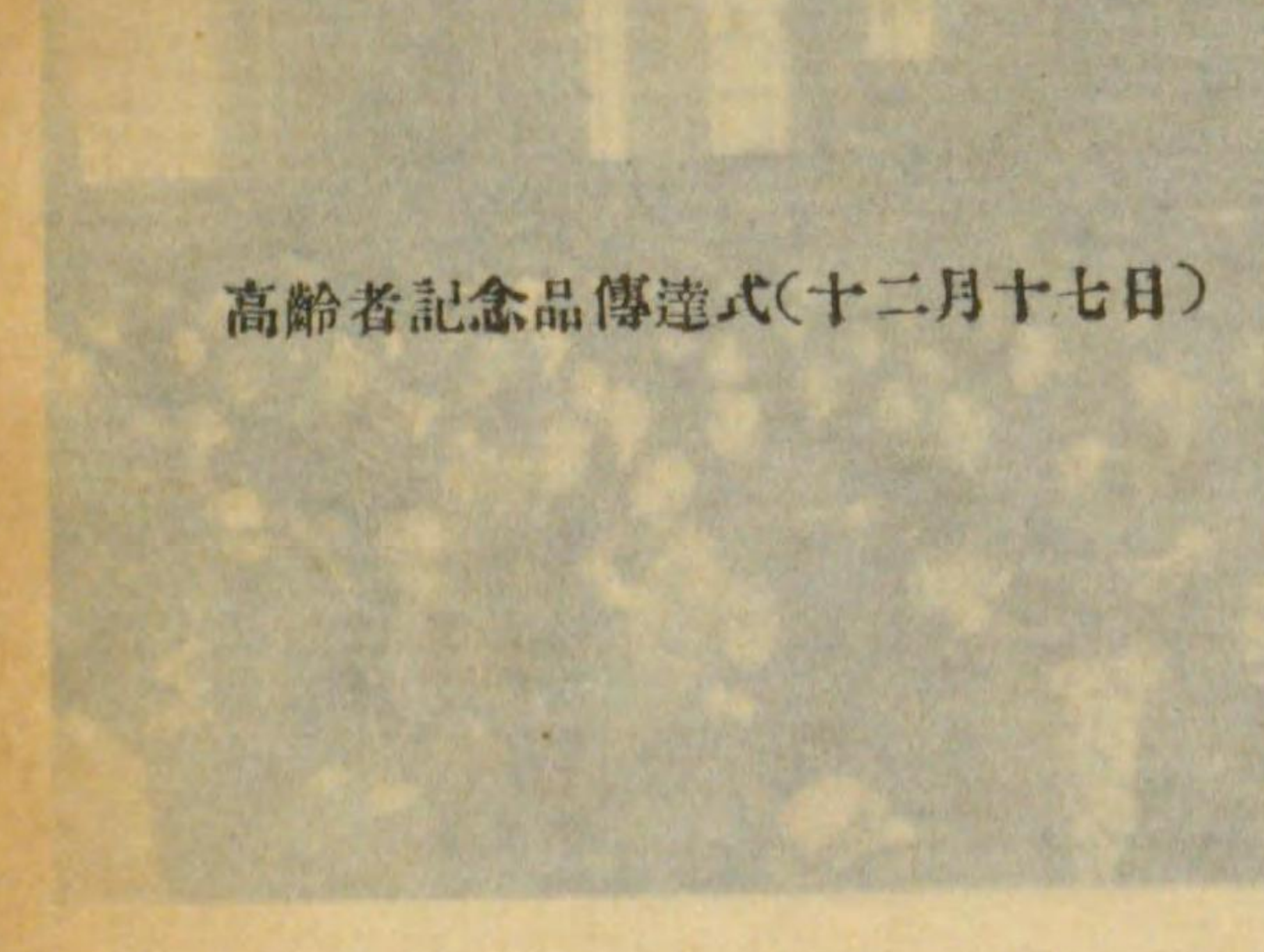
東京市奉祝會當日日本橋通御道筋(十二月十三日)



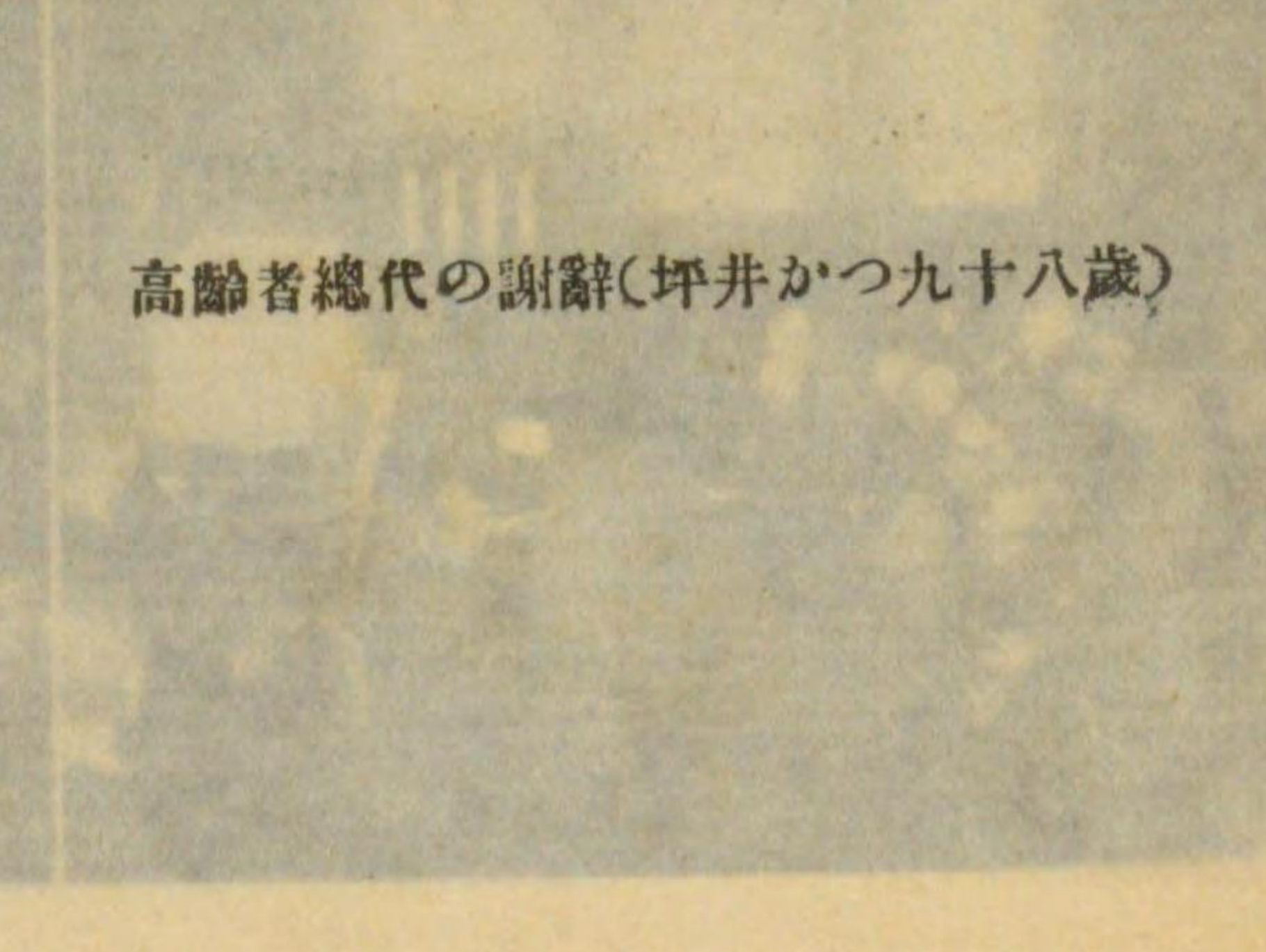
同



同 小學兒童の奉迎

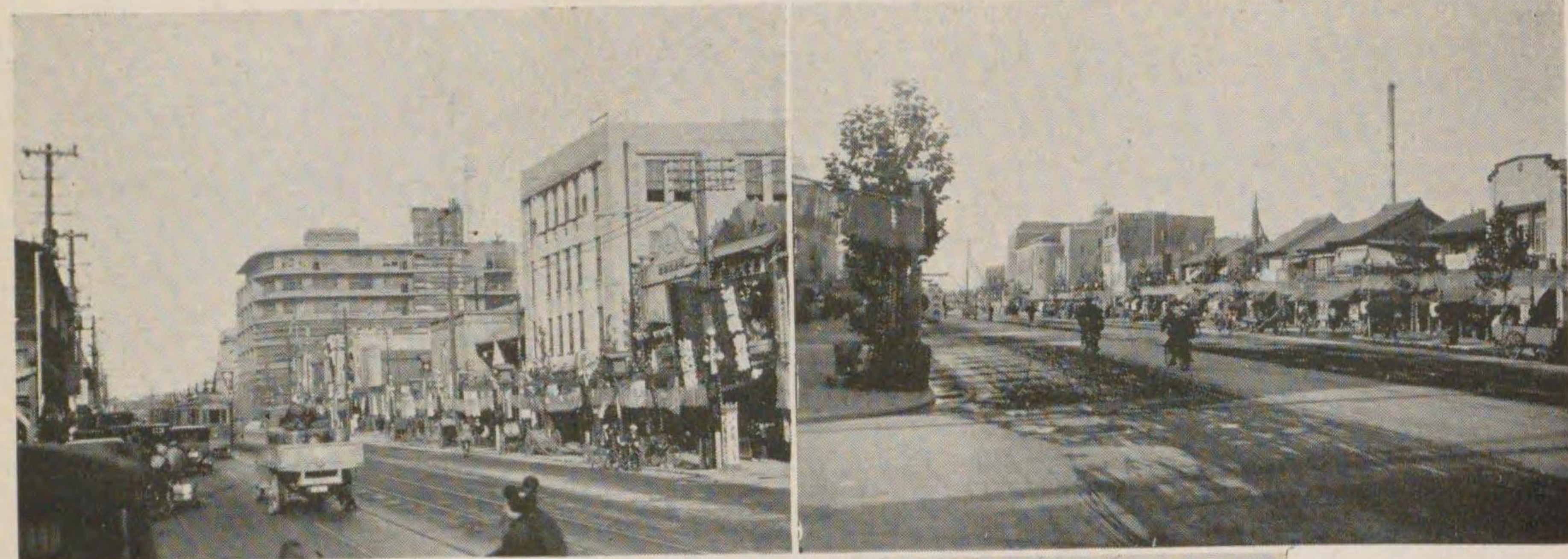


高齢者記念品傳達式(十二月十七日)



高齢者總代の謝辭(坪井かつ九十八歳)





金運本源誠

日本郵政本

東京市會館日本郵政本(二十月三十日)

同小學泉源本

同

高嶺善治所外(共)八十八歲

高嶺善治所念(二十月十日)

踐祚後朝見ノ御儀ニ

於テ賜ハリタル勅語

朕 皇祖皇宗ノ威靈ニ頼リ 萬世一系ノ皇位ヲ繼承シ 帝國
統治ノ大權ヲ總攬シ 以テ踐祚ノ式ヲ行ヘリ 舊章ニ率由シ先
徳ヲ聿修シ祖宗ノ遺緒ヲ墜ス無カラシコトヲ庶幾フ
惟フニ皇祖考 叡聖文武ノ資ヲ以テ天業ヲ恢弘シ 内文教ヲ
敷キ 外武功ヲ耀カシ 千載不磨ノ憲章ヲ頒チ 萬邦無比ノ國
體ヲ鞏クセリ 皇考夙ニ心ヲ養正ニ宅キ 廼チ志ヲ繼明ニ尙ク
ス 不幸中道ニシテ聖體ノ不豫ナル 朕 儲貳ヲ以テ大政ヲ攝
ス 遽ニ登遐ニ遭ヒテ哀痛極リ罔シ 但皇位ハ一日モ之ヲ曠ク
ヘカラス 萬機ハ一日モ之ヲ廢スヘカラス 哀ヲ銜ミ痛ヲ懷
キ 以テ大統ヲ嗣ケリ 朕ノ寡薄ナル唯兢業トシテ負荷ノ重キ

ニ任ヘサラシコトヲ之レ懼ル

輓近世態漸ク以テ推移シ 思想ハ動モスレハ趣舍相異ナルアリ 經濟ハ時ニ利害同シカラサルアリ 此レ宜ク眼ヲ國家ノ大局ニ著ケ 舉國一體共存共榮ヲ之レ圖リ 國本ニ不拔ニ培ヒ 民族ヲ無疆ニ蕃クシ 以テ維新ノ宏謨ヲ顯揚センコトヲ懋ムヘシ 今ヤ世局ハ正ニ會通ノ運ニ際シ、人文ハ恰モ更張ノ期ニ膺ル 則チ我國ノ國是ハ日ニ進ムニ在リ 日ニ新ニスルニ在リ 而シテ博ク中外ノ史ニ徵シ 審ニ得失ノ迹ニ鑒ミ 進ムヤ其ノ序ニ循ヒ 新ニスルヤ其ノ中ヲ執ル 是レ深ク心ヲ用フヘキ所ナリ 夫レ浮華ヲ斥ケ 質實ヲ尙ヒ 模擬ヲ戒メ 創造ヲ勗メ 日進以テ會通ノ運ニ乘シ 日新以テ更張ノ期ヲ啓キ 人心惟レ同シク 民風惟レ和シ 汎ク一視同仁ノ化ヲ宣ヘ 永ク四海同胞ノ誼ヲ敦クセンコト 是レ 朕力軫念最モ切ナル所ニシテ

丕顯ナル皇祖考ノ遺訓ヲ明徴ニシ 丕承ナル皇考ノ遺志ヲ繼述スル所以ノモノ 實ニ此ニ存ス 有司其レ克ク朕力意ヲ體シ 皇祖考暨ヒ皇考ニ效セシ所ヲ以テ朕力躬ヲ匡弼シ 朕力事ヲ獎順シ 億兆臣民ト俱ニ 天壤無窮ノ寶祚ヲ扶翼セヨ

紫宸殿ノ儀ニ於テ賜ハリタル

御即位ノ勅語

朕 惟フニ我皇祖皇宗惟神ノ大道ニ遵ヒ 天業ヲ經綸シ萬世
不易ノ丕基ヲ肇メ 一系無窮ノ永祚ヲ傳ヘ 以テ朕力躬ニ逮ヘ
リ 朕祖宗ノ威靈ニ頼リ敬ミテ大統ヲ承ケ 恭シク神器ヲ奉シ
茲ニ即位ノ禮ヲ行ヒ昭ニ爾有衆ニ誥ク
皇祖皇宗國ヲ建テ民ニ臨ムヤ 國ヲ以テ家ト爲シ 民ヲ視ル
コト子ノ如シ 列聖相承ケテ仁恕ノ化下ニ洽ク 兆民相率キテ
敬忠ノ俗上ニ奉シ 上下感孚シ君民體ヲ一ニス 是レ我力國體
ノ精華ニシテ當ニ天地ト竝ヒ存スヘキ所ナリ
皇祖考古今ニ鑒ミテ維新ノ鴻圖ヲ闢キ 中外ニ徵シテ立憲ノ
遠猷ヲ敷キ 文ヲ經トシ武ヲ緯トシ 以テ曠世ノ大業ヲ建ツ

皇考先朝ノ宏謨ヲ紹繼シ 中興ノ丕績ヲ恢弘シ 以テ皇風ヲ宇
内ニ宣フ 朕寡薄ヲ以テ恭ク遺緒ヲ嗣キ 祖宗ノ擁護ト億兆ノ
翼戴トニ頼リ 以テ天職ヲ治メ墜スコト無ク愆ツコト無カラム
コトヲ庶幾フ
朕内ハ則チ教化ヲ淳厚ニシ 愈民心ノ和會ヲ致シ 益國運ノ
隆昌ヲ進メムコトヲ念ヒ 外ハ則チ國交ヲ親善ニシ永ク世界ノ
平和ヲ保チ 普ク人類ノ福祉ヲ益サムコトヲ冀フ 爾有衆其レ
心ヲ協ヘ力ヲ戮セ 私ヲ忘レ公ニ奉シ 以テ朕力志ヲ弼成シ
朕ヲシテ祖宗作述ノ遺烈ヲ揚ケ 以テ祖宗神靈ノ降鑒ニ對フル
コトヲ得シメヨ

御大禮諸儀式御日取

十一月六日（火曜日） 京都行幸ノ儀

十一月七日（水曜日） 京都ニ着御

賢所春興殿ニ渡御ノ儀

十一月十日（土曜日）

即位禮當日皇靈殿神殿ニ奉告ノ儀

即位禮當日賢所大前ノ儀

即位禮當日紫宸殿ノ儀

十一月十一日（日曜日）

即位禮後一日賢所御神樂ノ儀

十一月十二日（月曜日）

神宮皇靈殿神殿並官國幣社ニ勅使發遣ノ儀

大嘗祭前二日御禊及大祓ノ儀

十一月十三日（火曜日）

大嘗祭前一日鎮魂ノ儀

十一月十四日（水曜日）

大嘗祭當日神宮ニ奉幣ノ儀

大嘗祭當日皇靈殿神殿ニ奉幣ノ儀

大嘗祭當日賢所大御饌供進ノ儀

十一月十四日（水曜日）ヨリ十五日（木曜日）ニ亘ル

大嘗宮ノ儀

悠紀殿供饌ノ儀

主基殿供饌ノ儀

十一月十六日（金曜日）

即位禮及大嘗祭後一日鎮祭ノ儀

大饗第一日ノ儀

十一月十七日（土曜日）

大饗第二日ノ儀

夜宴ノ儀

十一月二十日（火曜日）及二十一日（水曜日）

神宮ニ親謁ノ儀

十一月二十三日（金曜日）

神武天皇山陵ニ親謁ノ儀

十一月二十四日（土曜日）

仁孝天皇山陵孝明天皇山陵ニ親謁ノ儀

十一月二十五日（日曜日）

明治天皇山陵ニ親謁ノ儀

十一月二十六日（月曜日）

東京ニ還幸ノ儀

十一月二十七日（火曜日）

東京ニ着御、賢所温明殿ニ還御ノ儀

十一月二十八日（水曜日）

東京還御後賢所御神樂ノ儀

十一月二十九日（木曜日）

大正天皇山陵ニ親謁ノ儀

十一月三十日（金曜日）

皇靈殿神殿ニ親謁ノ儀

- 一 踐祚後朝見の御儀に於て賜はりたる勅語
- 一 紫宸殿の儀に於て賜はりたる御即位の勅語
- 一 御大禮諸儀式御日取

目次

御大禮奉祝と區民

區役所の部

- 一、本區の奉祝計劃……………一五頁
 - (イ) 區の御大禮奉祝委員……………一五頁
 - (ロ) 區の御大禮奉祝費……………一五頁
- 二、本區の御大禮奉祝概況……………一七頁
- 三、御大禮奉祝に關し……………二〇頁
 - (イ) 吏員一同に對し區長の訓示……………二〇頁

(口)	御大禮奉祝事務規程	二〇頁
(ハ)	御大禮奉祝事務擔任區分表	二二頁
(ニ)	賀表捧呈	二六頁
(ホ)	遙拜式	二八頁
(ヘ)	區民の奉賀受付	三二頁
	四、奉祝裝飾	三四頁
	五、本區の奉祝並に記念事業	三七頁
	六、本區現在の高齡者人名表	三九頁
	七、區内各小學校兒童成績品展覽會	四五頁

各町の奉祝概況

一、區民への注意	五三頁
二、區民の奉祝事業概要	五四頁
三、區民の奉祝	五五頁
四、各町會よりの報告	五五頁

各小學校の部

一、區内各小學校に於ける即位式當日の概況	一三二頁	
二、各小學校よりの報告	一三三頁	
常盤尋常小學校	十思尋常小學校	東華尋常小學校
有馬尋常小學校	箱崎尋常小學校	千代田尋常小學校
久松尋常小學校	濱町尋常小學校	城東尋常小學校
阪本尋常小學校	日本橋高等小學校	日本橋女子高等小學校

帝國
在郷軍人會

日本橋區分會の部

一、御大禮の際警衛等に關する規定	一六二頁
二、御警衛服務心得	一六八頁
三、御大禮奉祝事務委員及同附屬委員	一七七頁
四、御大禮奉祝御親閲	一八二頁
五、感謝狀	一八四頁

日本橋區青年團の部

一、御大禮奉祝記念講演會……………	一九三頁
二、表彰式……………	一九四頁
三、御大禮奉祝御親閲……………	二〇二頁
四、御大禮中各分團の動靜概況……………	二一三頁
日本橋區女子修養會の部	

御大禮奉祝と區民

區役所之部

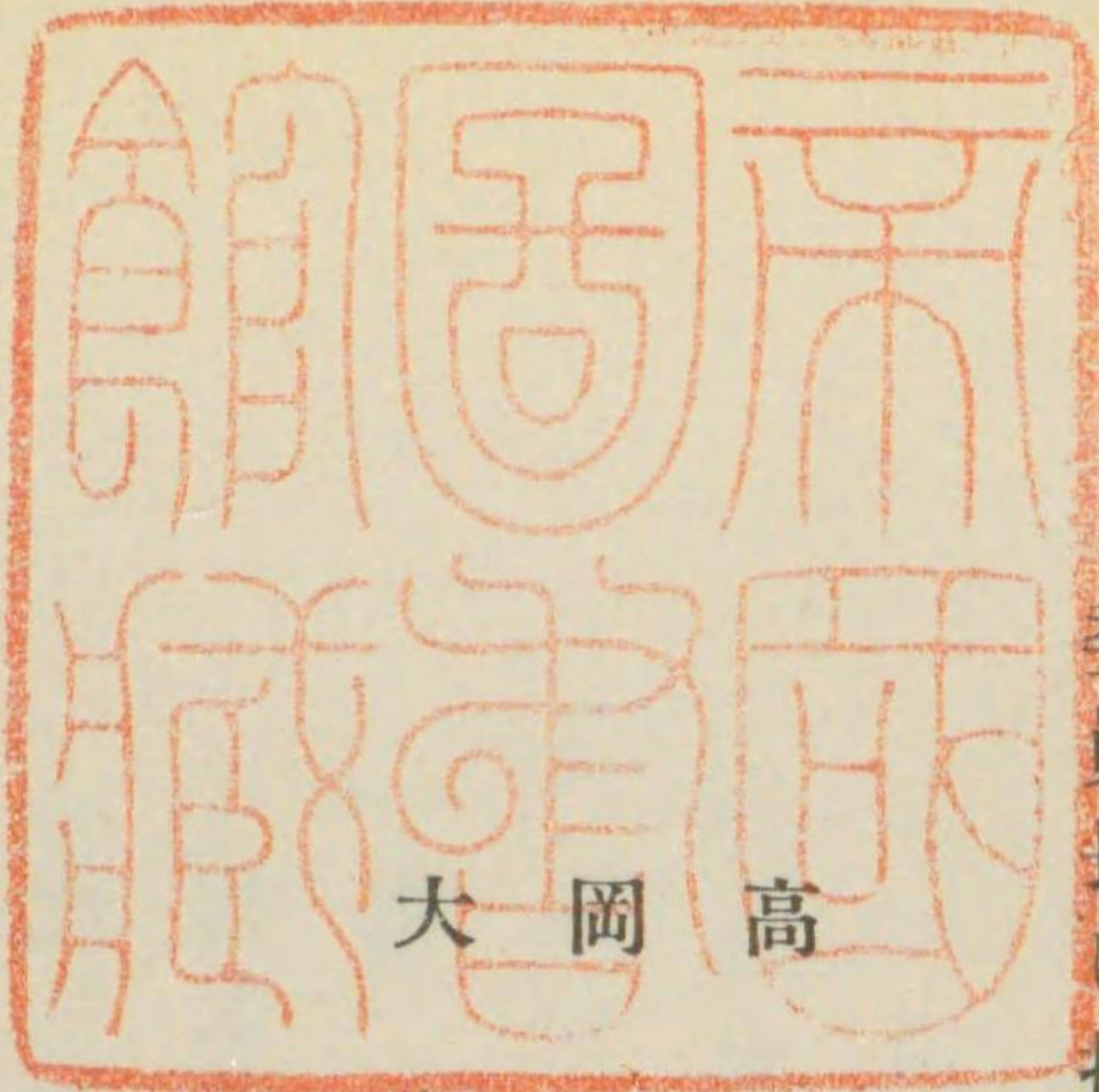
一本區の奉祝計劃

(1) 區の御大禮奉祝委員

七月二十四日 區會を開き、區會議員全員を奉祝施設委員に、菊池區會議長を委員長に推薦し、更に左記七名を準備委員に舉げて奉祝準備に任せしむ。

左記

高津	六平氏	河村慶治郎氏	平井文三氏
岡本	宏氏	佐藤長祐氏	細田安兵衛氏
大塚	彌吉氏		



(2) 區の御大禮奉祝費

九月十一日 並に十月十日 準備委員會を開き、高津六平氏を委員長に推し奉祝豫算を編成し、十月二十三日區會を開き右豫算を決定す
尙區長以下五十二名の吏員を以て、御大禮奉祝事務委員を設け、夫々事務を分掌せしむ、區會の決議を経たる御大禮奉祝費豫算左の如し。

御大禮奉祝費

一三、八〇五圓

内譯

裝飾費

日本橋外六ヶ所
裝飾費

八、〇〇〇圓

小學校施設費

兒童菓子費、記念展
覽會費、旗行列費

一、六六八圓

祝賀會費

一、〇〇二圓

御大禮誌編纂費

六〇〇圓

諸費

二、五三五圓

内

高齡者酒肴料

一九八圓

記念品代

一、四〇〇圓

賄費

二四四圓

車馬賃

一〇〇圓

備人料

九〇圓

雜費

五〇三圓

以上

二 日本橋區御大禮奉祝概況

奉祝方法

十一月十日 (御即位禮當日)

(一) 賀表捧呈

十一月十日午前九時區會を開き、其の決議を経て區長並に議長參内の上、賀表を捧呈

(二) 祝賀會舉式

午後二時、日本橋高等、有馬尋常小學校屋上に於て祝賀會舉式、(内閣總理大臣紫宸殿に於て、萬歲奉唱の時刻に萬歲三唱)、續いて購堂にて祝宴開催
參列範圍

府會議員、市會議員、區會議員、區學務委員、名譽職待遇者、所得審査委員、同調査委員、相續稅審査委員、區劃整理委員、小學校長、學校醫、區青年團長、同分團長、區女子修養會長、同分會長、町會長(町總代)、衛生組合長、區教育會長、區獎兵義會幹事、區醫師會長、齒科醫師會區支部會長、

區產婆會長、區内新聞社

(以上の内重複を除く)

- (三) 區役所に於て一般公衆奉賀言上の受付をなす、期限は十日より十七日迄
- (四) 區内各小學校兒童及幼稚園の幼兒旗行列を行ひ、各通學區域内を巡廻
- (五) 區役所吏員、備人、小學校教員、幼稚園媒姆に酒肴料給與

奉祝塔建設及萬歲旗樹立

奉祝塔建設箇所

中橋廣小路

壹基

日本橋

四基

(橋畔裝飾)

今川橋

貳基

萬歲旗樹立箇所

吳服橋、兩國橋、新大橋、清洲橋各貳基

十一月十四日(大嘗祭當日)

- (一) 區長供進使として梶森神社に參向、神饌幣帛料を供進祝詞を奏上す

- (二) 市立各小學校に於て神社例祭の例に準じ、生徒代表者附近の神社に參拜

十二月六日より十日迄五日間

日本橋高等、有馬尋常小學校講堂に於て、區内小學校兒童製作品展覽會開催

十二月十七日

高齢者に記念品傳達式舉行、當日區に於て酒肴料を贈呈す

備考

十一月六日(京都行幸當日)

區長、區會議長は宮城正門前、名譽職は特定の場所に於て奉送

十一月十六日(大饗第一日)

地方饗饌

十一月二十七日(東京還幸當日)

區長、議長、名譽職奉迎

十二月十三日(東京市御大禮奉祝會)

三 御大禮奉祝に關し

(イ) 吏員一同に對し區長の訓示

此度行はせらる可き御大禮は、聖上陛下御一代の御盛儀にして、國を擧げて滿腔の誠意を披瀝して奉祝す可きもの、就中身公職にあるものは一層敬虔の赤誠を捧げ、其奉祝事務にたつきはるご否かを問はず、一致協力、以て區民か寶祚の無疆聖壽の萬歳を賀し奉るやう、公私の施設と諸般の用意に於て、萬遺漏なからしめんことを期せらる可し

(ロ) 御大禮奉祝事務規程

第一條 御大禮奉祝事務を處理する爲め御大禮奉祝事務委員を設置す

第二條 委員は委員長一名、部長三名、主任及委員若干名を以て組織す

第三條 委員は總務、警護、經理の三部に屬す

一、總務部

- (一) 一般計劃に關する事項
 - (二) 豫算に關する事項
 - (三) 儀式並に接伴に關する事項
 - (四) 設備に關する事項
 - (五) 奉祝會參列員に關する事項
 - (六) 學校及生徒に關する事項
 - (七) 青年團に關する事項
 - (八) 文書記録に關する事項
 - (九) 行賞に關する事項
 - (一〇) 寫真班に關する事項
 - (一一) 他の部に屬せせる事項
- ### 二、警護部
- (一) 保健衛生に關する事項
 - (二) 救護並に警備に關する事項

(三) 在郷軍人會に關する事項
三、經理部

- (一) 調度に關する事項
- (二) 會計經理に關する事項
- (三) 決算に關する事項

第四條 區長を以て委員長とし事務を統理す、委員長事故あるときは上席部長
其の職を代理す、部長は委員長の命を受け部務を掌理し、各主任を
て所掌事務を分擔せしむ

第五條 事務の分掌左の如し

- 一、事務委員長 區長
- 一、總務部長 松下主事
- 一、警護部長 勝見書記
- 一、經理部長 小池主事

(ハ) 御大禮奉祝事務擔任區分表

一 總務部

部長

松下主事

一般計劃に關する事項
奉祝會參列に關する事項
他の部に屬せざる事項

主任 武田書記

事務委員 渡邊書記

渡邊 雇

原 雇

宮澤書記

松下 雇

荒井書記

黒江 雇

豫算に關する事項
行賞に關する事項

主任 島田囑託

事務委員 渡邊書記(兼)

渡邊 雇(兼)

儀式並に接伴に關する事項

主任 下田書記

事務委員 勝見書記(兼)

吉田書記

福田書記補

設備に關する事項
弓削田 雇
岡本 雇
河野 雇

主任 本田技師

事務委員 宮澤書記(兼) 河田囑託 久保技手

三谷 雇 渡邊 雇

學校及生徒に關する事項

主任 池田書記

事務委員 蟹江書記 大塚 雇

文書記録に關する事項

青年團に關する事項

寫真班に關する事項

主任 木村囑託

事務委員 蟹江書記(兼) 鈴木書記 薩砂書記補

佐藤 雇 土屋 雇

二 救護部 部長 勝見書記

保健衛生に關する事項

主任 佐々木書記

事務委員 伊藤書記 稻川 雇 清水 雇

救護並に警備に關する事項

主任 石川(信)書記

事務委員 岩尾 雇 野崎 雇 久保 雇

井出上 雇 大瀧 雇 古賀書記補

在郷軍人會に關する事項

主任 吉崎書記

事務委員 古賀書記補(兼) 野崎 雇(兼) 久保 雇(兼)

井出上 雇(兼)

三 經理部 部長 小池主事

調度に關する事項

會計經理に關する事項

決算に關する事項

主任 大槻書記
 同 鈴木(梢)書記
 同 園井書記
 事務委員 辻 書記 西村書記 川上 雇
 正木 雇

(二) 賀表捧呈

十一月十日 御即位禮當日、本區に於ては午前九時區會を開き、賀表を捧呈することにし、全議員を委員とし、起草委員左記七名を議長指名を以て選定す

賀表起草委員

委員長 高津六平氏

委員 法木徳兵衛氏

平井文三氏

大野菊三氏

伊東美代松氏

細田安兵衛氏

遠藤直一郎氏

奉祝文を起草し 全委員の承認を求め、更に本區會に諮りたるに満場起立して原案を可決し、直ちに區長川島一郎、區會議長菊池長四郎の兩氏宮内省に出

頭して之を捧呈す

賀表

伏シテ惟ミルニ

今上陛下

允文允武 金甌無缺ノ寶祚ヲ踐ミ 萬世一系ノ皇緒ヲ繼カセラ

レ 聖謨彌恢ク 厚德ヲ天地ニ配シ 高明ヲ日月ニ齊フシ皇基

愈鞏ク億兆敬仰ス

茲ニ昭和戊辰ノ吉辰平安ノ地ニ即位ノ大禮ヲ舉ケサセラレ 丕

ニ建極ノ盛儀ヲ明カニシ 報本反始ノ洪範ヲ垂レサセ給ヒ 又

普ク饌ヲ臣庶ニ賜ハリ 老ヲ壽キ乏ヲ賑ハシ辜ヲ赦シ 畏クモ

君臣父子ノ情義ヲ顯カニシ給フ

寔ニ國體崇嚴萬邦比フ無ク 聖恩宏大天地量ル莫シ 嗚呼隆哉

臣等 欽仰欣抔ノ至リニ勝ヘス
謹ミテ日本橋區會ノ決議ヲ具シ 日本橋區民ヲ代表シ
寶祚ノ無窮ト
聖壽ノ萬歲ヲ
奉祝スルノ赤誠ヲ致シ 以テ上聞シ奉ル

昭和三年十一月十日

東京市日本橋區長 正六位 臣 川島 一郎
東京市日本橋區會議長 臣 菊池長四郎

(木) 遙 拜 式

十一月十日 御即位當日、本區に於ては、區内各名譽職員及諸團體長其他、有馬、日高に會し、左の次第により遙拜式を舉ぐ、區長及區會議長は奉祝の辭を捧讀し、次で祝賀會を開催す

舉 式 次 第

- 一、一 同 着 席 (有馬小學校
屋上運動場)
- 一、遙 拜 (樂器合圖)
- 一、君 が 代 二 唱
- 一、奉祝の辭捧讀 (區
議長)
- 一、萬 歲 奉 唱 (午後三時
合圖トシテ)
- 一、敬 禮 (階下講堂)
- 一、開 宴

區長の奉祝の辭

伏シテ惟ミルニ 允文允武ナル

天皇陛下

皇祖皇宗ノ遺烈ヲ承ケ 萬世一系ノ寶祚ヲ繼キ 茲ニ即位ノ大
禮ヲ行ハセタマフ 億兆孰レカ慶祝ノ誠ヲ致ササラン 斯ノ如

キハ畏クモ建國ノ宏謨ヲ恢興シ 維新ノ大業ヲ振起シ 以テ國
家統治ノ儀禮ヲ普ク内外ニ示シタマフ所以ニシテ 聖旨ノ厚キ
更ニ賜饌壽老賑恤救赦ノ恩命ヲ下シ賜ヒ 萬民等シク恩澤ノ深
キニ感泣ス 今ヤ我カ國戸口ノ増加産業ノ隆興ハ固ヨリ 文物
憲章燦然トシテ萬邦仰望ス 洵ニ前古未曾有ノ盛儀タリ 臣等
本日ノ嘉辰ヲ仰キ 誠歡誠喜措ク所ヲ知ラス 遙カニ皇城ヲ拜
シ萬歲ヲ奉唱シテ 皇室ノ益々繁榮ニ 寶祚ノ彌々窮リナカラ
ンコトヲ 誠恐誠惶以テ祝シ奉ル

昭和三年十一月十日

東京市日本橋區長 正六位 川 島 一 郎

區會議長の奉祝の辭

恭シク惟ミルニ 叡聖文武ナル

天皇陛下 天縱ヲ神授セラレ 萬世一系ノ大統ヲ繼キ 百姓ヲ
昭明シ 萬邦ヲ協和シ 茲ニ即位ノ大禮ヲ行ハセタマフ 萬民
等シク慶賀ニ堪ヘサル所ナリ
古來乾坤ニ國ヲ樹ツルモノソノ數幾萬千ナルヲ知ラス 而モ盛
衰興亡ノ常ナキ其間ニ在リテ ヒトリ我カ大日本帝國ノミ 開
闢以來皇統連綿トシテ 金甌無缺ノ國體ヲ大成セリ 加フルニ
累代聖旨ノ厚キヲ奉戴シ 懿親ノ情美ニ由リテ國家今日ノ隆昌
ヲ表現スルニ至レルハ 偏ニ 皇室ノ御懿德ニシテ 億兆孰レ
カ相和シテ謳歌シ奉リ 寶祚ノ窮リナキヲ祝シ奉ラサラン 臣等
コノ盛儀ニ遇ヒ欣躍措ク所ヲ知ラス 茲ニ謹ミテ奉祝ノ誠衷ヲ
披瀝シ奉ル

昭和三年十一月十日

東京市日本橋區會議長 菊 池 長 四 郎

(へ) 區民の奉賀受付

御大禮奉賀を言上せんとする一般區民の爲め、十一月十日御即位禮當日より十七日迄、毎日午前九時より午後四時に至る間、區役所玄關脇に受付所を設け、奉賀人名簿を備へ記名せしむ

奉賀人員總數 千二百八十三名

内 譯

十一月十日 (第一日) 受付數 七百十九名

受付主任 書記 荒井九郎

事務員 雇 渡邊尙剛 雇 松下康一

雇 黒江成康 雇 原文雄

十一月十一日 (第二日) 受付數 三十三名

受付主任 雇 正木繁吉

事務員 雇 岡本喜太郎 雇 佐藤定治

雇 大塚儀助 雇 清水孝三郎

十一月十二日 (第三日) 受付數 九十七名

受付主任 書記補 古賀滿男

事務員 雇 川上敬淳 雇 弓削田靜男

雇 久保操 雇 松下康一

十一月十三日 (第四日) 受付數 七十一名

受付主任 書記 吉田豊光

事務員 雇 原文雄 雇 土屋信二郎

十一月十四日 (第五日) 受付數 四十八名

受付主任 雇 岩尾清之助

事務員 雇 野崎兼孝 雇 黒江成康

十一月十五日 (第六日) 受付數 九十二名

受付主任 書記補 福田綱一

事務員 雇 弓削田靜男 雇 佐藤定治

十一月十六日 (第七日) 受付數 八十一名

受付主任 雇 稻川茂

事務員 雇 清水孝三郎 雇 正木繁吉
十一月十七日 (第八日) 受付數 百四十二名

受付主任 雇 野崎兼孝
事務員 雇 河野梅吉 雇 井出上榮

四奉祝裝飾

本區に於ける御大禮奉祝裝飾は奉祝準備委員會の協議に依り左の如く施設す

- 一、期 日 自昭和三年十一月六日 至十二月十六日
- 一、裝飾箇所 日本橋外六ヶ所に奉祝塔又は旗塔を建設すること

(イ) 奉祝塔 日本橋南詰及北詰に各貳基宛

中橋 壹基 今川橋 貳基

(ロ) 旗塔 清洲橋 新大橋 兩國橋 吳服橋に旗塔を建設す

仕様概要

日本橋々畔御大禮奉祝塔

建設位置 東京市日本橋區日本橋兩端

高さ 地上より尖塔上端迄 四十尺

大きさ 巾 六尺方

仕上表面腰は杉皮綱代張とし、其上に青杉葉を張り、上み、木製五種色塗裝飾を施し、其の上は八咫の鏡色浮出とし、屋根は方形造り、鍍銅色ペンキ塗り繁種とし「極サイ式」とす

棟上は大鼓形、棟飾の上に五輪及日の出形飾とし、各金「ニス」塗とす、正面並に背面中央に萬歳旗を取り設け、上部裝飾下に「奉祝」の額を設け、兩端面の腰部に豎に「日本橋區」名を記入す

電燈は腰長押及萬歳旗奉祝、並に各字上部、蛇腹軒先、隅棟、頂上等要所の箇所

構造

骨組は米松材、柱、胴差、筋違、等金物を以て「ボールド」締め、組立、地下四尺掘り、捨土臺、方杖等取付、表面腰廻りは杉皮綱代張とし、其上青杉葉を張り、上部蛇腹取設け、其周圍に五色裝飾を設け、軒下と蛇腹との間に八咫の

鏡を浮出とし、軒先桷付二枚野地繁種とし、屋根は方形亜鉛引鐵板張、尖塔は亞鉛引鐵板製五輪付とす

日本橋上裝飾

日本橋上兩側手摺（高欄）に、青杉葉、紅白布を以て「チャールン」を架け渡し、中央及兩端柱に左近の櫻、右近の橘に籠り、大花輪取設け、其上に布製萬歲旗を交叉し、上部に絞旗等を以て裝飾す

今川橋外一ヶ所奉祝塔

奉祝塔 高さ地上より尖塔上端迄 三十二尺

大さ 巾 五尺方

仕様構造等前記方法に倣ひ裝飾す

兩國橋外三ヶ所は萬歲旗

萬歲旗 高さ地上より劍尖端迄 二十尺

大さ 巾 三尺

木製旗臺六尺角、黄色、巾木、腰長押、綠色ペンキ塗の上、朱塗、勾棟欄取設け旗竿は末口三寸長さ十八尺檜丸太とし、根元四隅杭打込、方杖、根搦み、丸太

を鐵線にて緊結し、其上盛土とし、表面清淨砂利敷の上、清淨砂播とし、旗は木骨の上下張ペンキ塗、側廻り、櫻と橘との五色型模様を以て、交互に配列し中央は瑞雲の型模様とし、其上瑞鳥鳳凰、日の出の亂舞の姿を表はし、旗軸は黑色エナメル塗り、紫色大房を釣し、竿頭劍は「銀ニス」塗等とす

五區の奉祝并に記念事業

本區は御大禮を奉祝し且つ之を記念する爲め、左の催物又は記念事業をなしたり

十一月十日 遙拜式後日本橋高等小學有馬尋常小學階下講堂に於て、區内各名譽職員及各種團體長其他を招待し、盛大なる祝賀會を舉行せり、參會せし者百九十二名

同日區役所吏員傭人、小學校教員、媒姆等に酒肴料を給與す
同日午後三時より小學校兒童幼稚園々兒の旗行列を行ひ、各通學區域内を巡廻して奉祝の意を表したり

十一月十四日 大嘗祭當日、梶森神社外八社へ神鏡一個宛を奉獻し、且つ各小

學校をして例祭の例に準じ、児童代表者を附近の神社に参拜せしむ
 奉祝記念事業として十二月六日より十日に亘り、有馬並に日本橋高等小學校講
 堂に於て、区内小學校児童成績品展覽會を開催す、委細は別項に委し
 十二月十五日 日本橋高等、有馬尋常小學校講堂に於て区内小學校児童聯合唱
 歌會を開催す
 十二月十七日 御大禮奉祝記念として、東京市より区内高齢者百八十七名に對
 し、記念額面贈呈につき、午後二時より有馬小學校に於て之が傳達式を舉行し
 同時に本區よりも酒肴料を贈呈したり、高齢者表別項にあり
 十二月十九日 現區會議員、公民選出學務委員、並に日本橋區長各課長技師に
 記念品を贈呈せり

六 日本橋區現住高齢者人名表

(昭和三年十一月十日現在)

現住町番地	本籍別	氏名	年齢	現住町番地	本籍別	氏名	年齢
一ノ部	全	平木 さく	八〇	一九	全	高橋富五郎	八二
本銀町一丁目一七	全	荒井 萬平	八四	二一	京橋	山本 むね	八一
全 四丁目六	全	小塚 フク	八六	二六	千葉	小泉富次郎	八六
本石町二丁目一〇	全	窪田代太郎	八〇	一五	千葉	岩佐傳八郎	八二
全 四丁目一九	全	堀口 志滿	八九				
全	全	加藤 めね	八〇	二ノ部	全	脇田 すゞ	八五
本 町三丁目二	全	久能木 ムメ	八三	三三	全	宮崎 志津	八七
室 町三丁目五	全	青木加茂七	八一	一	全	石田 タキ	八〇
瀬戸物町	全	加藤 トキ	八一	七	全	秋田 せん	八六
全 九	全	馬場 テイ	八五	一六	全	川口卯兵衛	九〇
全 一八	全	前田吉太夫	八〇	四	全	石川 きの	八五
長濱町	全	中島 ツル	八一	一六	全	小瀧 ヨシ	九〇
安針町	全	武田 トリ	八〇	九	全	桑原七兵衛	八一
全 一八	全	鈴木 とき	八二	八	全	夷隅 こせ	八七
本小田原町	全			二			
全 三	千葉			二			

大傳馬町一丁目二六	全	岩附	ワカ	八〇	新乗物町	七	山崎平兵衛	八一
三四	全	梶谷	勇吉	八八	菅屋町	七	中西カメ	八五
二九	全	土屋	順子	八〇	新葭町	三	福住吉惠	八五
二〇	全	萩原	はま	八二	元大坂町	六	重本岩次郎	八二
三〇	全	石塚	志多	八五	堀江町一丁目	一三	佐藤トク	八四
三一	全	住吉	ふけ	八四	三丁目	三	三好貞次郎	八一
二二	全	塚本	いく	八二	五	五	島田マツ	八二
二五	全	矢部鐵右衛門	八三	全	埼玉	福田美つ	八二	八二
一二	全	齋藤ふじ	八四	三	埼玉	須永イシ	八二	八二
一四	全	伏見志やう	八一	三	本所	大谷かん	八一	八一
二七	全	中西彌兵衛	八三	三	茨城	關田い	八一	八一
一四	全	太田かつ	八〇	三	大分	日比野マサ	八三	八三
二	全	立松イソ	八〇	三	長谷川辰次郎	服部ふき	八六	八六
二	全	松谷せ	八一	三	間野トク	長谷川辰次郎	八五	八五
二	全	山田角治郎	八一	三	服部ふき	日比野マサ	八三	八三
七	全	河村て	八二	三	關田い	大谷かん	八一	八一
一	全	坪井か	九八	三	本所	須永イシ	八二	八二
一	全	久米貴尾	八二	三	本所	大谷かん	八一	八一
一三	全	川村市右衛門	八〇	三	本所	須永イシ	八二	八二

大傳馬町一丁目二六	全	荒木嘉彌	八二	神田	渡邊せん	八二
一四	全	渡邊さ	八二	本所	鈴木徳太郎	八〇
一四	全	鈴木かつ	八七	深川	皆川花ん	八〇
一四	全	高橋市五郎	八四	深川	米山るん	八二
一五	全	小竹キク	八一	深川	澤田る	八二
一五	全	岩井アキ	八五	深川	尾崎八十八	八〇
一五	全	平井も	八七	深川	中村千代	八五
二〇	全	高木たま	八三	深川	大藤ヨシ	八〇
二五	全	増田た	八一	深川	飯田イワ	八二
二八	全	倉島つる	八〇	深川	田中荷徳	八九
二八	全	戸上茂登	八一	深川	菊池ムト	八一
二八	全	華島新次郎	八四	深川	木村ステ	八〇
一	全	増永た	八五	深川	渡邊瀧造	八三
一	全	早生た	八五	深川	三上コト	八五
七	全	池尻興	八二	深川	大川ミキ	八四
七	全	鈴木久藏	八五	深川	鈴木金次郎	八一
八	全	大久保う	八二	深川	鈴木安五郎	八一
九	全	佐々木久次郎	八四	深川	鈴木安五郎	八一
一	全	山田よ	八〇	深川	鈴木安五郎	八一

全	全	數寄屋町	全	全	元大工町	吳服町	西河岸町	吳服町	全	全	通	六ノ部	濱町三丁目	全	全	全	中洲町
九	二	二	九	三	一	三	一	四	一	九	二		一丁目一五	一	三	五	六
滋賀				静岡	茨城								茨城	谷口	石山	柴山	久保川
遠城	後藤	渡邊	平野	北川	福地	清水	植山	中島	高橋	山田	白石		保谷	久保川	柴山	久保川	久保川
繁	九	一	八	七	九	〇	八	二	八	二	八	八	八	八	八	八	
北島町	全	全	全	南茅場町	全	全	全	全	全	全	全	上横町	青物町	佐内町	全	全	全
一〇	三	九	二	四	一〇	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
				京橋	德島							長崎	神奈川				
吉田	大西	伊藤	渡邊	山本								齋藤	中村	並木	前島	杉山	石井
孝之助	伊三吉	かな	ミツ	香								つゝ	マサ	まん	ヨシ	イワ	以
八〇	八〇	八〇	八〇	八〇								八二	八二	八二	八二	八二	八二

全	全	久松町	五ノ部	全	元柳町	全	全	全	全	米澤町	矢ノ倉町	全	橋	全	横山町	全	通	馬喰町
三	二	一	二	三	二	二	八	八	六	三	三	三	三	三	三	一	一	二
					静岡	本所						北豊島郡			長野			
稻津	伊東	宮崎	原田	西村	畑	和田	浅井	阿部	蒲田	杉田	三澤	野々村	多田	宮入	高木	長谷川		
以	又	つ	ナ	う	ら	ゆ	サ	順	ミ	あ	か	お	き	と	ほ	シ		
八〇	八五	八一	八五	八一	八五	八三	八六	八一	八五	八〇	八二	八一	九一	八二	八六	八〇		
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
			三丁目						二丁目									
			一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
			岐阜	麴町		埼玉		本所				京橋						
宮崎	金澤	浅野	吉橋	清水	宮本	伊東	有泉	北村	松本	川島	田中	加藤	柴田	小林	奥村	木村	野波	丹羽
も	ゆ	正	と	な	廣	タ	て	ハ	ト	定	よ	タ	常	マ	又	つ	ナ	彌
八〇	八〇	八一	八六	八一	八九	八二	八四	八二	八三	八一	八三	八一	八二	八〇	八三	八四	八〇	八〇

北島町二丁目	八		坂	太	八〇	計 百八十七名トス 男 四八名 女 一三九名 一、最高年齢九八才(長谷川町坪井か津) トス 二、九〇才以上男女合計二一名アリ以下 畧ス
全	二二		平野	きん	八一	
全	二三		小澤	トメ	八〇	
全	二七	京橋	井上	トク	八〇	
全	三五	滋賀	成宮	壽	八二	
全	三六	茨城	鈴木	かね	八八	
龜島町一丁目	一〇		志村	さく	八四	
全	一五		廣田	みね	八九	
全	三三		西松	榮吉	九四	
全	三六	埼玉	砂川	三之助	八〇	
全	三六		淺岡	てう	八〇	
全	三七		鈴木	トメ	八一	
全	七四		榎	リン	九〇	
全	七五		橋野	ヤス	八六	
全	七九		吉田	平右衛門	八〇	
全	一八	神田	有馬	マサ	八〇	
全	三七		篠原	なか	八二	
全	三八	麻布	河野	らく	八〇	

七 区内各小學校兒童成績品展覽會

御大禮奉祝を意味し、本區は十二月六日より全十日迄五日間に亘り、区内各小學校兒童の成績品展覽會を開催す

御大禮奉祝成績品展覽會規程

- 第一條 本會は御大禮奉祝事業の一として開催し、兼て教育振興に資するを以て目的とす
- 第二條 本會は御大禮奉祝日本橋區市立小學校聯合成績品展覽會と稱す
- 第三條 本會會場は東京市日本橋高等小學校及有馬尋常小學校を以て之に充つ
- 第四條 本會の事務所は有馬尋常小學校内に置く
- 第五條 本會の會期は、昭和三年十二月六日より全十日に至る五日間とす
- 第六條 出品種類左の如し
 - 一 小學校全教科に關する成績品
 - 二 小學校及教員の調査研究物並に成績品
 - 三 幼稚園及實業補習學校の成績品

第七條 出品物の題目及材料は各學校の隨意とす、但し小學校の出品數は兒童一人一點宛を標準とす

第八條 本會に左の役員を置く

會長 日本橋區長これに任す

理事 十五名、日本橋區庶務課長、會計課長、社會教育係、市立小

學校長を以て之に充て、各理事は會務を分掌す

委員 若干名、委員は各小學校訓導を以て之に充て、理事を助けて

會務に當るものとす

第九條 本會の經費豫算は理事會に於て之を定め區費支辨とす

第十條 役員の處務に關する規程、其の他本規程實施に關する必要なる細則は理事會に於て之を定む

展覽會役員處務分掌

一 庶務及陳列部

- (1) 文書の發受
- (2) 印刷及記錄
- (3) 陳列に關する統一整理
- (4) 其他他

の部に属せざる事項

二 會場部

- (1) 會場一般の設備
- (2) 來賓室及休憩室の設備
- (3) 會場内外の裝飾

三 監督及接待部

- (1) 會場内の監督及整理
- (2) 來賓の案内及接待

四 會計部

- (1) 金錢の出納
- (2) 物品の購入及受渡
- (3) 使用人に關する事項

展覽會役員表

一 會長 川島區長

二 理事

(1) 庶務及陳列部

松下 泰介 木村 義治 齋藤 金造

本吉 小三郎 石田 耕一

(2) 會場部

- (3) 監督及接待部
川崎彌惣治 中山國六 田中小市
- 田代勝之助 橋本熊太郎 武見五作
- 本間田免吉
- (4) 會計部
小池三平 朝倉茂 青木吉郎

展覽會委員

校名	氏名	校名	氏名
常盤	諸井仁平	十思	中根喜作
東華	鈴木喜久	有馬	鈴木泰
箱崎	小松卓爾	千代田	鶴田保
久松	杉浦守正	濱町	霧生峰作
城東	松澤正人	阪本	藤島縫松
日高	山下貞三	女高	小針彌

展覽會實施に關し申合せ事項

一 會場の準備に關する件

- (1) 會場の準備は十二月三日中に完了のこと
- (2) 會場の入口其他の裝飾は、會場部に於て統一施設のこと

二 案内狀發送に關する件

庶務部に於て起案し左の如き方面へ發送すること
 東京府學務課、東京市長、教育局長、視學、教員講習所、三師範學校、
 十五區區長及庶務課長、市内各市立小學校
 日本橋區名譽職、名譽職待遇者、市學務委員、町會長、青年分團長、海
 軍團長、保護者會長並に役員、三警察署長、醫師會長、在郷軍人分會長
 並に役員、日本橋女學館長、兩國、城東兩圖書館主任、區内及び帝都大新
 聞社

三 陳列の方針に關する件

- (1) 學校名の標識は會場係に於て統一したる形式により掲ぐるること

- (2) 児童成績品は作品そのものを以て装飾となす場合は例外とするも、他校と調和を破るが如き華麗なる装飾は相互に遠慮すること
- (3) 陳列は特に施設せられたる壁面の範囲内に於てし、全体の調和を破らざる様注意すること
- (4) 出品物中、寫眞は特に額面に入れて掲ぐることを妨げず
- (5) 児童の氏名は何年何某の如く成るべく簡明に記入すること
- (6) 學校及教員の出品物は、豫め出品目録を作製し、十一月廿五日迄に庶務部に提出すること
- (7) 陳列は各校に於て十二月四日より翌五日午前中迄に完了する様手筈をなすこと、但し陳列に要する用紙ピン其他の材料は、各校にて夫々用意せられたきこと
- (8) 児童の出品物に對しては、適當なる記念スタンプを押捺して返付すること

四 參觀者受付及監督に關する件

- (1) 十二月六日午前中を招待日とし、午後より一般の參觀者を受付くること

- (2) 監督のため毎日各校一名の委員を出張せしむること
- (3) 各校児童の觀覽方法は、理事會にて協定の上取計ふこと

五 其の他

- (1) 來賓接待の方法
- (2) 役員の徽章、(會長、理事、委員、來賓)
- (3) 會場の記念撮影

市御大禮奉祝當日出張吏員

十二月十三日、上野に於ける市御大禮奉祝會場に出張したる、吏員十五名左の如し

左記

庶務課 松下主事 下田書記 武田書記 木村囑託
渡邊書記

戶籍課	石川(信)書記	妹尾書記	石川(謙)書記	吉崎書記
稅務課	岡村書記			
衛生道路課	勝見書記	佐々木書記	伊藤書記	
會計課	小池主事	大槻書記		
補缺員	大島書記	鈴木(梢)書記	宇野書記	岩尾 雇
	古賀書記補	佐藤書記		

御大禮奉祝と區民

各町會之部

各町會の奉祝概況

一 區民への注意

御大禮に關し市民一般の心得ふべきことは、昭和三年十月三十日東京市告諭第一號を以て詳細に告諭せられたるを以て、本區は區民に對し特に注意をなさず、只左の如き書面を附し右告諭を各町會長及び町總代を通して之を各戸に配布せしめたり

左記

來る十一月御舉行あらせらる可き御大禮に際し、市民の心得べき注意事項並に御大禮諸儀の御日取御治定等に關しては、別紙東京市告諭第一號の如くに有之候に付ては、各町内に於ても、右の趣旨並に御日取等を能く御了解の上、帝國臣民として、又輦轂の下に在りて朝夕聖恩の至遇に浴する市民の一人として、今回の御盛儀を謹祝し奉り、是を奉賀する上に於て萬全を期せざる可からざる儀に候、宜しく各戸に此旨を傳達せられ、奉祝の施設に於て、將た又敬虔の至誠を披瀝する上に於ても、總て遺憾なく實行せられ候様、特に御配慮あらんこ

とを切に希望致し候

昭和三年十月三十一日

東京市日本橋區長 川 島 一 郎

町會長(町總代)殿

二 區民の奉祝事業概要

區民の奉祝記念事業に就ては、今一々之を記することを得ざるも、多くは町會としての事業のみにして、其概況を大別すれば、敬神的の施設即ち町會又は氏子協議の上神社を造營し、若くは之れに改築を加へ、或は神輿及太鼓を新調して記念事業たらしめんとする向比較的多く、次は公共的施設、即ち街路に照明設備を施して交通の便を計り、或は月桂樹を各小學校に寄贈して之れか植込みをなせるもの、又は町會役員か人事衛生警備等の任に當る際、其活動を容易ならしむる爲め正服正帽を新調し、若くは當該町内に在郷軍人後援會を組織して之か發展を援助せんとするもあり、或は町會旗又は記念幔幕を調製して、今

後廉ある場合に之を使用せんとするもの、若くは町會事務所の建築を計劃するものなどありたり

三 區民の奉祝

區民奉祝の概況は、後段各町會よりの報告に伺はるゝも、兎も角各町は十一月十日迄に何れも五色、紅白、鳳凰等の奉祝幔幕を張り、或は七五三繩を用ゆるなど、夫々趣向を凝らし莊重の裝飾を施して奉祝の誠意を表はせり

四 各町會よりの報告 (順次不同)

曠古の御盛儀を記念し且つ、各町の状況を記録せんため、御大典奉祝に関する各町の施設即ち、町内の裝飾、奉祝催物、記念事業、昭和三年十二月十三日東京市奉祝會當日の施設、奉祝の爲要したる費用、御大典奉祝町内委員等につき之か資料を、各町會より徴したり、其概況左の如し

一の部

本銀町

一本銀町一丁目町會は、全町に柱を立て提灯を掲げて裝飾をなせり、奉祝の爲特に催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は前記の裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金參百圓也

一、町内奉祝委員

- 木下清次郎 吉川伊之助
- 高橋竹藏 新吞榮治郎
- 大島善五郎 新吞六松
- 田所節藏 寺島英三
- 増田亀吉 高木六太郎
- 森源兵衛 三井仁作

- 山口半兵衛 坂本乙吉
- 田邊勘藏 篠崎嘉右衛門
- 鳥羽禧和吉 栗田松太郎

一本銀町二丁目町會は、大通に面したる部分には紅白幕を張り、紅白段たら柱に奉祝提灯を吊し、横丁に對しては大國旗を四隅に掲げ、各戸の軒先には奉祝燈を點したる外、催物及記念事業等は之を行はす、東京市奉祝會當日は、堀留警察署管内聯合町會の施設に準じ、座列して町内一般に奉拜せしめたり

一、費用金四百五圓也

一、町内奉祝委員

- 松村三之助 福原七郎

- 吉川清信 大野常次郎

一、町内奉祝委員

- 林國藏 植村昇三郎
- 小原吉五郎 中宮茂松
- 平野哲五郎 五十嵐亥太郎
- 中村爲助 渡邊喜太郎

- 森峯次郎 長谷川藤太郎
- 荻野藤次郎 大石榮三
- 永瀬近藏 小川厚一
- 仲松俊雄 林甲子太郎
- 下河保 鈴木安之助
- 小野田錦吾 曾我作藏
- 中代又藏 松村夏五郎
- 京泉亀吉

一本銀町三丁目町會は、各戸軒先に角柱、青竹にて裝飾柱を造り、幕を張り提灯を吊し萬歳小旗を掲けたる外催物を行はす、記念事業としては町會基金を壹千圓増額し、月掛にて三年貯金を開始す、東京市奉祝會當日の裝飾は、前記のものを繼續し、町會員並に家族二百三十名は御道筋にて鹵簿を奉拜せり

一、費用金七百八拾七圓拾四錢也

一本銀町四丁目町會は、恰も區劃整理中なるを以て、特に町内の整頓と清潔に留意し、町内一致協力して移轉工事場の清掃をなし、各戸に紅白幕を廻らし、萬歳旗を吊し提灯を掲げたり、十一月十日御大典當日は茂田

井喜兵衛氏庭前に奉拜所を設け、記念幕を張廻し、中央の卓上に神酒を供へ且つ町會旗を樹て、町會員參集して萬歳を奉唱し、神酒を受けて奉祝したり、記念事業としては町會旗一旒及紫色幔幕並に紅白幔幕を新調し、御大典中は勿論爾後廉ある式典に用ふる事とせり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金五百圓也

一、町内奉祝委員

仲 萬次郎 荒井万平
 茂田井 喜兵衛 大塚商店
 大川銀三郎 藤 枝 策
 山崎 精一 荒井平太郎

鈴木藤八 内山 武
 杉浦仙太郎

本石町

一、本石町一丁目町會は、町内全部に亘り人道車道の堺に紅白三段幕を張り小國旗、萬歳旗及提灯を配列して裝飾をなせり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金五百貳拾壹圓四拾錢也

一、町内奉祝委員

町會理事、評議員之を兼任せり

一、本石町二丁目町會は、紅白布を巻きたる軒を設け、紅白の三段幕を張り、提灯及萬歳旗を掲げて裝飾せり、奉

祝の爲、催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳千圓也

一、町内奉祝委員

伊藤海士郎 村松豊太郎
 下田 富八 吉田 政助
 惠 藤 卯平 蔦田忠次郎
 橋本 豊吉 今井辰次郎

一、東石町三丁目、岩附町聯合會は、町内各道路へ杉二寸五分二間物を六尺間隔に立て、之に中貫を渡し、桐に鳳凰の幔幕を廻らし、奉祝提灯を吊け各柱には小萬歳旗を掲ぐ、尙日本橋大通電車の交叉點及中通角には、

壹丈五尺の大萬歳旒四旒を建てて裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は沿道に蓆を敷き、町會員には徽章を交付して、鹵簿を奉拜せしめたり

一、費用金九百八拾貳圓拾七錢

一、町内奉祝委員

鳥居清志 小島喜三郎
 市原長太郎 岩瀬彌市
 藤田淺次郎 伊東久次郎
 小林勉藏

一、本石町四丁目共進會は、町内表通貳百七拾間に對し、二間毎に二寸五分角長さ二間の柱を樹て、上下二段の貫を施し、上部貫には一間毎に奉祝

提灯壹個を吊け、下部貫には鳳凰及桐花を染抜きたる、紅白藍の三段幕を廻らし、各柱には萬歳旗を掲げ、尙電車通兩方入口には、町名を記したる奉祝高張四個を掲げたり、奉祝の爲催物及記念事業等は之を行はず、東京市奉祝會當日は前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千貳百六拾六圓也

一、町内奉祝委員

河合佐兵衛 小林健次郎

外山 鋼 新田長次郎

大森喜右衛門

本町

一、本町一丁目町會は、全町内に紅白金

巾五段幕を張り廻し、萬歳旗及萬歳提灯にて裝飾し、且つ四つ辻二ヶ所に大國旗を交叉し、高張提灯を掲ぐ、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾に若干の補修をなして奉祝せり

一、費用金五百參拾七圓五拾八錢

一、町内奉祝委員

之を設けず

一、本町二丁目常盤會は、全町に紅白五段幕を廻して裝飾を施せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝したり

一、費用金壹千六百圓也

一、町内奉祝委員

杉田敬一郎 杉浦六右衛門

近藤利兵衛 山田俊三

堀川長兵衛 淺沼藤吉

一、本町三丁目町會は、全町に紅白五段幕を廻らして裝飾をなしたる外、奉祝の爲特に催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千五百圓也

一、町内奉祝委員

松本市左衛門 松本福松

島原吉兵衛 岡常吉

一、本町四丁目町會は、全町延二百六十間の路上に、三寸角長さ一丈の柱百

三十五本を建て、中貫を以て幕掛となし、是に天笠製紅白五段幕を廻らし、柱毎に萬歳旗を立つ、尙各戸所有の提灯柱六十八本を建て、高帳提灯を掲げたり、奉祝の爲特に催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、堀留警察署管内町會聯合會より指定せられたる鹵簿奉拜所に於て、町會員及家族百七拾五人跪座して奉拜せり

一、費用金八百拾八圓四拾五錢也

一、町内奉祝委員

廣部清兵衛 松本伊兵衛

森田富三郎 池谷芳三

後藤長左衛門

金吹町

一金吹町會は、表通各戸には奉祝提灯及國旗を、裏通は國旗のみを掲げて裝飾せり、催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、堀留警察署管内町會聯合會の特設したる鹵簿奉拜所に於て、町會員及家族約五十名奉拜せり

一、費用各人負擔

一、町内奉祝委員

太田儀之助

品川町

一品川町會は、各戸に國旗を掲げ提灯を吊けて裝飾したる外、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市

奉祝會當日は各戸に幕を張り、國旗

及提灯を掲揚して奉祝せり

一、費用金壹百五十圓也

一、町内奉祝委員

内田太四郎

室町

一、室町一丁目親交會は、軒先に紅、白、紫、緑、郡青の、表は縹子裏は白モスの幕を廻らし、人道車道の境界には杉丸太を立てて注連を張り、更に奉祝の提灯を連ね電燈を以て照明す、而して三間置きに萬歳旛一旛を配置して裝飾せり、奉祝の爲特に催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は沿道に於て鹵簿を奉拜し、

且つ在郷軍人會青年團等に依頼して専ら町内の警備を行ひたり

一、費用金參千五百圓也

一、町内奉祝委員

小山岩次郎

福地彌兵衛

吉原清次郎

八木長兵衛

山崎音吉

白石作太郎

山本徳次郎

松澤藤吉

金山甚太郎

窪田惣八

一、室町三丁目親和會は、室町一丁目親交會と申合せて同一の裝飾をなすこととし、通筋は各戸軒先に幕懸を設け、縹子の五色幔幕を張り、適當なる個所を紫總にて絞り、更に車道に接する歩道に沿ふて、青竹を以て軒

を打ち、注連繩を張り奉祝提灯を掲げ、街路樹との中間に萬歳旛を支持せる圍垣を配置し、更に東側は南陽堂角西側は三越の前角に、大萬歳旛を支持せる圍垣を配置せり、尙横町各戸の軒先には、注連繩を張り縹子五色の幔幕を廻して裝飾せり、奉祝の爲催物記念事業等は之を行はず、東京市奉祝會當日は前記裝飾を繼續し、鹵簿通御の際は、特に指定せられたる室町二丁目五番地先に於て、町會員及其家族約百五十名は、町會旗の下に於て謹て奉拜せり

一、費用金貳千九百貳拾四圓貳拾壹錢也

一、町内奉祝委員

早川 佐七 林 九兵衛
伊藤喜三郎 飯田松次郎
上野 長七 加藤 伊助

一、室町三丁目は、全町を通して絹緞子五色の幕を以て裝飾し、二間毎に高張提灯を配し、幕上二間毎に萬歳旗及火焰太鼓等を附屬せしめて裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業等は之を行はず、東京市奉祝會當日は前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳千四百八圓貳拾六錢

一、町内奉祝委員

久能木 宇兵衛 中川七太郎
井谷彦太郎 濱田平兵衛
中西京次郎

瀬戸物町

一、瀬戸物町町會は、區劃整理最中にて町内齊一なる裝飾を施すこと能はざる事情あるを以て、町費にて日の丸提灯を調製し、會員各戸小間割一個宛を配布し、國旗と共に之を掲揚せり、其他奉祝の爲催物及記念事業等は之を行はず、東京市奉祝會當日は町會員は、鹵簿奉拜參列者徽章を佩用して室町三丁目に於て奉拜せり

一、費用金參百五拾圓也

一、町内奉祝委員

黒田市之助 馬場幸七
川崎惣藏 玉置金八
加藤與一

伊勢町

一、伊勢町町會は、各戸に模様入二巾幕を張り廻し、提灯を揚げて裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業等は之を行はず、東京市奉祝會當日は前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金五百圓也

一、町内奉祝委員

小西喜兵衛 藤井勇次郎
菊池善兵衛 星野與兵衛
塚本商店 山口吉兵衛
春木壽美吉 伊藤桂藏

長濱町

一、長濱町町會は、紅白三段幕を張り、軒提灯及造花を配して裝飾せり、奉

祝催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金六拾圓也

一、町内奉祝委員

高村増太郎 中村傳次郎
菊田 宇内 小倉源次郎
丹上喜八郎

安針町

一、安針町町會は、全町に幕を張り、提灯を掲げ造花を配して裝飾し尙町堺には高張提灯を建てたり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹百八拾圓也

一、町内奉祝委員

庄野修造	田中幸三郎
梅原兵象	鈴木金太郎
石井淺次郎	鏑木昇太郎
西野重造	樋口梅三郎
宇佐美虎吉	

本小田原町

一、本小田原町會は、町内大通全町延二百七十間へ、紅白三段幕を張り廻し、四尺毎に奉祝提灯及造花裝飾を施し、町内中央部に大國旗を交叉したる「アーチ」を設け、四方に高張提灯を掲ぐ、尙他町境堺四ヶ所に町會名を記入したる大高張を建てたり、

奉祝の爲め催物を行はず、記念事業としては、町内居住八十歳以上の高齢者五名に銀盃壹個宛を贈呈せり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳千五百圓也

一、町内奉祝委員

小林長三郎	山本金三郎
小林定吉	大塚久松
淺見清太郎	池田三治郎
若林登美之助	貞孝巳之助
最川福松	吉田新太郎
片桐清次郎	

本船町

一、本船町會は、全町に紅白三段幕を

を張り、各戸の軒に二ヶ個宛提灯を吊し、菊花を飾り、尙町堺には高張提灯を掲げたり、御大禮當日は、青年親交會一同の遙拜式を行ひたる外催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千圓也

一、町内奉祝委員

佐久間藤吉	小山岩次郎
永田定之助	今津和三郎
守屋兼太郎	中村治郎兵衛
鈴木信吉	竹内彌右衛門
横溝清助	小谷松寅次
野本豊吉	伊東梅吉

武内重藏	佐久間仙太郎
國東由太郎	脇坂惣助
脇坂甚兵衛	

品川裏河岸町

一、品川裏河岸町會は、町内各戸に幅三尺の紅白幔幕を張り、軒提灯、萬歳旗、造花等にて裝飾をなせり、奉祝の爲催物としては小供用神輿、花車を出したり、記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、鹵簿通御に面せる日本橋通に、高さ三間の紅白幕五枚を準備し、且つ公衆の便に供する爲湯呑所を設置し、町内青年團員をして接待せしめたり

一、費用金五百五拾圓也

一、町内奉祝委員

中村 松藏 鹽崎 榮七
鈴木吉之助 内田梅次郎
大木寅吉 大塚民次郎
吉川重次郎

米河岸町

一、米河岸親睦會は、町内一般に花、軒提灯及幔幕を張廻らして裝飾せり、其他奉祝の爲催物、記念事業等は之を行はず、東京市奉祝會當日は、鹵簿通御の沿道に、町會員塔列奉拜せり

一、費用金五拾圓也

一、町内奉祝委員

竹内 庄吉 梅原吉太郎
岩波莊次郎 多田 賀藏

一、小傳馬上町町會は、町内各店頭に杉

柱を樹立し、紅白五段幕を張り、電車通には高張提灯を掲げ、尙大國旗を交叉して、裝飾とせり、奉祝催物としては町内千代田神社の臨時祭典、並に十思小學校内に於て、天皇皇后兩陛下、京都行幸啓及東京御還幸の、活動寫眞を映寫し町内婦人小供に拜觀せしめたり、十一月十日には記念事業の一端として、町内在住七十歳以上の高齢者へ銀盃を贈呈せり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金七百七拾八圓八拾錢也

一、町内奉祝委員

齋藤 傳藏 加藤金太郎

福井 文吉 小松直一

加藤 吉作 槇島房藏

二ノ部

龜井町

一、龜井町町會は、國旗萬歳旗を各一間毎に取付、紅白五段幕を全町に張廻はして裝飾をなす、其他奉祝の爲催物記念事業等は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記飾裝を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千貳百五拾圓也

一、町内奉祝委員

町會幹部之に任す
小傳馬上町

家田藤次郎 秋田直吉

秋庭伊兵衛 尾崎定治

川島廣吉 鈴木真三

橋本政次郎 石田末松

河田圭次郎 森元光次郎

花岡大次郎 柏木才治

熊取谷富藏 林 音吉

久保繁壽

大傳馬塩町

一、大傳馬塩町町會は、紅白布を巻きたる柱に貫を渡し、紅白五段幔幕を張り、貫一間毎に奉祝提灯を配したり又他町會との境界には大提灯を掲げて裝飾せり、其他奉祝の爲催物及記念事業は之に行はず、東京市奉祝會

當日は、町會員は特に定められたる場所に於て鹵簿を奉拜せり

一、費用金壹千五拾圓也

一、町内奉祝委員
町會幹事十名之に任せり

鐵砲町

一、鐵砲町町會は、杉の二五角大貫に紅白布を巻きて軒を作り、萬歳旗を掲げ提灯を吊し、紅白五段の幕を張廻はして裝飾せり、其他奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、本石町三丁目先にて町會員一同鹵簿奉拜をなせり

一、費用金壹千五百貳拾六圓六拾貳錢也

一、町内奉祝委員

佐野初太郎 曾田政治
津久井次郎 大野角次郎

小傳馬町

一、小傳馬町一丁目町會は、二間毎に紅白布にて巻きたる柱を建て、之に上下二段の貫を渡し、上部貫に奉祝提灯を吊け、下部貫には紅白五段幕を張り廻はして裝飾せり、其他奉祝の爲催物及記念事業等は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記飾裝を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千五百圓也

一、町内奉祝委員

伊藤淺吉 丸山勝藏
田中清次郎 鈴木長吉

田中初次郎 萩原元藏
川島庄之助

一、小傳馬町二丁目町會は、電車通は人道車道の境界に、他は下水溝外側に三寸角の柱及三寸の中貫に紅白布を巻き、九尺に二個宛の奉祝提灯を吊けて裝飾せり、其他奉祝の爲催物は之を行はず、記念事業としては町會員相互の懇親を増進する爲、年頭の松飾を町會にて行ふことせり、東京市奉祝會當日は、所定の位置即ち本町三丁目西側人道に蓆を敷き、町會員及其家族百數十名、鹵簿奉拜をなせり

一、費用九百八拾四圓四拾八錢也

一、町内奉祝委員

山本喜三郎 小田彦三郎
前田善三郎 鈴木民五郎
水橋義之助 府川常吉
桑原七兵衛

一、小傳馬町三丁目町會は、大通横町新道共九尺間隔に四寸角の柱を建てて二條の貫を渡し、之を紅白布にて巻き、三尺間隔に奉祝提灯を吊け柱の上部に萬歳旗を配し、各戸軒先には紅白五段幕を張りて裝飾せり、奉祝催物としては、區長及所轄警察署長、隣接町會長、區劃整理委員等を招待し、町會員全員之に參列して、奉祝の宴を催せり、記念事業としては、

多年町の事業に功勞ある者三十八名に、記念金杯又は銀杯を贈呈し之を表彰せり、東京市奉祝會當日は、指定せられたる御沿道に、町會員及家族跪座して鹵簿を奉拜せり

一、費用金八百五拾四圓也

一、町内奉祝委員

河村慶治郎 大倉徳三郎
大井藤三郎 大竹茂吉
吉川利三郎 野口太助
松山國三郎 高坂與太郎
宮本福藏 杉浦卯之吉

大傳馬町

一、大傳馬町一丁目自治會は、紅白ペンキ塗の柱を二間間隔に樹て、一間毎

に提灯を吊け、各柱には巾一尺長さ二尺五寸の萬歳旗を配して裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業等は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用壹千五百五拾參圓也

一、町内委員

戎野喜太郎 伊藤三綿會社
小津商店 田端屋商店
川喜田商店 長谷川商店
竹村幸三郎

一、大傳馬町二丁目町會は、紅白布を巻き上端に萬歳旗を配せる柱を二間間隔に植立し、之に貫を渡し、柱と柱との中間に二個の奉祝提灯を吊して

裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業等は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝の意を表せり

一、費用金貳千六拾四圓八拾貳錢

一、町内奉祝委員

田中政之助 鈴木幸三郎
大沼辰之助 萩原喜三郎
小峰洋紙店 西川常八
長島彌四郎 石倉合名會社

通旅籠町

一、通旅籠町町會は、全町に幔幕を廻らし、提灯を吊け、國旗を掲揚して裝飾をなす、奉祝催物としては十一月十日午后三時池洲稻荷神社前に於て

町會員一同萬歳を奉唱せり、記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は町會委員は上野に於て、會員は町會聯合會の指定位置室町三丁目表通に跪座して鹵簿を奉拜せり

一、費用千八百九拾貳圓八拾九錢也

一、町内委員

古川長三郎 橋本商店
藤野茂八 内田嘉右衛門
堀越合名會社 新井貫二
淺井商店 飯田元七
芳賀吉之助

通油町

一、通油町町和會は、各戸に杉磨き丸太に飾傘を配したるものを樹て、之に

奉祝提灯を吊け、其の後方には御大典幕を張廻らし、尙町内四十一ヶ所に高張提灯を掲げて裝飾せり、催物は行はず、記念事業としては、町會及軍人會共同の掲示板を設置し、且つ町内朝日神社改築をなす、東京市奉祝會当日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千六百九拾四圓也

一、町内奉祝委員

藤掛 與左衛門	湯淺 七左衛門
下田 嘉右衛門	池田 藤兵衛
井部 信兵衛	板倉 市次郎
川尻 彦兵衛	川井 敬次郎
辻 新兵衛	宮川 榮三郎

元濱町、新大坂町、彌生町

一、元濱町、新大坂町、彌生町、は三ヶ町を以て町會を組織す、同町會は全町内に柱而建て、之に幕を張り廻はし、柱には小國旗を交叉し、萬歳旗を掲げ、更に奉祝提灯を配し、尙角々には高張提灯を點して裝飾せり、奉祝の爲催物は之を行はず、記念事業としては、街路照明電燈三十個を設置し、且つ三ヶ町聯合して稻荷神社を新設し、大祭典を行ひ、益々敬神觀念の培養に努む、東京市奉祝會当日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳千九百參拾九圓參錢也

一、町内奉祝委員

井田 長作	栗田 直太郎
兵藤 宗次	鈴木 與兵衛
村田 茂七	小川 作藏
長岡 喜兵衛	池田 峯太郎
西川 政吉	藤安 商店
三惠 商店	

富澤町

一、富澤町町會は、全町軒先に三寸角柱を樹て大貫を打ち、之に紅白淺黄、鳳凰に桐の幔幕を掛け、二間毎に劔付萬歳旗を配し、戸毎に奉祝大提灯を掲げ、電燈を以て照明をなし、更に町の角々十二ヶ所に杉の植込をなし、春日燈籠を配置す、尙町の出入口二ヶ所には明治二十八年調製に係

る長さ三間二尺巾二間二尺の縮緬大

國旗を交叉せり、小屋形には御大禮奉祝の大提灯を掲げたり、右旗竿は十一間の丸太を山より切出し、隅田川を流し濱町川岸に引揚げたるものなり、奉祝の催物は之を行はず、記念事業としては、町内氏神巴熊稻荷神社を鐵筋混凝土にて新築し、鳥居は石造とし手洗等は凡て混凝土不燃焼物を以て設備することなれり

一、費用金貳千九百九拾六圓也

一、町内奉祝委員

神野 清五郎	小杉 幸次郎
岡島 久七	前川 萬治郎
池田 知次郎	川村 富次郎

矢島兵吉

高砂町

一、高砂町町會は、町内表通全部に亘り紅白幕を張り廻し、各戸に奉祝提灯を點して裝飾せり、奉祝催物としては氏神の祭典を執行し、神輿の渡御をなせり、記念事業としては、首相執筆の扇面を各戸に配布し、高齢者に對しては記念品を贈呈し、且つ神輿及太鼓の新調をなせり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金六千圓也

一、町内奉祝委員

三橋彌助 村松與作

關口彌兵衛 森利助

寺村新太郎 横山富藏

江澤外次郎 加藤鐵三郎

赤井政吉 野本榮太郎

宮下勘之助 藤原延一

川島清太郎 升定商店

外村重吉 中原病院

浪花町

一、浪花町町會は、各戸に紅白三段の幕を張り、大小の國旗及奉祝提灯を配合して裝飾せり、催物としては十一月十日より三日間町内末廣神社の大祭を行ひ、記念事業としては、大小の神輿及小兒用太鼓を新調せり、東京市奉祝會當日は、町會幹事十六名

上野の奉祝會場に參列し、奉祝せり

一、費用金參千四百拾六圓九拾五錢也

一、町内奉祝委員

櫻井六右衛門 須田友吉

中村慶次郎 淺輪茂兵衛

富田繁樹 田上菊次郎

大橋豊吉 西村藤吉

住吉町

一、住吉町町會は、全町に幔幕を張り、之に國旗及掛行燈を配して裝飾し、尙飾積樽、連札、生花陳列場等を設備して美觀を添へたり、御大典當日は遙拜所を設け、會長以下會員之に參集して遙拜し、且つ賀表受付をなし會長之を其筋に捧呈せり、記念事

業としては、震災の際焼失したる神社の神輿を新調し、記念大祭を行ひ敬神崇拜の念を振作せり、尙十一月五日より同月二十七日に亘る間、連

夜軍人分會員青年團員及町會員にて臨時編成せる夜警班、並通常夜警員等は協力して、徹底的に町内の警戒をなせり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續にて奉祝せり

一、費用金七千參百參拾五圓八錢也

一、町内奉祝委員

高津宇太郎 藤田惣吉

新和泉町

一、新和泉町町會は、全町内に紅白幕を張り廻はし、四ッ角に大國旗を掲げ

張り廻はし、四ッ角に大國旗を掲げ

張り廻はし、四ッ角に大國旗を掲げ

張り廻はし、四ッ角に大國旗を掲げ

張り廻はし、四ッ角に大國旗を掲げ

張り廻はし、四ッ角に大國旗を掲げ

張り廻はし、四ッ角に大國旗を掲げ

張り廻はし、四ッ角に大國旗を掲げ

て裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千八百參圓四拾八錢五厘也

一、町内奉祝委員

木村政吉 伊藤龍太郎
島村萬三 島村徳次郎
石川商店 山崎良吉
福原徳松 日本織物新聞會社
中島湖二 石橋政五郎
松谷利三郎 矢崎小三郎
三田庄三郎 中島健次郎
島田雄平 北上源之助
長谷川町

一、長谷川町町會は、町内各通兩側に、

約一間半毎に柱を建て、貫を渡し之に紅白布を巻き、鳳凰に桐模様幔幕を廻らし、二間毎に提灯及萬歳旗を配し、尙各通入口兩端には大提灯を掲げて裝飾せり、奉祝催物及記念事業等は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾に補修を加へ奉祝せり

一、費用壹千九百拾五圓也

一、町内奉祝委員

村越庄左衛門 建石角次郎
山下忠七郎 堀常吉
鈴木彦兵衛 畑龍雄
田中新右衛門 吉野藤一郎
柿原萬藏 吉田勝惠

田所町

一、田所町町會は、町内九尺毎に柱を建て幕を張り、柱毎に高張提灯を配し其上端には國旗を交叉して裝飾せり奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用參千貳百七圓七拾貳錢也

一、町内奉祝委員

荒居庄三郎 川崎商店
青木五兵衛 細田商店
澤井藤助 樋口春吉
薩摩商店 大熊丑之助
久米資 市田商店

堀留町

一、堀留町一丁目町會は、全町に金巾紅白五段幕を張り、一間一戸の割合に大提灯を吊け、更に旗を掲揚し、町内の境界には、大提灯を建てて裝堺せり、奉祝催物としては町内に神輿の渡御を行ひ、氏子は揃の奉祝衣を纏ふて之を輿けり、記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳百八拾貳圓五拾錢

一、町内奉祝委員

一木彌三郎 松本喜三郎
服部商店 稻畑商店
和田直兵衛 菅原雅士

一、堀留町二丁目町會は、紅白布卷の貫

柱を軒先に建て六尺毎に奉祝提灯、
二間毎に萬歳旗を配列し、尙人形町
通より町内への入口には、木を建て
之に大なる注連飾を施せり、催物と
しては、相森神社の臨時祭禮を行ひ
神輿の渡御をなせり、記念事業とし
ては、相森神社の本建築及神輿の新
調を計畫す、東京市奉祝會當日は、
町會員約三百名日本橋際に跪座して
鹵簿の奉拜をなしたり

一、費用金壹千九百圓也

一、町内奉祝委員

小林合名會社

株式會社日比谷商店

小布施 新三郎

鈴井源吉

川瀬善兵衛

松島福太郎

桑島貞作 須田鐵次郎

一、堀留三丁目町會は、紅白金巾卷四寸
角貫打を全町に施し、之に紅白五段
幕を張り、劍付奉祝旗を配し、一間
毎に奉祝提灯を掲げて裝飾せり、奉
祝催物としては、相森神社臨時祭典
を執行し、神輿の渡御を行ふ、記念
事業は之を行はず、東京市奉祝會當
日は、町會員は沿道に於て鹵簿の奉
拜をなせり

一、費用金參百圓也

一、町内奉祝委員

澤 京次郎

久保田 松之助

犬井 篤

川端捨次郎

伊藤 豊明

新材木町

一、新材木町町會は、全町へ軒を造り、
紅白の幕を張り、一間毎に小旗及萬
歳旗を掲げ、且つ奉祝提灯を配して
裝飾せり、奉祝催物としては氏神相
森神社の神輿渡御をなせり、記念事
業は之を行はず、東京市奉祝會當日
は、町會員は堀留警察署管内町會聯
合會の指示する、沿道に於て鹵簿の
奉拜をなせり

一、費用金百六拾六圓六拾錢也

一、町内奉祝委員

中島伊平

杉村友次郎

中村久兵衛

太田萬吉

久我嘉助

石毛新五郎

井出五男

川村市左衛門

新城猿之助

石原金藏

井上儀三郎

高橋喬一

野村才次郎

竹内周吉

新乗物町

一、新乗物町町會は、町内各戸に紅白五
段の幔幕を張り、小國旗を配したる
奉祝提灯を掲げ、更に二間置きに萬
歳旗を樹て、他町との境界には、大
國旗並に高張提灯を掲揚して裝飾せ
り奉祝催物及記念事業等は之を行は
ず、東京市奉祝會當日は、堀留警察
署管内町會聯合會指定の沿道に、町
會員跪座して鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金壹千參拾圓拾四錢也

一、町内奉祝委員

白石甚兵衛 牧田源太郎

山郷豊次郎 大川吉兵衛

岩代町

一、岩代町町會は、全町に紅白幕を張り、毎戸に提灯及國旗を掲げて裝飾せり。奉祝催物は行はず、記念事業としては、町内私有地内へ下水設置の本工事を施せり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり。

一、費用金參百圓也

一、町内奉祝委員

江川吉藏 田村正吉

篠原榮吉 宮坂民助

鈴木武右衛門 鈴木笙二

永田七五郎

葺屋町

一、葺屋町町會は、全町に紅白三段幕を張り、提灯及小旗を配し、町堺へは高張提灯を掲げて裝飾せり、奉祝催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり。

一、費用金壹千貳百圓也

一、町内奉祝委員

小川專助 中西儀兵衛

柴田商店 桂松之助

福永儀八 小竹市三郎

宮地正太郎 平山清三郎

藤野惣彌 内山清七

堺町

一、堺町町會は、全町に亘り紅白の幕を張り各戸に國旗及提灯を掲げて裝飾をなせり、奉祝會の催物としては、遙拜所を設置して、町會員の遙拜を行ひたり、記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日の裝飾は前記のものもを繼續して奉祝せり。

一、費用金五百圓也

一、町内奉祝委員

橋本文治郎

芳町

一、芳町町會は、全町に紅白幔幕を張り提灯及萬歳旗を掲揚し、造花を配して裝飾せり、奉祝催物としては梶森

神社臨時大祭を執行し、神輿の渡御を行ひたり、記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり。

一、費用金四百貳拾圓也

一、町内奉祝委員

篠原定吉 鈴木泰三

竹中清次郎 石井善太郎

橋本龜四郎 山内十造

林豊作 川島巳之助

元大坂町

一、元大坂町町會は、道路に沿ひ、二間毎に角材を建て貫を以て之を連ね、紅白五段の幕を張り提灯を吊け、橘と菊の造花を配し、柱の上端には萬

歳簾を掲げたり、其他全町四番地四辻の角に御假屋を設け、神輿及太鼓を飾りたり、催物としては、右神輿を氏子連中之を輿き、町内を渡御せり記念事業としては、青年用及少年用神輿並太鼓を新調せり、東京市奉祝會当日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金四千參百九拾六圓九錢也

一、町内奉祝委員

成島 菊三 高木與兵衛
中村政五郎 戸塚 勘三
川村清左衛門 田邊君太郎
中村嘉兵衛 内山幸太郎
石綿金次郎 山本卯兵衛

水野欽次郎 柴田文七

新葭町

一、新葭町町會は、紅白五段の幕を張り長形の奉祝提灯を掲げたり、親父橋通町内兩角には、奉祝大提灯を建て大笹注連繩を張りて裝飾したる外、屋内へ御眞影を奉安せり、催物としては御大禮活動寫眞を一般に觀覽せしめたり、東京市奉祝會当日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり、

一、費用金五百五拾圓也

一、町内奉祝委員

井上長吉 福住吉兵衛
西村力藏 松田松次郎
古田金六 長谷川半七

森本芳兵衛

堀江町

一、堀江町一丁目町會は、全町に軒を設け紅白五段の幕を張り、各戸に提灯を掲げ、軒柱に萬歳旗を配し、尙町内角には大提灯を掲げて裝飾せり、奉祝の爲催物は之を行はす、記念事業としては、東堀留川埋立地を十六米突通路北端より、堀留警察署に至る間を、非常の場合に於ける避難地或は、小供公園として指定せらるゝ迄請願運動をなすことに決定せり、東京市奉祝會当日は、沿道鹵簿奉拜所に整理の爲町内代表者を出し、他は町内の警衛に當れり

一、費用金五百九拾壹圓拾八錢也

一、町内奉祝委員

飯山伊助 和田直兵衛
齋藤辨之助 伊藤忠亮
平井銀次郎 吉田直吉

一、堀江町二丁目町會は、全町内間口二間毎に、長さ十二尺の角柱に貫を渡し、之に紅白五段の幕を張り、毎戸中央部を紫紐にて絞り、其上部に高張提灯を掲げ、尙柱の上端に小形萬歳旗を配したり、奉祝の爲催物は之を行はす、記念事業として区内各小學校へ月桂樹苗木約五尺のもの一本宛を寄贈し之か植込みをなせり、東京市奉祝會当日は、前記裝飾を繼續

して奉祝せり

一、費用金壹千貳拾參圓九拾九錢也

一、町内奉祝委員

服部吉兵衛 田川林造

高野郷一 柴垣悦三郎

村川惣右衛門 加藤忠造

一、堀江町三丁目町會は、全町に紅白三段の幕を張り、軒提灯を吊し、國旗を掲げて裝飾し、尙町内四辻には高張提灯を建てたり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金參百圓也

一、町内奉祝委員

牧田清之助 角田徳藏

澤村精藏 山田佐吉

林藤助 鈴木榮藏

谷中竹次郎

一、堀江町四丁目町會は、全町に互り紅白五段幕を張り、各戸に奉祝提灯を掲げて裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金七拾圓也

一、町内奉祝委員

三田義一

小舟町

一、小舟町町會は、町内各戸に紅白五段

幕を張り、奉祝と記入したる提灯、

及國旗を掲揚し、尙他町との境界には、町名を記したる大提灯を建て、裝飾せり、奉祝の爲の催物及記念事業等は、目下區劃整理につき移轉せる向多き爲之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金百參拾圓也

一、町内奉祝委員

靱山半三郎 石原萬助

加藤文右衛門 横山治兵衛

阿部長兵衛 吉川伊三郎

綿貫要之助 八木秀次郎

殿木商店 小倉常吉

長瀬商店 桂屋商店

小林彌太郎 久保田商店

今泉濱次 金子貞治

三の部

小網町

一、小網町一丁目町會は、全町に紅白幔幕を張り、各戸に提灯及國旗を掲揚して裝飾せり、奉祝催物としては、御即位禮當日及大嘗祭當日、氏神に於て奉祝祭を舉行し、町内に小供神輿の渡御を行ひたり、記念事業としては、町會報を發行し、尙東京市奉祝會當日、町會役員の功勞者に記念盃を贈呈せり

一、費用金六拾八圓七拾參錢也

一、町内奉祝委員

中村茂八 館野榮吉
山本七郎兵衛

一、小網町二丁目町會は、全町内各戸間口に應じ、紅白五段幕一間幅のものを引圍らし、紫の紐にて之を絞り、長提灯を毎戸に數個宛吊けて裝飾し尙國旗を掲揚せり、奉祝催物としては、御即位禮當日氏神小網神社に、町會員參集して萬歳を奉唱し尙神輿の渡御を行ふ、記念事業としては、小網町五ヶ町聯合にて子供用神輿を新調す、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金六百六拾七圓五拾錢也

一、町内奉祝委員

中田治三郎 中村倉吉
秋山幸三郎 石倉儀一郎
伊東專次郎 田中一平
高木新兵衛 本多靜藏
高橋徳太郎 永田福次郎

一、小網町三丁目町會は、全町内各戸間口に應じ、紅白五段幕一間幅のものを引圍らし、紫の紐にて之を絞り、且つ長提灯を毎戸に數個宛吊けて裝飾し、尙國旗を掲揚せり、奉祝催物としては、御即位禮當日氏神小網神社に、町會員參集して萬歳を奉唱し併せて、神輿の渡御をなせり、記念事業としては、小網町五ヶ町聯合に

て子供用神輿を新調す、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金八百五拾七圓四拾錢也

一、町内奉祝委員

濱口吉右衛門 鈴木茂兵衛
駒木銀三郎 北村長吉
富士治左衛門 上田芳藏
田村幸次郎 大島茂七
田中長藏 小網商店
松井利助 大島順三
岡野金太郎 山口孝太郎
石井廣吉 柳佐吉

一、小網町四丁目、當町は町會として奉祝に關する計畫をなさず、各戸は紅

白五段幕を張り、奉祝提灯を掲げて奉祝したり

一、費用町會としては使用せず

一、町内奉祝委員

之を設けず

小網仲町

一、小網仲町町會は、全町内に亘り紅白五段幕を張廻はし、國旗及提灯を掲げて裝飾せり、御即位禮當日は、委員及有志は、小網神社に參集して萬歳を奉唱せり、記念事業は之を行はす東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用は各戸にて負擔

一、町内奉祝委員

川口惣藏 吉川百太夫
木下七左衛門 松本商店
小鹽要七

蠣壳町

一、蠣壳町一丁目三番地町會は、電車通は紅白五段幕を張り、外燈鐵柱に高張提灯を掲げ、一般各戸には紅白五段幕を張り、奉祝提灯を配し、尙ほ町内入口には青竹二本を建てて之に注連繩を張り、高張提灯を掲げたり奉祝催物としては、十一月十日御即位禮當日、町會員約壹千名鎮守银杏八幡神社庭前に集合して萬歳を奉唱せり、尙十一月十四、十五、十六日の三日間同八幡の祭典を執行し神代

神樂を奏せり、記念事業としては、蠣壳町一丁目三番地町會は、電車通は紅白五段幕を張り、外燈鐵柱に高張提灯を掲げ、一般各戸には紅白五段幕を張り、奉祝提灯を配し、尙ほ町内入口には青竹二本を建てて之に注連繩を張り、高張提灯を掲げたり奉祝催物としては、十一月十日御即位禮當日、町會員約壹千名鎮守银杏八幡神社庭前に集合して萬歳を奉唱せり、尙十一月十四、十五、十六日の三日間同八幡の祭典を執行し神代

一、費用金貳千圓也

一、町内奉祝委員

矢島喜三郎 石福榮次郎
佐竹正治郎 久我久太郎
池上甚兵衛 井上伊三郎
金澤大次郎 澤野覺次郎
小幡新吉 森田四郎次
武井豊 矢澤誠一
村田正之 高山關治郎
水野杏平

一、蠣壳町一丁目四番地町會衛生組合は

全町に亘り紅白五段の幕を張り、毎戸には一個以上の丸提灯を掲ぐ、町内入口には、青竹及注連繩を廿四ヶ所に取付け、之に高張提灯を提けたり、奉祝催物として、御即位禮當日町會員は、鎮守银杏八幡に參集して萬歳を奉唱せり、尙十一月十四、十五、十六日の三日間、町内中央に屋臺を設け、茶番其の他の餘興を催せり、記念事業としては、在郷軍人後援會を設け、在郷軍人會の發展に資せんす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金參千圓也

一、町内奉祝委員

中津川 虎之進

服部 安吉

小山庄次郎

吉村意久藏

長塚常太郎

進藤 職

山崎健一郎

須田 孝壽

栗原長之助

大竹丑五郎

大海伍三郎

池龜 彌吉

町田 金吾

木村 安吉

水野孝之助

吉田 欽一

秋山千春

高島 聖明

龜田 侯吉

松島 不二

辻井禮太郎

水野 杏平

一、蠣壳町二丁目一番地共和會は、町内の周圍、角及辻等十六ヶ所に國旗及奉祝大提灯を掲げ、各戸は入口に紅白五段幕を飾り之れを紫の紐にて絞

り更に國旗を交叉したる奉祝提灯を適宜に配列せり、奉祝催物としては、十一月十日より町内中央部十字路西角に、小供用神輿を安置し、十五、十六、十七日の三日間に亘り、奉祝委員監督の下に町内を渡御せり、記念事業としては前記神輿を新調したる外、町内中央部に町會専用私設消火栓を敷設し、水管車及町内全區域へ伸長自在なるホースを購入し、十一月九日消火栓放水式を舉行す、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳千七百四拾貳圓也
一、町内奉祝委員

- | | |
|-------|-------|
| 大塚惣次郎 | 荒井福太郎 |
| 大橋康助 | 岡安喜太郎 |
| 田沼松五郎 | 石橋和一 |
| 根岸鐵太郎 | 八田長吉 |
| 岩井榊太郎 | 松原邦一 |
| 瀧口國次郎 | 田中榮次郎 |
| 西村清兵衛 | 山下卯三郎 |
| 奥本克之助 | 石渡美喜藏 |
| 田山虎吉 | 鈴木九十郎 |
| 谷口友三郎 | 宮本丑松 |
| 高原萬吉 | 近藤林藏 |
| 鈴木甚三郎 | 酒井幸吉 |
| 修理庄之助 | 平川卯吉 |
| 加納德三郎 | 吉田明治 |
| 小林徳八 | 横手富次郎 |

泉 政次郎 戸井田 卯之吉
岩城重吉 佐藤 誠
若林悦治 加納又一
一、蠣壳町二丁目自衛會は、各戸軒先に紅白幕を張り、國旗、萬歳旗、提灯等を配列して裝飾せり、十一月十日御即位禮當日は、町會員一堂に會し萬歳を三唱せり、記念事業としては町内在郷軍人會員と協力して、御大典記念人名録を調製して、町内樞要の場所に掲出せり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して、奉祝せり

一、費用金貳百圓也
一、町内奉祝委員

小倉善五郎 上原澤次郎
高森米三郎 相羽文平
杉田清吉 谷口喜三郎
前田幸次郎 富田茂三
一、蠣壳町二丁目喜誠會は、人形町通及鎧橋通は、人道車道の間柱を建て之に奉祝幔幕を張り、角口には大小數個の春日燈籠を設け、更に大國旗を交叉し、且つ日の丸奉祝高張提灯を掲ぐ、横町及新道は、軒柱を立てて紅白の幕を張り、一間毎に奉祝提灯を吊け、萬歳旗を掲げて裝飾せり奉祝催物は之を行はず、記念事業は町内の安全を期する爲、消火器及消火用ホースを設備し、其の操縦には

在郷軍人及青年團員之に當ること、せり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金六百五拾七圓九拾錢也

一、町内奉祝委員

平野巳之助 杉山福太郎
山上徳二郎 高見澤萬吉
藤木庄之助 近藤靜吉
大澤幸八 菊地誠治
石山兼次 只石義澄
島田孝太郎 服部米藏
岩下良吉 松村梅吉
稻見虎市 中島治郎吉

一、蠣壳町二丁目交友會は、町内表通は柱を建てて上下二段の貫を渡し、之

に紅白布を纏ひ、上段の貫には紅白三段幕を張廻はし、柱の上端には萬歳旗を配し、尙一小間二個宛の提灯を掲げ、更に町内の要所には大形の奉祝提灯を掲ぐ、路地内は紅白五段の幕を連續的に張り、之に萬歳旗を付したる奉祝提灯を掲げたり、而して大通入口には夫々笹付青竹に注連飾を施し、高張提灯を吊して裝飾せり、奉祝催物としては屋臺一ヶ所神酒所一ヶ所及簀屋二ヶ所を設け、尙町内及宮城前に神輿の渡御なし、且つ兩陛下京都へ行幸啓及御還幸の光景を映寫して、一般に奉拜せしめたり、記念事業としては、大小二基の

神輿及太鼓壹個を新調せり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續し、町會員全員合同して祝盃を舉げ、記念として土器壹個宛を贈呈せり

一、費用金八千六百圓也

一、町内奉祝委員

田中進 松本金之助
鴫田正三 小川金治
梅上福太郎 福原鼓一
小島俊三郎 江原榮太郎
水田甚三郎 森川國松
森富三郎 伊藤 玄
原澤善一郎 猪飼繁太郎
村上與市 酒井信行
橋本次郎 新橋榮新

畔田房治郎 清水 玄げ
鈴木光太郎 仁村光之助
谷澤留吉 名和松次郎
大場菊次郎 青山元治郎
岩田甲之助 岩瀬禎祐
高井末吉 瀧澤助岡
野村忠次郎 太田五郎吉
久保田正二 宮田茂一郎
伊藤治郎吉 伊藤孝太郎
上田七太郎 松本金之助
伊澤長三郎 富永又吉
吉益啓藏 村松清次郎

一、蠣壳町二丁目正交會は、全町に柱を建て、之に貫を渡し、紅白三段幕を張り、萬歳旗を配したる長提灯を掲

けて裝飾せり、奉祝催物としては、町内の空家に奉祝場を設け、之れに神輿を奉安し獅子を飾れり、記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳千貳拾貳圓壹錢也

一、町内奉祝委員

渡邊平次郎 工藤淺吉

三井 正 高木榮左衛門

大西悅十郎 外池清二

木根 麟 藏 佐々木新六

山本源三郎 下田寅一

一、蠣壳町三丁目十三番地町會は、軒先出幅一尺の地點に、杉三寸角丈二間の柱を立て貫を渡し、之に紅白五段

幕を張り、間隔一間毎に國旗及萬歳旗を掲げ、更に提灯を配して裝飾せり、十一月十日御即位禮當日は遙拜所を設け、兩陛下の御眞影を奉安して禮拜せり、記念事業としては、神輿を新調す、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝し、且つ遙拜所に兩陛下の御眞影を奉安して禮拜せり

一、費用金貳千七百貳拾圓也

一、町内奉祝委員

山内松之助 中島富次郎

野澤安次郎 大木七五郎

長谷川寛二 柿沼嘉吉

笠島教治 樫野梅吉

一、蠣壳町三丁目自治町會は、各戸軒先に幔幕を張り、小國旗及軒提灯を掲げ、尙土州橋及中の橋畔並に水天宮、人形町通角に、高さ二十尺の奉祝塔を建設す、御大禮當日は、町會事務所に奉祝場を設け、町内一般の奉祝を行ひたり、催物としては、町内兒童慰安奉祝映畫會を催せり、記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金七百九拾貳圓八拾參錢也

一、町内奉祝委員

杖崎勝三郎 渡邊彦三郎

杉山久次郎 淺井善之助

梅澤淺吉 久保久

飯塚徳造 笹田十藏
平本寛三 原豊彦
加島鐵之助 加藤精一郎
坂上静夫 八坂榮太郎
敷野仁助 伊藤梅太郎
中崎勝二 野口丑松
千田慶助

松島町

一、松島町町會は、全町に亘り紅白三段幕を張り、奉祝提灯及小旗を掲げ、尙町堺には眞竹及奉祝提灯一對つを六ヶ所に建てて裝飾せり、奉祝催物としては、氏神松島稻荷神社臨時祭典を執行し、神樂及茶番狂言を催し以て奉祝の意を表せり、記念事業

は之を行はす、東京市奉祝會當日は前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金五百圓也

一、町内奉祝委員

皆川新太郎	市村金助
細沼傳次郎	木村藤助
佐藤福太郎	山下重次郎
須原庄太郎	海老原助次郎
齋藤勘惠茂	武藤政市
鈴木福之助	戸部肇
澤田治郎吉	岩子已之助
笠原源三郎	佐藤五兵衛
茅野治輔	上田吉兵衛
森川吾吉	

北新堀町

一、北新堀町町會は、各戸に紅白の幔幕

を張り、奉祝提灯を以て裝飾せり、

奉祝の爲催物及記念事業は之を行は

す、東京市奉祝會當日は、前記裝飾

を繼續して奉祝せり

一、費用金五百五拾圓也

一、町内奉祝委員

遠山市郎兵衛	井上徳太郎
西村彌吉	崎山忠一
鹿野清治	古川長次郎
西原興市	大塚周助
吉澤寅之助	増山喜一郎
志村徳藏	

箱崎町

一、箱崎町一丁目町會は、町内全體に亘

り丸太を二間置に立て之に貫を渡し、

紅白の三段幕を張り、丸太と丸太と

の中間には、小國旗を配したる奉祝

提灯二個宛を吊して裝飾せり、尙町

内の四つ角には高張提灯を掲げたり、

奉祝の爲催物は之を行はす、記念事

業の一端として交番の周圍に樹木五

本を植付たり、東京市奉祝會當日は、

前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金八百五拾六圓拾六錢也

一、町内奉祝委員

荒井佐五兵衛	吉川仙藏
井岡邦雄	池田與一郎
高田滿之助	奥村豊次郎
佐藤定吉	沼上好次郎

新堀忠藏

田中益次郎

内田仙次郎

今井慶次郎

杉生萬助

竹野菊次郎

坂井毅

一、箱崎町二丁目東部町會は、町内百六

十五戸に亘り柱を立てて貫を渡し、

小旗付提灯を掲げ、町内入口六ヶ所

には、青竹に注連飾を施し、大日章

旗を交叉し、尙高張提灯を建てて装

飾せり、奉祝の爲催物は之を行はす

記念事業としては、町内守護神久世

稻荷神社の再建を計畫す、東京市奉

祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉

祝せり

一、費用金八百五拾圓也

一、町内奉祝委員

土屋金次郎 鈴木偉三郎
安川昇 一木彌太郎
鈴木順策 高橋作五郎
宮下學 川原林兼清
藤井喜平太

一、箱崎町二丁目西部町會は、町内全般に亘り、軒先一間間隔に奉祝の丸提灯及小旗を掲げ、新永久橋通に大國旗を交叉して裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金八百九圓九拾壹錢也

一、町内奉祝委員

特に之を設けず

一、箱崎町四丁目町會は、各戸に注連を飾り小國旗及提灯を配し、町内入口には、大國旗を掲げて裝飾せり、御即位禮當日は、町内廣場に大天幕を設け、町會員之に參集して遙拜式を行ひたり、記念事業として町内功勞者に記念品を贈呈して之を表彰し、且つ撒水用ポンプの増設をなす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳千參百七拾貳圓六拾四錢也

一、町内奉祝委員

古谷建三 鳥羽登喜夫
伊藤匡二 福本富次郎

黒須春之助 後藤彌助

木村虎一 石福嘉兵衛

佐藤正一

四の部

馬喰町

一、馬喰町一丁目町會は、全町に二寸五分角材に貫を打ち、之に紅白布を纏ひ、小國旗及小萬歳旗を配し、奉祝丸提灯を掲げて裝飾せり、奉祝の爲催物は之を行はず、記念事業として、千代田小學校特別教室、及同幼稚園設立に賛成し寄附をなせり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千參百參拾九圓九拾五錢也

一、町内奉祝委員

倉持長吉 小島吉藏
鈴木國藏 石村庄左衛門
依田忠次郎 關口由藏
青木孝次郎 平尾贊平
青木常作 鶴岡愛次郎

一、馬喰町二丁目町會は、電車通兩側及各横町（裏通を除く）に柱を立てて貫を渡し、之に紅白布を纏ひ、更に紅白の幔幕を張り、國旗を掲げ提灯を配列して裝飾せり、奉祝の爲催物は之を行はず、記念事業としては、千代田小學校の特別教室建設のため、同建設會へ金四千八百圓の寄附をなせり、東京市奉祝會當日は、前記裝

飾を繼續して奉祝せり

一、費用金七百五十圓也

一、町内奉祝委員

伊藤彌三郎 山崎榮三郎

一、馬喰町三丁目町會は、電車通兩側及其横丁（裏通は除く）に柱を立てて貫を渡し、之に紅白布を纏ひ、更に紅白の幔幕を張り、國旗を掲げ提灯を配列して裝飾せり、奉祝の爲催物は之を行はず、記念事業としては、千代田小學校の特別教室建設のため同建設會へ金貳千八百圓を寄附したり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金八百拾貳圓也

一、町内奉祝委員

坪内廣次郎 中田直平
西宮悅太郎 富樫久八
萩村龜太郎 澤橋五郎兵衛
田中吉兵衛 平井三造
鈴木萬吉 村田又兵衛
鈴木金次郎 根本辰吉
渡邊勝次郎 村山銀次郎
橋本久藏 久保林三郎
池田定吉 豊田仁兵衛
吉田鉦太郎 吉田將毅

一、馬喰町四丁目町會は、町内表通へ紅白布を纏ひたる柱を立て、之に貫を

渡し紅白三段幕を張り、柱の中央部に、月桂樹を配したる奉祝板額を懸け、柱の上端には一本置きに萬歳旗と日章旗を掲げ、貫下には奉祝提灯を吊して裝飾せり、尙新道通は奉祝提灯のみを掲ぐ、奉祝催物としては神樂殿を設けて神樂を奏し、且つ神輿の渡御を爲せり、記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳千八百拾貳圓參拾壹錢也

一、町内奉祝委員

綱紀三郎 池田兵三郎
佐々木宗次郎 岡戸竹次郎
中島友吉 山口幸次郎

通鹽町

一、通鹽町町會は、町内一般に軒を設け之に紅白五段の幔幕を張り、注連飾りを施し更に奉祝提灯及萬歳旗を配して裝飾し、國旗を掲ぐ、尙町内入口の東西には大國旗を交叉せり、奉祝の爲催物は之を行はず、同町會は御大禮を記念とし銀盃壹個宛を全町内に配布す、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金四千圓也

一、町内奉祝委員

神谷多吉 宮入正則
金田藤助 栗原宗治
寺井源吾 高木佐兵衛

木津藏吉 谷村伊右衛門

横山町

一、横山町一丁目、二丁目、三丁目は、目下區劃整理中の爲、三町會聯合して、一般の裝飾を廢し、町内角々に大萬歳旗を樹て、根方に菊を植込み、上端には三百燭光の電燈を點火して裝飾とせり

一、費用金七百九拾六圓貳拾錢也

但し一ヶ町金貳百六拾五圓四拾錢宛

一、町内奉祝委員
委員を設けす

橘町

一、橘町一丁目町會は、町内一般に軒を打ち、之に天竺製紅白三段の幕を張

り、奉祝提灯を配列して、裝飾をなし、國旗を掲揚せり、奉祝の爲催物及記念事業等之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳千參百圓也

一、町内奉祝委員

安田源藏 成澤善兵衛

川口安次郎 栗田房太郎

石川安太郎 石川彌十郎

齋藤甚八 富永重次郎

一、橘町二丁目町會は、町内一般に軒を打ち、之に天竺製紅白三段の幕を張り、奉祝提灯を配列して裝飾をなし國旗を掲揚せり、奉祝の爲催物及記

念事業は之を行はす、東京市奉祝會

當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せ

り

一、費用金貳千參百圓也

一、町内奉祝委員

小島豊次郎 竹間品造

淺野兼吉 上野繁次郎

猪田喜三郎 村越嘉一郎

一、橘町三丁目町會は、町内一般に軒を打ち、之に天竺製紅白三段幕を張り奉祝提灯を配列して裝飾をなし、國旗を掲揚せり、奉祝の爲催物及記念事業等は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せ

り

一、費用金貳千參百圓也

一、町内奉祝委員

近藤徳太郎 森 鉞 與

米山鶴次郎 若村竹造

中村文次郎 加藤幸三郎

後藤金助 守屋茂次

鈴木音三郎 小柴源造

一、橘町四丁目町會は、當町は區劃整理中の爲、單に國旗を各戸に掲げ、尙奉祝提灯を配して裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金百貳拾圓也

一、町内奉祝委員

栗山安平 竹村忠次郎
天野國三郎 松岡文治郎
杉田仙次郎 美濃部禮助
三輪善兵衛 山郷泰次郎

若松町

一、若松町町會は、恰も區劃整理移動中の爲、町會としての施設をなすこと能はざるを以て、只紅白の幕を張り提灯を掲げて裝飾せり、奉祝催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳百圓

一、町内奉祝委員
之を設けす

矢ノ倉町

一、矢ノ倉町町會は、當時恰も區劃整理最中にして、齊一なる裝飾を行ふこと能ざる事情あるを以て、各戸に紅白の幕を張り提灯を配して裝飾し、且つ國旗を掲揚せり、奉祝の爲催物は之を行はず、記念事業としては、千代田小學校特別教室を建築なさんどす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用は各戸に於て支辨し町會としては支出せず

一、町内奉祝委員

特に之を設けす

藥研堀町

一、藥研堀町町會は、時恰も區劃整理中なるを以て齊一なる裝飾及奉祝の爲催物等を行はず、記念事業としては青年團長西崎氏の發起により、町會之を後援して愛國貯金會に加盟し多數の會員を得たり、東京市奉祝會當日は、前記の裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金五百貳拾五圓九拾貳錢也

一、町内奉祝委員

坂本錦五郎 土田外吉
大橋三吉 土肥武次郎
淺野謙六 吉田豊信

米澤町

一、米澤町一丁目町會は、町内全般に新

モス紅白五段幕を張り、之に提灯を配して裝飾し、且つ國旗を掲揚し、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝したり

一、費用金貳百貳拾五圓也

一、町内奉祝委員

神崎三郎兵衛 石田長太郎
小林濱吉 古木彌三郎

一、米澤町二丁目町會は、町内全般に新モス紅白五段幕を張り、之に提灯を配し、國旗を掲揚せり、奉祝催物としては、千代田小學校に日本橋區長久松警察署長、神田神社神官等を招して、奉祝式を舉行せり

一、費用金四百四拾貳圓也

一、町内奉祝委員

和氣善治 林慎治
伊澤榮太郎 見原徳次郎
岩津徳次郎 岸本政吉
田島陽

一、米澤町三丁目町會は、町内全體に柱を立てて貫を渡し、之を紅白布にて纏ひ、提灯及萬歳旗を配して裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金八拾壹圓貳拾五錢也

一、町内奉祝委員

高木喜助

吉川町

一、吉川町町會は、町内地先へ、柱を建て之に紅白幔幕を張り、提灯及萬歳旗を配列し、町内要所十三ヶ所に、大提灯を掲揚して裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千九拾七圓拾參錢也

一、町内奉祝委員

藤田庄次郎 黒田與吉
吉村金兵衛 大澤銳爾
元柳町

一、元柳町町會は、角柱を立て、之に二段貫を渡し、紅白布を纏ひ、紅白三

段幕を張り廻はし、尙各角へ奉祝の額を懸けて裝飾し、柱の上端には、國旗を配列せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千參百參拾九圓五拾錢也

一、町内奉祝委員

中島明 小諸久兵衛
熊谷源七 新貝隆一
佐久間延三郎 橋本勘兵衛
山本由之助 石川金太郎
杉浦久治郎 田中精一
跡部九十郎 神山雄吉
石原良策 住吉富治

齋藤延太郎 鈴鹿源七
中村末吉 矢澤茂吉
有明常吉 安島廣三郎
中村辰之助 村山晋
村屋謙三郎

五の部

村松町

一、村松町町會は、全町に紅白五段幕を張り、之に提灯を配して裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金四百五拾圓也

一、町内奉祝委員

竹内薫兵 大野芳次郎

伊藤政吉 田中作兵衛
加治英太郎 伊東美代松
長谷川徳松 南雲金七
行木宗七

久松町

一、久松町會は、町内一般に紅白五段幕を張り、大提灯を配し國旗を掲揚せり、而して町境には大提灯を揚げたり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金八百圓也

一、町内奉祝委員

末田憲義 下村商店
森林商店 賛田政雄
宮田邦 栗田庄太郎

川口與兵衛

濱町

一、濱町一丁目睦會は、表通全町に貫を打廻はし、之に幕を張り萬歳旗を掲げて裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、町内兒童の提灯列行を行ふ

一、費用金四千八百圓也

一、町内奉祝委員

山本力 稻山安之助
山本徳次郎 漆原勝衛
原澤季吉 米倉房次郎
青木龜吉 村瀬政之助
伊藤孝太郎 大島幸次郎
神崎宇吉 早部要

東内八十吉 新居友三郎
田卷新太郎 中島正吉
鈴木三郎治 鈴木清太郎
岸上竹治郎 藤ノ木清太郎

中台與吉 石原新太郎
矢尾板四郎 田村豊次郎
永田利平 金久保種藏

一、金座町會は、各戸軒先に柱を立て、

之に貫を通し、注連飾を施せり、各柱には御即位禮奉祝提灯の上部に鏡並劍付萬歳旗を配して裝飾せり、奉祝催物としては、十一月十日より十六日迄子供神輿の渡御をなせり、記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、裝飾は前記の通とし、濱町

東部町會主催の提灯行列に當町會より約百五十名參加し、宮城前に於て君が代及萬歳を奉唱せり

一、費用金貳千貳百參拾圓也

一、町内奉祝委員

伊藤市太郎 日本橋俱樂部
本田啓次郎 加藤金之助
有田兎毛三 佐々木米吉
佐々木政吉 平石貞一
折橋貞次郎 内田幸太郎
長澤喜三郎 北川榮太郎
福田市太郎 淺見清四郎
岩崎由十郎 鈴木梅太郎
加藤富五郎 龜田彙太郎
服井一郎 齋藤貞三

佐藤重吉 橋本繁枝
 馬島鼎三 下田嘉右衛門
 西山惣吉 武田權次郎
 櫻井金太郎 鷺見十握
 大野治三郎 江口賢藏
 西田谷之助 石井義男
 岩崎仲藏 小原榮次郎
 定兼文松 太田茂理
 上野清城 吉川勝吉
 佐藤長祐 津田終吉

一、親交會は、十八間通及公園正門通は街燈柱を基準として、約貳間毎に梓付大長提灯に劍付萬歳旗を配し、一般に注連飾をなし、八メートル、六メートル道路は、街燈に注連飾を施

し、各戸には長提灯及萬歳旗を掲けたり、尙町内入口二ヶ所に大國旗を交叉して裝飾をなせり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千四百貳拾九圓六拾四錢也
 一、町内奉祝委員

齋藤豊次郎 石井周次郎
 高橋澄亮 伊東市太郎
 殿木松造 正木芳藏
 木村金三 野村兼吉

一、濱二町會は、全町に亘り紅白幕を張り、之に奉祝提灯及萬歳旗を配列して裝飾せり、奉祝の催物としては十

一月十四日、濱町小學校に於て、御大禮映畫活動寫眞會を催したり、記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用、町會としては支出せず
 一、町内奉祝委員

町會長、副會長及幹事之に當る
 一、濱町末廣町會は、表通へ紅白幕を張り之に提灯及萬歳旗を配列して裝飾せり、奉祝催物として、東京市奉祝會當日、提灯行列を行ひ、記念事業としては町會員全員に記念盃を配布せり

一、費用金參百圓也

一、町内奉祝委員
 町會役員全員之に當る

一、濱町中部町會は、十一月五日迄に町内各ブロックの周圍を一樣に、二間毎に二寸五分角の柱を立て、上部に中貫を施し、網代注連を飾り幣を付し、小國旗及提灯を配列し尙萬歳の短冊をさけて裝飾せり、奉祝催物としては、十一月十日御即位禮當日、町會員一同元徳神社内奉拜所に參集して遙拜し、同月十四日十五日の兩日は、神官を聘し同神社に於て、聖壽無疆の祈禱祭を行ひ、町會員一同之に禮拜し、引續き神輿の渡御をなせり、餘興としては元徳神社横に餘

興場を設け、丸一の大神樂を奏したり、記念事業としては、町會役員服を制定し、且つ服務規則を定めたり、東京市奉祝會當日は、元徳神社祭典を執行し、且つ午後五時より提灯行列を行ひ、宮城前に到り、萬歳を三唱し次て町内を巡廻して解散せり

一、費用金壹千百拾六圓五拾錢也

一、町内奉祝委員

小澤 吉智 福井勝二
高橋 誠二 濱中吾介
清水 春吉 植村榮吉
中川 廣輝 山本榮吉
長谷 茂彌 池田鈴之助
小野澤 喜三郎 松尾宮之助

大澤 寛治 瀨瀬長之助
大島 豊藏 木村 守
丹羽 圭三郎 田岡 重吉
飯塚保次郎 飯村幸次郎
松本仁三郎

一、濱町三丁目西部町會は、全町に國旗及軒提灯を掲げ、町内要所七ヶ所には高張壹對宛を建てて裝飾せり、奉祝の爲催物は之を行はず、記念事業としては、濱町神社の復興建築及町公會堂を新設す、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金參千圓也

一、町内奉祝委員

櫻井 鹿造 庄野又兵衛

安田利兵衛 外役員一同

一、濱町三丁目東部町會は、町内全體に注連飾を施し、之に軒提灯を配して裝飾せり、奉祝催物としては、大神樂及茶番を行ひたり、記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金六百五拾圓也

一、町内奉祝委員

鈴木大次郎 雨宮貞次郎
山口 祐康 久保川 邦
植村安次郎 益田友之助
倉持 長七 高島健一郎

中洲町

一、中洲町町會は、全町に亘り軒提灯を

掲げ、清洲橋、菖蒲河岸間道路兩側には、紅白の幕を張りて裝飾し、尙遙拜式場一ヶ所、神樂屋臺及聖壽萬歳の大アーチ一個を設け美觀を添へたり、奉祝催物としては町會員の遙拜式及神樂二十五座を行ひたり、記念事業としては、清洲橋新設巡查派出所に椎樹五本を植付けたり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千五拾四圓六拾八錢也

一、町内奉祝委員

平井榮次郎 宮島道之助
太田 貞吉 田村 喜弘
鈴木了三 島田福太郎

中村榮吉

六の部

一、六の部各町聯合町會は、御大典奉祝に關する、施設方法等を一定する爲各町會長は再協議の結果、裝飾は道路に面する各戸は、小間二間毎に二寸五分角柱を樹立し、上部を大貫を以て表裏より打ち、之に鳳凰と瑞雲とを染出したる、紅白二段の幕を張り、更に奉祝提灯及上部に日月雲を表し、中央に萬歳の二字を出したる萬歳旗並に小旗を掲げ、尙町會毎に町境へ高張提灯を建てて美觀を添ふる事とせり、但通一丁目より四丁目迄は、通町とし別に裝飾せり、聯合

町會としては、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續し、且つ六の部各町は通一丁目より、通四丁目に到る、沿道兩側人道を團隊奉拜所とし、警察署の許可を得て之に菰を敷き、團員一般の奉拜をなさしむ、團員は町會長に於て、氏名住所を豫め調査し、之に一定の徽章（町會團名を記入せるもの）を胸部に着け、跪座して奉拜せり、其人員約壹萬參千人とす、尙病者負傷者等生じたる場合に處する爲、日本橋區醫師會と協議して救護所を設置し、且つ在郷軍人會員及自治團員と共に一般警備に

當り事故の防止に努めたり

一、費用金壹萬五千七百拾貳圓也

一、聯合町會奉祝委員

- 石井彦治 入山秀雄
- 石田兼吉 土生井文太郎
- 細田安兵衛 堀井吳三郎
- 本田留次郎 河西辰五郎
- 吉田久庵 高橋卯之助
- 谷廣吉 津島儀助
- 長澤時之助 柳田諒三
- 秋山長次郎 澤田三郎右衛門
- 峯岸茂吉 峰岸直吉

通町

一、大通聯合町會は、（通一、二、三、四丁目）は聯合町會に於て、通町とし

て別に裝飾する事となれるを以て、大幅五色の緞子にて六尺の幔幕とし三間置きに、厚き緞子にて作り中央に、鏡を配したる奉祝萬歳旗を掲げ幔幕の上部に日月を配し、注連を飾り美觀を添へたり、奉祝の爲催物は之を行はす、記念事業としては、同町聯合にて最新型「二〇〇ワット」貳燈付鑄鐵製街路照明燈七十三基を約七八間の間隔に新設せり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝し、且つ聯合町會指定の沿道に於て鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金壹萬九千五百圓也

一、町内奉祝委員

西川甚五郎 國分商店
 大倉商店 山本嘉兵衛
 小林藤右衛門 外池五郎三郎
 岡野岱三 清水孝太郎
 芳野金之助 松田啓太郎
 津村重舍 清水三十郎
 牛山武兵衛

一、通一丁目自隣友會は、各町聯合會にて協定したる裝飾をなせり、奉祝の爲催物は之を行はず、記念事業としては、町内入口に外電燈一ヶ所を設置せり、東京市奉祝會當日は、各町聯合會指示の許に、沿道に於て鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金壹千參百圓也

一、町内奉祝委員

石田兼吉 穂谷藤藏

一、通二丁目共和會は、六の部各町聯合會に於て協定したる裝飾をなせり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、六の部各町聯合會の指示により、沿道に於て鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金參百參拾圓六拾錢也

一、町内奉祝委員

早川庄太郎 八木太三郎
 本田留次郎 塚田喜八郎
 小泉市太郎 中田一衛
 加畑銀三郎 浮島惣三郎
 伊藤源三郎 染谷濱七

河村富次郎

西河岸町

一、西河岸町町會は、各町聯合會に於て協定したる裝飾をなせり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續し、且つ町會員は各町聯合會の指示する沿道に於て鹵簿を奉拜せり

一、費用、町會としては支出せず

一、町内奉祝委員

特に之を設けず

吳服町

一、吳服町町會は、各町聯合會にて協定したる裝飾の外、町堺及四辻には、高張提灯を建てたり、奉祝催物とし

ては、丸一大神樂を催せり、記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、各町聯合會の指示により沿道に於て、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金貳千百五拾圓也

一、町内奉祝委員

柳田諒三 土生井文太郎
 五十嵐與吉 石井平次郎
 柳原繁太郎 青柳岩松
 村田彦太郎 宮坂松次郎
 原田新藏 境井長三郎

一、元大工町町會は、各町聯合會に於て協定したる裝飾を施し、尙町堺には、町名を記入したる、大提灯を掲げたり、奉祝の爲催物及記念事業は之を

行はず、東京市奉祝會當日は、各町聯合會の指示せる沿道に於て、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金壹千圓也

一、町内奉祝委員

- 堀井吳三郎 高橋久次郎
- 川名周治 辻 幸三郎
- 石井彦次郎 曾根力藏
- 小林喜七郎 松浦清三郎
- 稻崎新八 玉川彦次郎

數寄屋町

一、數寄屋町町會は、各町聯合會に於て協定したる裝飾をなせり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、各町聯合會の指示

する沿道に於て、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用、町會としては使用せず

一、町内奉祝委員

之を設けず

檜物町

一、檜物町町會は、各町聯合會に於て協定したる裝飾をなせり、奉祝催物として、神輿の渡御及神樂を執行せり、記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、聯合會の指示する沿道に於て、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金五千貳百八拾九圓六錢也

一、町内奉祝委員

- 谷 廣吉 上野利衛

- 紅葉山 喜三郎 福井松次郎
- 小池 止三 亀田 定治
- 小林 勇三 石寺音次郎
- 岡本鐵太郎 伊豆上龍一
- 内田宗一 成川逸三
- 重野 永吉 石井清次郎
- 佐藤秀太郎 廣瀬 尋常
- 池口光之助 廣瀬太次郎

上槇町

一、上槇町町會は、各町聯合會に於て協定したる裝飾をなし、町堺には高張提灯を掲げたり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、聯合會の指示せる沿道に於て、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金壹百圓也

一、町内奉祝委員

- 安川榮治郎 峯岸直吉

外 四 名

下槇町

一、下槇町町會は、各町聯合會に於て協定したる裝飾をなせり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、各町聯合會の指示により沿道に於て鹵簿奉拜をなせり

一、費用、町會としては使用せず

一、町内奉祝委員

特に之を設けず

箔屋町

一、箔屋町町會は、各町聯合會に於て協

定したる裝飾をなせり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、聯合會の指定する沿道に於て鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金九百參拾七圓四拾九錢也

一、町内奉祝委員

高橋卯之助 泉田鑄吉
中村兼吉 柴田定吉
玉川喜一郎 澤泉長次郎
星野靜郎 伊丹善藏

樽正町

一、樽正町町會は、各町聯合會に於て協定したる裝飾の外、町堺には高張提灯を掲けたり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當

日は、各町聯合會の指示する沿道に於て、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用、町會としては使用せず

一、町内奉祝委員

特に之を設けず

新右衛門町

一、新右衛門町町會は、各町聯合會に於て協定したる裝飾をなせり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、各町聯合會の指定する沿道に於て、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用、町會としては使用せず

一、町内奉祝委員

特に之を設けず

川瀨石町

一、川瀨石町町會は、各町聯合會に於て協定したる裝飾をなせり、奉祝の爲催物としては、小供用山車を設け、三日間町内を巡廻せり、記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、各町聯合會指定の沿道に於て、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金五百四圓五拾八錢也

一、町内奉祝委員

河西辰五郎 森屋太吉
齋藤喜一郎 進藤傳吉
天野文吉 大墳勘次郎
豊田貞吉 伊藤徳藏
飯塚三四藏 坂上清六

川口末次郎 前島綠三郎

村田金兵衛

平松町

一、平松町睦義會は、各町聯合會に於て協定したる裝飾を施せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、各町聯合會の指示する沿道にて、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金四百參拾圓也

一、町内奉祝委員

三具保四郎 中村泰基
栗又林次郎
佐内町

一、佐内町町會は、各町聯合會に於て協定したる裝飾を施せり、奉祝の爲催

物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、聯合會の指示する沿道に於て、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金四百四拾圓四拾八錢也

一、町内奉祝委員

小泉 嘉六 並木儀兵衛

伊藤千間三郎 富永吉右衛門

青物町、四日市町

一、青物町、四日市町會は、各町聯合會

協定に係る裝飾を施せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、聯合會の指示せる沿道に於て、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金壹千九百九拾五圓九拾貳錢也

一、町内奉祝委員

吉田 久庵 吉田芳太郎

伊藤喜右衛門 岩崎大太郎

中西友太郎 磯 鶴吉

大川伊三郎 中島善兵衛

會田瀧次郎 岡田利吉

細田房吉 吉田金吉

岡本武次

萬 町

一、萬町町會は、各町聯合會に於て協定

したる裝飾を施せり、十一月十日には町内に式場を設け、町會員參集して萬歳を奉唱せり、記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千六百圓也

一、町内奉祝委員

菊岡 小助 澤田三郎右衛門

本材木町

一、本材木町一丁目町會は、各町聯合會

の協定に係る裝飾をなせり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、聯合會の指示する沿道に於て鹵簿の奉拜をなせり

一、費用金八百貳拾壹圓四拾四錢也

一、町内奉祝委員

森岡平右衛門 秋山長治郎

松本利八 柴垣徳太郎

高梨啓次郎 木村實業株式会社

會田長平 森 確 藏

野川仁三郎 白井 要 作

金子潤四郎

一、本材木町二丁目町會は、各町聯合會

に於て協定したる裝飾をなせり、奉祝の爲催物及記念事業を行はす、東京市奉祝會當日は、聯合會の指示する沿道に於て、鹵簿の奉拜をなせり

一、費用、町會としては使用せず

一、町内奉祝委員

特に之を設けず

七の部

南茅場町

一、南茅場町町會は、各戸に幔幕を張り、奉祝と記入せる提灯及萬歳旗を配し、國旗を掲揚せり、奉祝の爲物催は之を行はす、記念事業としては、氏神

官幣大社日枝神社に社標を建設奉納したる外町會事務所建設をなせり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝し、夜間は提灯行列を施行せり

一、費用金壹百四圓八錢也

一、町内奉祝委員

伊藤 清 岡本保之助
堀田利三郎 深澤 常藏
大西榮三郎 織田信託會社
三井銀行支店 澁澤倉庫會社
東京貯蓄銀行 富士本商店
中島豊次郎 遠藤善次郎
木村 兼吉 塚本長三郎
新澤 兼吉 黒川仁左吉

朝倉常吉 齋藤 武
山中 泰

兜町

一、兜町會は、紅白幔幕を張り注連を飾り、國旗及萬歳旗、提灯並に造花等を配列して飾付をなし、且つ町内入口二箇所には、大國旗を交叉せり東京市奉祝會の前夜、約四千名より成る提灯行列を行ひ、宮城前に於て萬歳を奉唱し、日比谷公園にて解散せり、奉祝の爲記念事業は、之を行はず

一、費用金六千參百七圓六拾八錢也

一、町内奉祝委員

渡邊善十郎 東京株式取引所

三代町

一、三代町町會は、菊花付軒提灯を點し、小萬歳旗を配し、且つ國旗を掲揚して裝飾せり、奉祝の催物は之を行はず、記念事業としては、町會員に基き、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳百圓也

一、町内奉祝委員

秋山行藏 荒澤平兵衛
坂根謙吉 栗林富次郎
鈴木利平 大石兵三
加賀美 榮次郎 木村峯藏
島田定吉

北島町

一、北島町一丁目町會は、各ブロックを繞らすに紅白三段の幔幕を以てし、戸毎に萬歳旗を掲げ、紅白黄の菊花を配したる、軒提灯を吊して裝飾せり、尙町堺の角口及中央道路の角には、町會名を表はしたる、奉祝高張提灯を建て、美觀を添へたり、奉祝催物としては、睦會の團體を以て神輿を渡御し、十一月九日町内壯丁約九十名は、管内神輿と聯合して宮城前に到り、聖壽の萬歳を奉祝せり、記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、町會員及家族は、鹵簿通御の御沿道にて奉拜せり

一、費用金六百四拾七圓六拾五錢也

一、町内奉祝委員

- 福井藤次郎 井戸武次郎
- 飯田高治 高林理三郎
- 家田末一郎 本田常次郎
- 石川民右衛門 大竹二郎
- 山口彦太郎 石田吉四郎
- 田村春吉 金田助次郎
- 村山本義 峯篤三

一、北島町二丁目町會は、町内表通には二間毎に角柱に貫を渡し、紅白二段の幔幕を張り、提灯及萬歳旗を配列して裝飾し、尙町堺には高張提灯を建てたり、奉祝催物としては、小兒用神輿の渡御をなせり、記念事業と

しては前記神輿を新調し、且つ町會用掲示板五個を町内要所に設置せり
 東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續し、且つ宮城前に、神輿の渡御を行ひ萬歳を三唱して奉祝せり
 一、費用金壹千四百五拾圓也
 一、町内奉祝委員

- 阪井和吉 馬場半三郎
- 荻野保太郎 伊藤政重
- 櫻井垣七 磯野常吉
- 池田徳次 八木滿次郎
- 中山峻

龜島町

一、龜島町一丁目二丁目町會は、戸毎に紅白の幔幕を張り、軒提灯を掲げ、

町内の要所十ヶ所に、高張提灯を建て、更に電燈を増設して美觀を添へたり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金貳百拾九圓六拾錢也

一、町内奉祝委員

- 大塚彌吉 太田利兵衛
- 川崎徳之助 米澤豊七
- 加藤孫三郎 山野井周作
- 青山藤七 鴻巢鴻
- 鈴木久吉 杉村紋次郎
- 岩瀬小三郎 笹沼源之助
- 遠藤直一郎 小倉茂三
- 田邊幾三 吉田吉治郎

- 松本茂八 小坂壽治郎
- 吉村國治郎 山田貢
- 館野吉次郎

町總代の部

一、十軒店町は、本石町三丁目、岩附町町會に加入せり

北鞆町

一、北鞆町町會は、全町に幕を張り軒提灯を掲げ、萬歳旗及造花を以て裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業等は之を行はす、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹百圓也

一、町内奉祝委員

- 龜岡徳三郎 外二名

蠣壳町

一、蠣壳町一丁目二番地は、町内全體に紅白布を纏ひたる、軒を打ち之に紅白五段の幔幕を張り、二間毎に鉾付萬歳旗及奉祝提灯を配列して裝飾せり、奉祝の爲催物及記念事業は之を行はず、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金壹千貳拾參圓五拾六錢也

一、町内奉祝委員

町内衛生組合及第一部取引所組合員にて主管す

坂本町

一、坂本町町會は、戸毎に幔幕を張り注連を飾り、奉祝提灯及萬歳旗を配列

して裝飾せり、奉祝の爲催物は之を行はず、記念事業としては、衛生相談所設置の計畫をなせり、東京市奉祝會當日は、前記裝飾を繼續して奉祝せり

一、費用金參拾五圓也

一、町内奉祝委員

- | | |
|-------|-------|
| 鈴木圭三 | 早川萬作 |
| 唐木覺太郎 | 加藤金次郎 |
| 小島仲三郎 | 芹川幸吉 |
| 渡邊太郎吉 | 池田久三 |
| 立花萬吉 | 高木清治郎 |
| 今仁寅市 | 中島龍一 |

御大禮奉祝と區民

各學校之部

學校の部

今秋十一月上旬曠古の御大禮を舉行せらるゝに際し、日本橋區長は區内各小學校長幼稚園長に昭和三年九月二十四日附を以て特に左記通牒を發し、學校衛生上萬遺憾からしむ

左記

教發第七二九號

日本橋區長 川島一郎

昭和三年九月二十四日

各 小學校長
幼稚園長 宛

學校衛生上に於ける注意方の件通牒

學校衛生に關しては、貴職に於て常に御配慮相成居り候事と存し候へ共、殊に本年は御大典を行はせらるるに際し、特に貴職員は勿論、兒童の健康に關し、

學校醫と協力し、一層の留意をなし、學校衛生上萬全の方法を講せられ、以て曠古の御大典奉祝に遺憾なきを期せられ度通牒候也

一 区内各小學校に於ける即位式當日の概況

区内十二小學校々長一同打合せの上、十一月十日御即位式當日午後三時、京都に於て首相「萬歲」の發聲に唱和する意味にて、遙かに聖壽萬歳を壽くやう舉式せり、奉祝の順序概ね左の如し

式次第

- 一 職員兒童 「君か代」を合唱す
- 二 職員兒童
天皇陛下
皇后陛下の御眞影に最敬禮を行ふ
- 三 學校長教育勅語を奉讀す
- 四 學校長御大禮に關する訓話を行ふ
- 五 職員兒童は文部省選定の大禮奉祝唱歌を合唱す

六 職員兒童

「萬歲」を奉唱す

二 各學校よりの報告

東京市常盤尋常小學校

御大禮奉祝行事概要

一 御大禮に關する訓話及揭示教育

御大禮の次第は長期に亘りて行はせられたる國家的大典なるにより、本校に於ては新聞紙等によりて發表せられたる諸種の御行事につき、其の都度兒童一同にこれを傳へ尙日々の揭示教育により周知せしめ遺漏なきに力めたり

二 京都へ御發輦函簿奉拜

十一月六日 聖上皇后兩陛下京都へ行幸啓に付、職員總代五名二重橋宮城前に堵列し奉拜す、尙同日兒童一同に對し其の狀況を訓話せり

三 奉祝式舉行

昭和三年十一月十日御即位式當日午後二時三十分より左記の次第により奉祝

式を行ふ

- (1) 來賓職員兒童入場 一同敬禮
- (2) 君か代唱歌合唱 (二回)
- (3) 最 敬 禮
- (4) 勅 語 奉 讀
- (5) 學 校 長 悔 告
- (6) 來 賓 祝 辭
- (7) 奉 祝 歌 合 唱
- (8) 萬 歲 三 唱
- (9) 敬 禮 退 場

四奉祝旗行列舉行

昭和三年十一月十日御即位式當日奉祝式後午後三時より左記の順序により旗行列を行ふ

學校正門を出て、東に……………本兩替町駿河町の間を南に……………西河岸北詰より東に……………本船十番地角より北行……………本小田原町瀬戸物町伊勢町本

町本石町本銀町を経て東、中の橋南詰より西行……………本銀町三丁目、二丁目を経て中の橋南詰より南折……………本銀町一丁目二丁目の間を経て本石町一丁目、二丁目の電車通角より東行十軒店に出て電車通りを南へ本町二丁目駿河町の間より西行……………學校正門

五大嘗祭當日神田明神參拜

十一月十四日 大嘗祭當日に付前日兒童一同に對し大嘗祭の由來、及京都に於ける御式の次第につき訓話す、十四日は午前十一時學校長、兒童總代二名を引率し神田明神を參拜す

六地方饗饌

十一月十六日 地方饗饌を行はせられたるにつき、學校長及職員八名參列の榮を賜はる、翌十七日兒童一同に對し其の狀況を訓話す

七奉賀署名

十一月十七日 學校長及訓導數名日本橋區役所に御大禮奉賀の署名をなす

八御大禮映畫見學

十一月二十三日 朝日新聞社主催のもとに京都に於ける御大禮御儀映畫撮影

の催しあり、本校四年以上の児童全部を引率し朝日講堂に於て見學せしむ
九京都御大禮御式場拜觀に付職員出張

昭和三年十二月より四年一月の間に於て、學校長及首席訓導は本區より出張
を命せられ、又職員數名は東京府師範學校同窓會主催の旅行團に参加し御大
禮御式場を拜觀、一月八日児童一同に對し其の狀況につき訓話す

十 御大禮奉祝成績品展覽會

昭和三年十二月六日より同十日迄五日間、本區主催のもとに有馬小學校日本
橋高等小學校講堂に於て區内市立小學校児童成績品展覽會を開催し、本校も
亦これに参加し約千點の出品をなせり

十一 聯合唱歌會參加

日本橋區訓導協議會唱歌部主催のもとに、十二月十五日を以て有馬小學校講
堂にて本區市立小學校聯合唱歌會を開催し、本校よりは尋常六年及一年の女
兒出演多數児童傍聽席に參列し良好なる成績を舉ぐ

十二 國民新聞社主催小學校児童成績品展覽會出品

國民新聞社の主催により、全國小學校児童の成績品を蒐集し、上野東京博物

館別館に於て御大禮奉祝展覽會開催せられ、本校よりは圖畫、書方、手工、裁
縫、手藝等の作品二十數點を出品し、内二點は献上品として採擇せられ十一
點は褒賞を受けたり

十三 東京市主催御大禮奉祝式につき児童作品出品

昭和三年十二月十三日東京市に於て、聖上皇后兩陛下の御幸啓を仰き、上野
にて奉祝式舉行につき展覽品として本校より十數點の児童作品を出品せり

十四 奉祝記念綴方出品

本區訓導協議會國語部の計畫により、區内市立小學校児童の綴方を蒐集せら
れたるにつき、本校より各學年を通じ二點つつ優秀品を選擇して提出せり

十五 東京市奉祝式につき職員兒童鹵簿奉拜

昭和三年十二月十三日、本市主催奉祝式舉行につき、前日児童一同に對し奉
祝式舉行の由來及兒童心得訓話、奉祝式當日は三年生以上の児童を日本橋東
側に塔列せしめ鹵簿奉拜せしむ、尙學校長は學校を代表して上野奉祝場に參
列し職員總代二名兒童總代十六名は、上野式場入口に塔列し鹵簿を奉拜す

十六 勤績職員の受賞

本校訓導日野清次郎、山田景光、保姆佐々木まさみの三名本市勤続十五年以上にして勤勞多きの故を以て、十二月十六日本區より同廿五日本市より表彰せられたるにより兒童一同に對しこれを告ぐると同時に訓話す

十七 記念植樹

本區堀江町々會より御大禮記念として、月桂樹一株寄贈せられこれを保存す

十八 記念郵便貯金の獎勵

本校にては節約の美風養成の爲、兼てより貯金を獎勵し來りしか特に御大禮の機會を善用し、一層これを獎勵し、爾來毎月二日郵便局員の校内出張を乞ひ、繼續實施中にして其の成績良好と認む

東京市十思尋常小學校

御大禮奉祝事項報告

十月十九日 全校兒童代々木練兵場に赴き、御大禮記念運動會を催し、奉祝の記念「メタル」を全兒童に頒與したり

十月末 國民教育獎勵會主催御大禮奉祝兒童作品展覽會に参加出品し、その内

圖書、書方、手工、各一點献上品の名譽を得たり

十一月六日 校長外訓導六名は職員兒童を代表し、宮城前所定の位置に於て御發聲の鹵簿を奉送し、歸校後校長は全兒童に訓話せり

十一月十日 午後二時より新講堂に於て、御大禮奉賀式を舉行し同三時校長發聲

天皇陛下 の萬歳を三唱し式後は全兒童を二隊に分ち、本區より交付せられたる紙製の國旗を振ひ、通學區域を一巡して祝意を發揚せり

尙當日は本區より給與の祝菓を兒童に頒ちたり

十一月十二日 校長は全兒童を集め、即位禮當日紫宸殿の儀に於て賜りたる勅語を奉讀して訓話せり

全 校長は職員兒童を代表し日本橋區役所に赴き奉賀言上の署名をなしたり

十一月十三日 大嘗祭につき全兒童を集めて校長訓話せり

十一月十六日 當日地方賜饌の光榮に浴せし職員左の如し

校長本吉小三郎、訓導笠原清七、木内キヤウ、中根喜作、青柳美重、野上有